

(仮称)

健康たいたい21

第4次 胎内市健康増進計画

第4次 胎内市歯科保健計画

(健口たいたいワッハッ歯プラン)

[いきいきと心豊かな人生を送ることを目指して…]

(素案)

令和7年11月

胎内市

はじめに（市長挨拶入る）

目次

第1章 計画の策定にあたって.....	1
1 計画策定の背景と趣旨.....	1
2 計画の期間.....	2
3 計画の位置づけ.....	3
4 本計画とSDGsとの関係.....	4
第2章 本市の現状と課題.....	5
1 統計資料からの現状.....	5
2 健康たいない21（第3次）の最終評価.....	21
3 次期（第4次）計画に向けた課題.....	34
第3章 計画の目指すところ.....	35
1 基本理念.....	35
2 計画の最終目標.....	35
3 基本方針.....	36
4 計画の体系.....	37
第4章 施策の展開（健康づくりの取組）.....	38
基本方針1 生活習慣の改善・こころの健康の維持及び向上.....	38
1 栄養・食生活・食育の推進.....	38
2 身体活動・運動.....	40
3 休養・こころの健康.....	42
4 飲酒・喫煙.....	45
5 歯と口の健康【第4次胎内市歯科保健計画（健口たいないワッハッ歯プラン）】	48
6 社会とのつながり・自然に健康になれる環境づくり.....	52
基本方針2 生活習慣病の発症予防・重症化の予防.....	56
基本方針3 生涯にわたる切れ目のない支援.....	59
1 母子保健.....	59
2 予防接種.....	63
第5章 計画推進のために.....	64
1 総合的な健康増進の推進体制.....	64
2 計画の進行管理と評価.....	64
3 計画の周知.....	64
4 成果指標一覧（再掲）.....	65

資 料 編.....	71
1 会議体設置要綱.....	72
2 胎内市健康づくり推進協議会委員名簿.....	74
3 計画策定経過.....	75
4 計画策定に関する実態調査.....	76

第1章 計画の策定にあたって

1 計画策定の背景と趣旨

(1) 計画策定の背景

わが国は、生活環境の向上や医療技術の進歩などにより、平均寿命は男女ともに延伸し、世界有数の長寿国となっています。その一方で、出生率の低下や高齢化率の上昇により少子高齢化が進んでいます。また、この急速な高齢化の進展や不規則な食生活や運動不足などによる生活習慣の変化などにより、がんや循環器疾患などの生活習慣病の割合が増加するなど疾病構造も変化してきています。

また、令和2年からの新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、人と人とのつながりの希薄化やコミュニティの弱体化などによる健康格差も新たな課題として加わりました。

今後人生100年時代を迎える中、社会が多様化・複雑化していく状況において、誰もがより元気で暮らしていくことができるよう、妊娠期から高齢期まで各世代のライフステージに応じた健康づくりの取組をさらに強化していくことが求められています。

国は、国民が主体的に取り組める新たな国民健康づくり運動として「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21）」を平成12年度より開始し、平成25年度から令和4年度にかけては「21世紀における第2次国民健康づくり運動」（第二次健康日本21）を推進、令和5年5月には、「21世紀における第3次国民健康づくり運動」（第三次健康日本21）の方向性を示しました。

新潟県においては、国の「健康日本21」を受け、令和7年4月に「健康にいがた21（第4次）」、「新潟県歯科保健医療計画（第6次）」、「第4次新潟県食育推進計画」、「新潟県がん対策推進計画（第4次）」を策定し、県民の健康寿命が延伸し、すべての世代が生き生きと暮らせる「健康立県」の実現を目標に、県民の健康の増進を総合的に推進しています。

(2) 計画策定の趣旨

本市は、平成17年度の合併以降、「胎内市健康増進計画 健康たいない21」に基づき、「健康寿命の延伸」に向けた様々な取組を行ってきました。

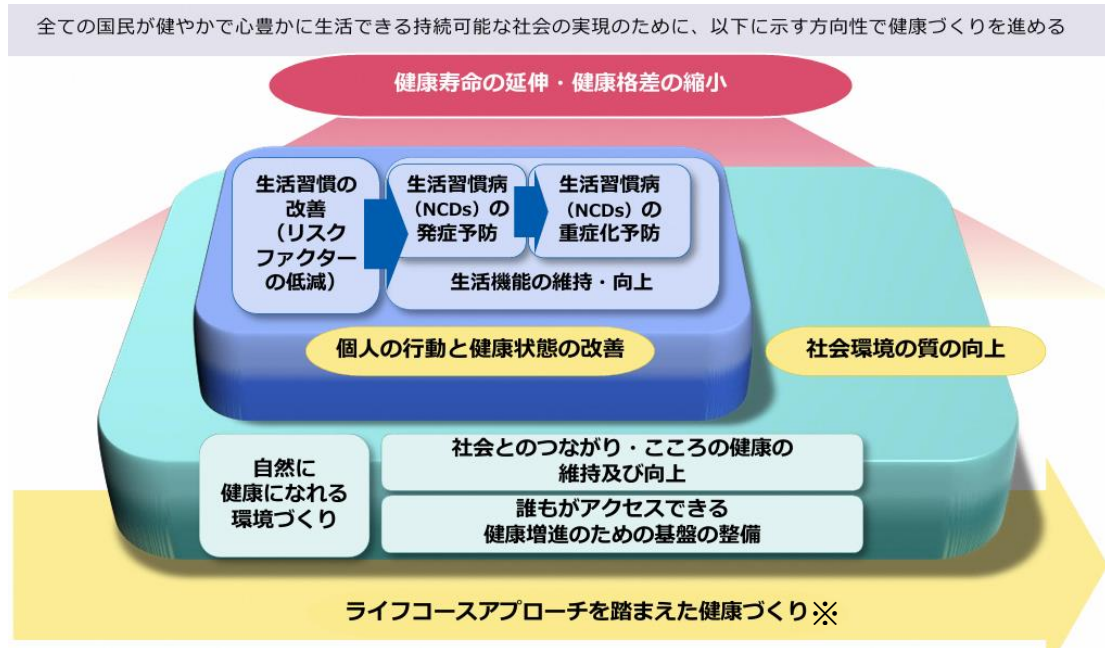
この度、令和8年3月末に「胎内市健康増進計画 健康たいない21（第3次）」及び「第3次胎内市歯科保健計画（健口たいないワッハッ歯プラン）」が5年間の計画期間を終了するにあたり、これまでの計画の成果と反省を踏まえ、さらなる取組の充実や社会環境の変化など新たな課題等に対応するため、「胎内市健康増進計画 健康たいない21（第4次）」を策定します。

この計画は、生活習慣及び社会環境の改善を通じて、市民一人ひとりがいつまでも健康を実感しながら、生き生きとした生活を送ることができ、『その人らしい豊かな人生』を過ごすことができるよう、市民の健康増進の総合的な推進を図るための基本方針かつ行動計画を示すものとなります。

なお、「健康たいない21（第4次）」は、これまで独立計画であった「胎内市歯科保健計画」を包含し、新しい型で「健康たいない21（第4次）」を策定します。計画の包

含により、市民の健康づくりを一体的にかつ相互に連携を図り、さらに充実した健康づくりができるよう推進していきます。

【国の健康日本 21（第三次）の概念図】



※ ライフコースアプローチとは、各ライフステージを対象にした対策にとどまらず幼児期から高齢期に至るまで人の一生を通して継続した対策を講じることを意味します。

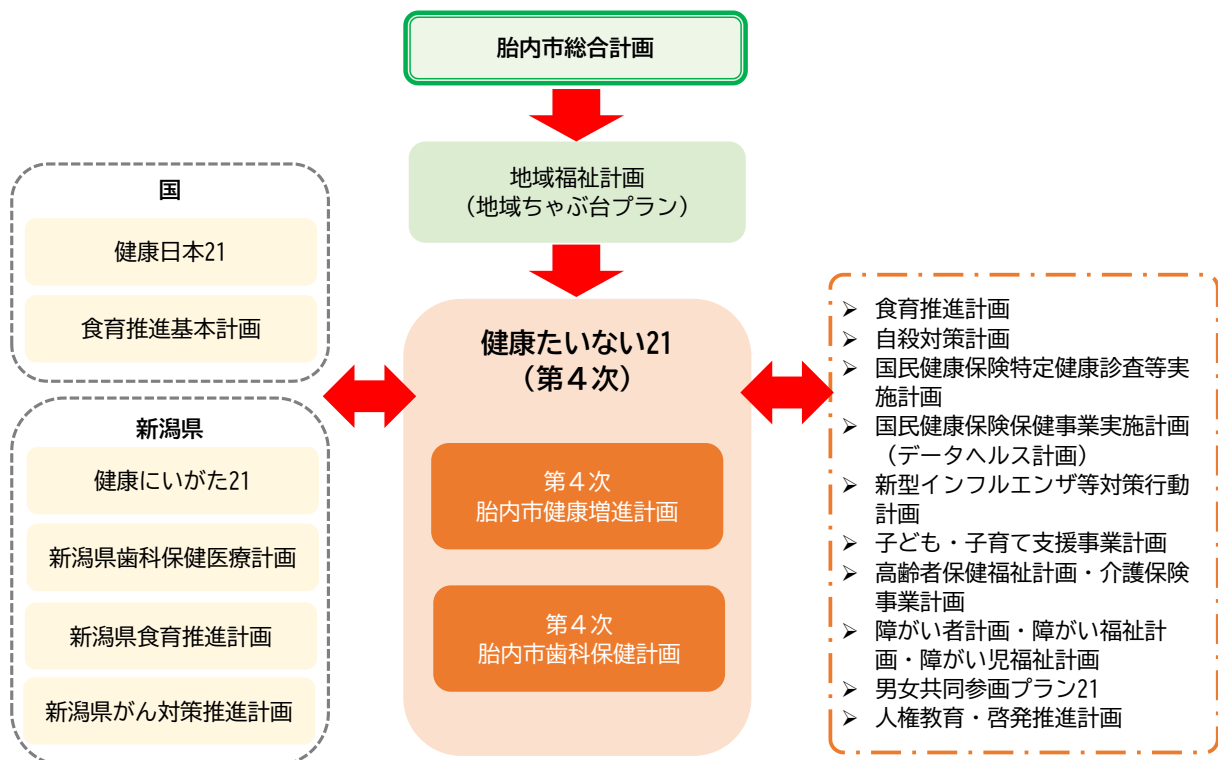
2 計画の期間

本計画の計画期間は、国の「健康日本 21（第三次）」との整合を図り、令和 8 年度から令和 17 年度までの 10 年間とします。なお、計画の進捗や国の動向、社会情勢等の変化等に対応するため、原則として計画の中間年（令和 12 年度）を目途に見直しを行うこととします。

令和 3 年度 ～令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度	令和 13 年度	令和 14 年度	令和 15 年度	令和 16 年度	令和 17 年度
健康たいない21 (第3次)	健康たいない21（第4次） 第4次 胎内市健康増進計画 第4次 胎内市歯科保健計画 （健口たいないワッハッ歯プラン）									
第3次胎内市 歯科保健計画(健口たいない ワッハッ歯プラン)										
評価・見直し	※必要に応じて見直し									評価・見直し

3 計画の位置づけ

「健康たいない 21（第4次）」（以降、本計画という。）は、長期的な展望に基づき、本市のまちづくりの将来目標を示す市政の最も基本となる「総合計画」や国・県の関連法や計画との整合を図り、「地域福祉計画（地域ちやぶ台プラン）」、「食育推進計画」、「自殺対策計画」、「国民健康保険特定健康診査等実施計画」、「国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）」、「新型インフルエンザ等対策行動計画」、「子ども・子育て支援事業計画」、「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」、「障がい者計画・障がい福祉計画・障がい児福祉計画」、「男女共同参画プラン21」、「人権教育・啓発推進計画」と整合を図りながら策定するものです。



4 本計画とSDGsとの関係

SDGsとは国連サミットで採択された持続可能な開発目標の略称で、「誰一人取り残さない」持続可能な世界を実現するため、国連に加盟する全ての国が達成する目標として、17のゴール（目標）が定められています。

SDGsの「誰一人取り残さない」という考え方は、住民の主体的な健康づくりを地域全体で支え、誰もが健康で互いに支え合いながら生き生きと暮らせるまちを目指す本計画の基本理念と一致するものです。

本市においても、SDGsの視点を踏まえ、「3. すべての人に健康と福祉を」、「11. 住み続けられるまちづくりを」、「17. パートナースhipで目標を達成しよう」などの目標達成に資する施策を推進していきます。



出典：国際連合広報センター

SDGsのうち、本計画に向けた取組との関係性が深いものは、次のとおりです。

目標 (GOALS)	目標到達に向けた取組の方向性
<p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>3. すべての人に健康と福祉を</p> <p>あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進します。</p>
<p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>11. 住み続けられるまちづくりを</p> <p>都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にします。安全かつ環境に配慮した公共スペースをつくることを目指します。</p>
<p>17 パートナースhipで目標を達成しよう</p>	<p>17. パートナースhipで目標を達成しよう</p> <p>誰一人取り残さない持続可能な社会を実現するために実施手段を強化し、グローバル・パートナースhip（地球規模の協力関係）を活性化します。</p>

第2章 本市の現状と課題

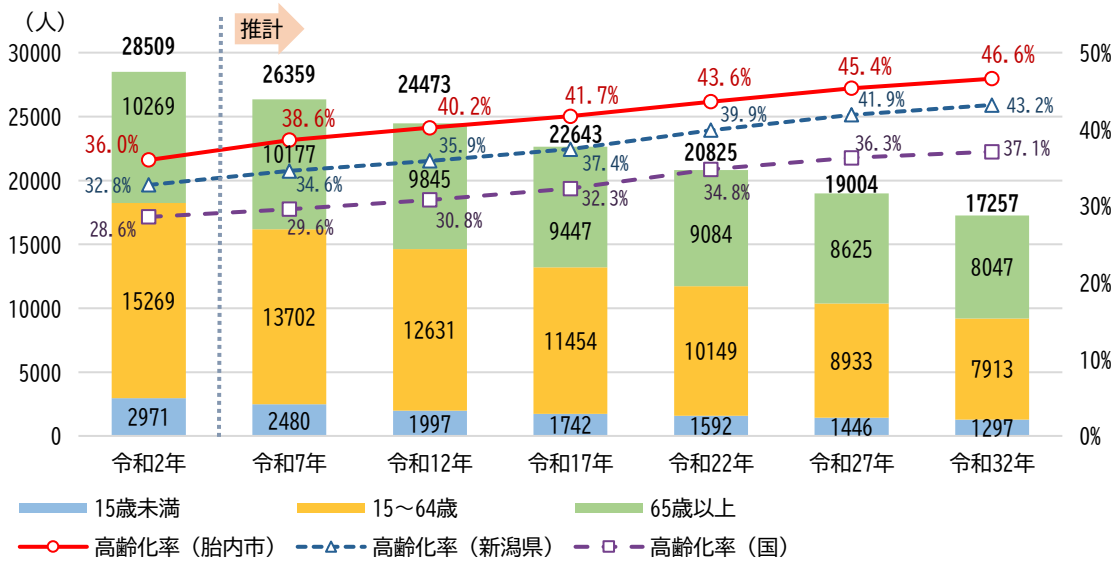
1 統計資料からの現状

(1) 人口の推移

① 総人口の推移

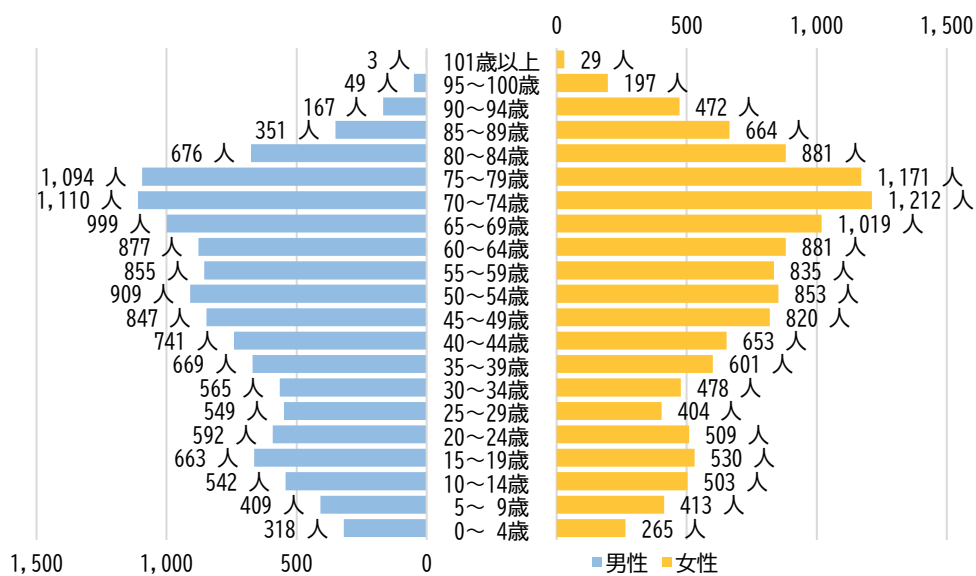
本市の人口は、令和2年からの人口推移をみると、人口は減少し、高齢化率も令和2年の36.0%から、令和32年の46.6%と上昇することが推測され、国や新潟県と比べても高齢化の進展が伺えます。

<図 人口及び高齢化率の推移と将来推計>



データ出典：国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所

<図 人口ピラミッド (R7.9.30)>

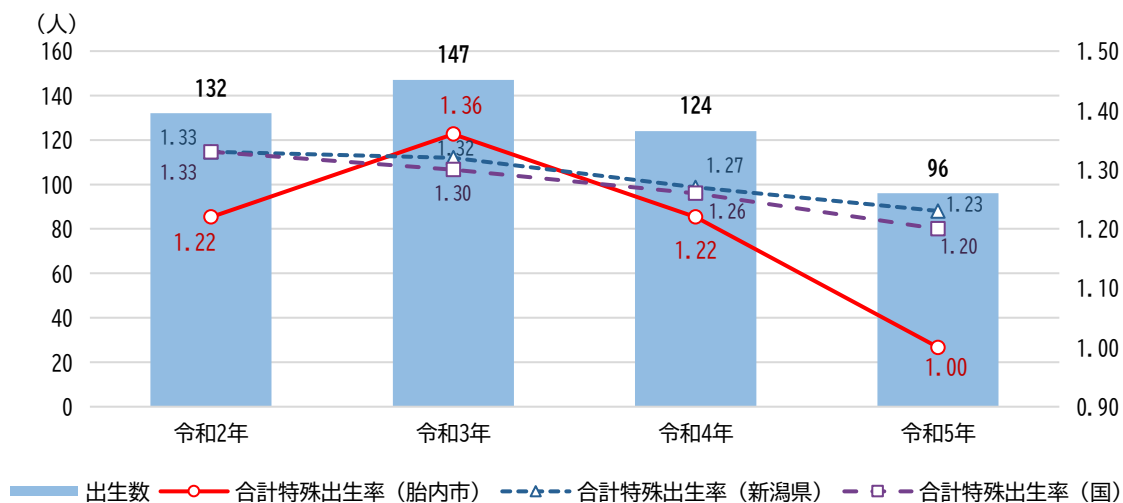


データ出典：住民基本台帳

②出生の状況

本市の出生数は減少傾向にあります。合計特殊出生率についても、近年は減少傾向にあり、国や新潟県より低くなっています。

<図 出生数および合計特殊出生率の推移>



データ出典：福祉保健年報

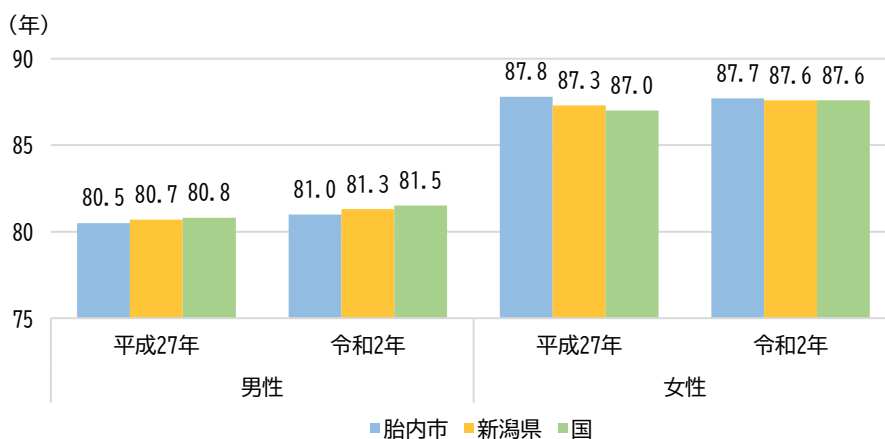
(2) 寿命や疾病等の状況

①平均寿命と健康寿命

令和2年における本市の平均寿命は、男性が81.0年、女性が87.7年で、男性では国や新潟県を下回っています。

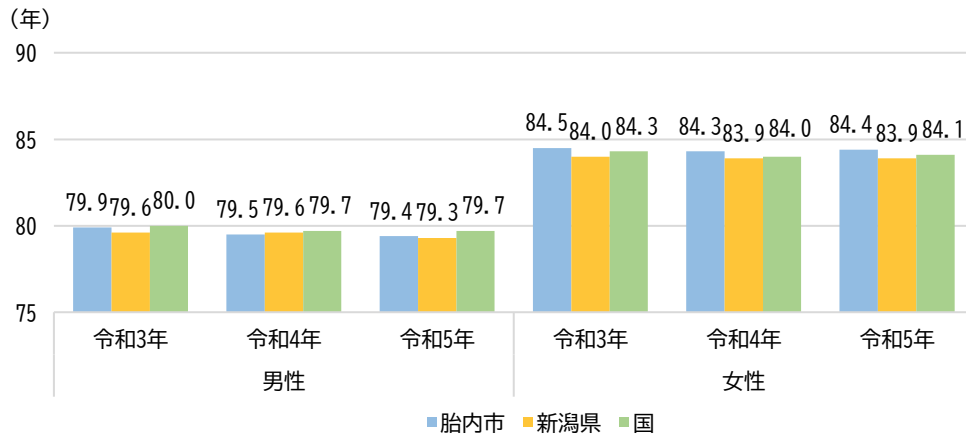
令和5年における本市の健康寿命は、男性79.4年、女性84.4年となり、女性では県をやや上回っています。

<図 平均寿命>



データ出典：市区町村別生命表

<図 健康寿命（平均自立期間）>

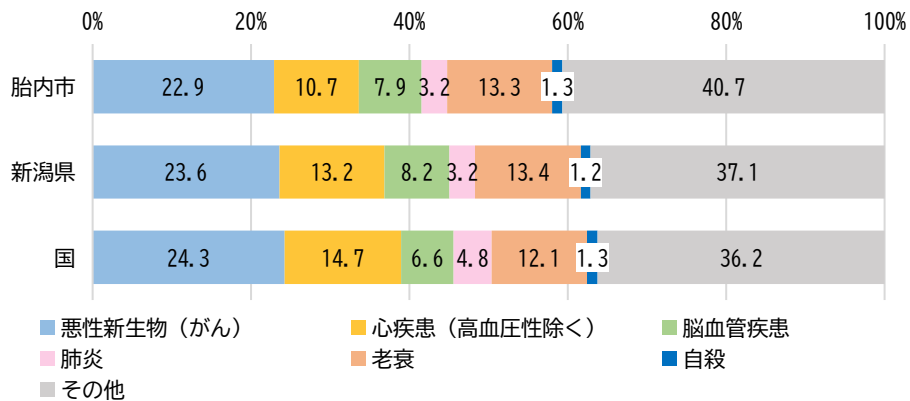


データ出典：データヘルス計画

②主な死因別死亡割合

本市の主な死亡原因では、「悪性新生物（がん等）」、「心疾患（高血圧症を除く）」、「脳血管疾患」などの生活習慣病によるものが全体の約4割を占めています。

<図 死因別死亡割合>



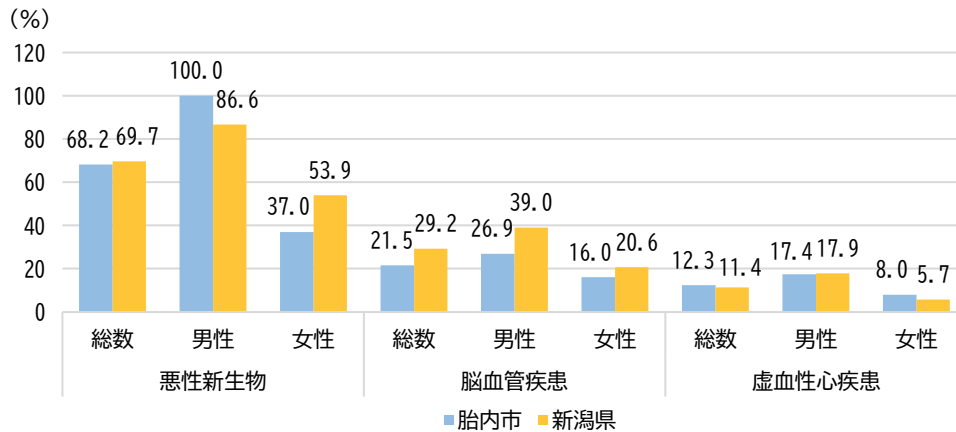
データ出典：福祉保健年報

③年齢調整死亡率

(年齢構成の異なる地域間で死亡状況の比較ができるように年齢構成を調整しそろえた死亡率。人口10万対。)

男性では悪性新生物において、県を上回っています。

<図 3大死因の年齢調整死亡率(人口10万対)>



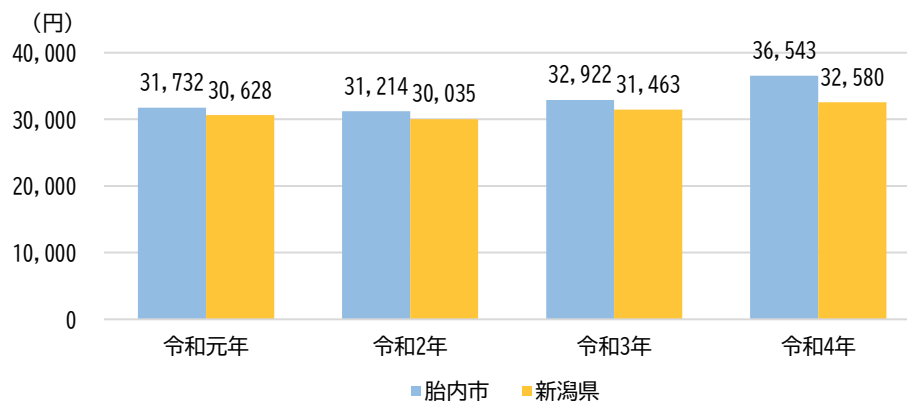
データ出典：福祉保健年報

④1人当たりの月間医療費

本市の一人当たりの医療費は年々増加しています。**令和元～4年度**の間、県を上回っています。

<図 1人当たりの月間医療費の推移>

※最新数値に更新予定

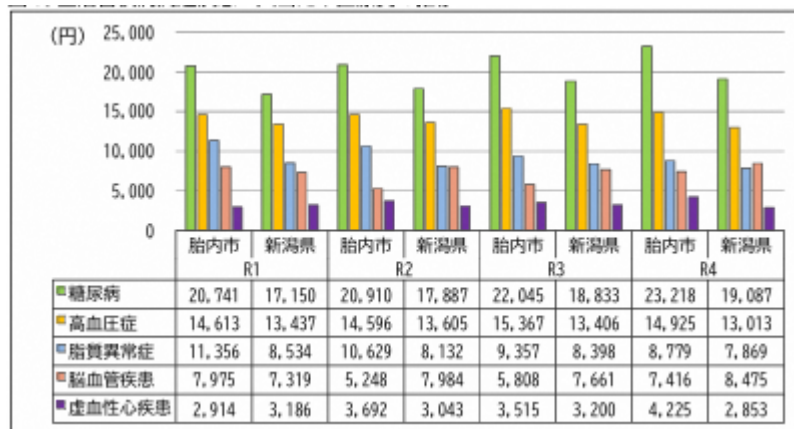


データ出典：データヘルス計画

⑤医療費（国民健康保険）に占める生活習慣病の割合

<図 医療費（国民健康保険）に占める生活習慣病の割合の推移>

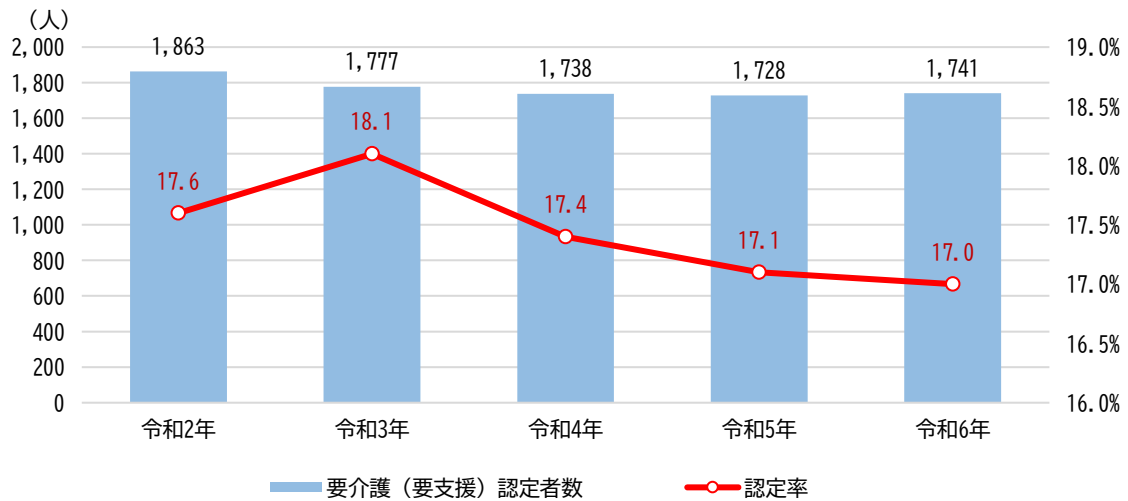
※最新数値に更新予定



⑥要支援・要介護認定者数と認定率

本市の要支援・要介護認定者数は、令和6年で1,741人となっています。また、要支援・要介護認定率は、令和3年の18.1%を境に低下傾向にあります。

<図 要支援・要介護認定者数と認定率の推移>



データ出典：介護保険事業状況報告

⑦要支援・要介護認定の原因疾患

心臓病、骨折関節疾患、認知症を含む精神疾患が多くなっています。また、認知症を含む精神疾患では、介護度が重度の方が多傾向にあります。

<図 要支援・要介護認定の原因疾患（令和6年度）>

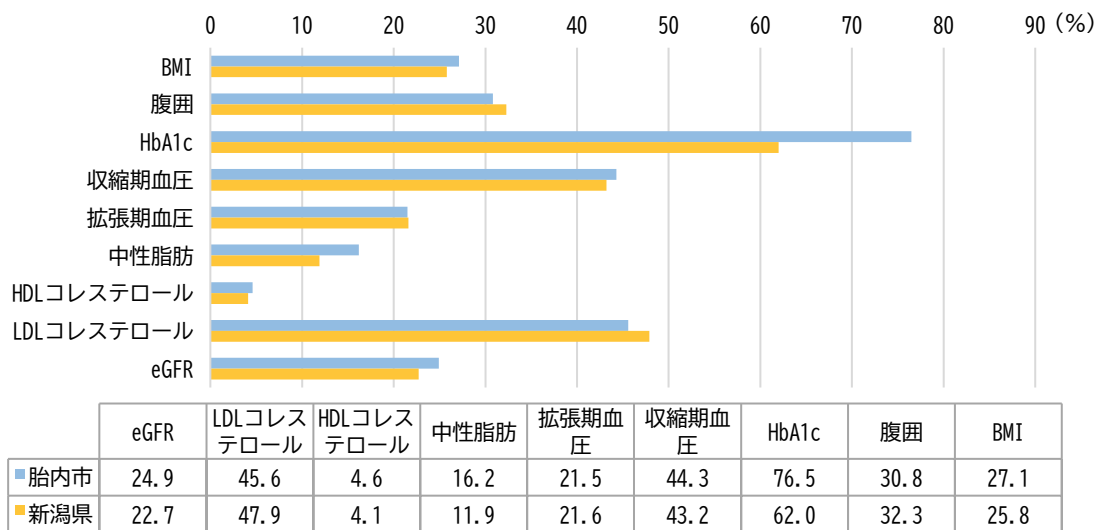
原因疾患	軽度	重度	合計
心臓病 (人)	632	333	965
(%)	65.5	34.5	100.0
骨折関節疾患 (人)	553	272	825
(%)	67.0	33.0	100.0
認知症を含む精神疾患 (人)	346	289	635
(%)	54.5	45.5	100.0
糖尿病 (人)	280	143	423
(%)	66.2	33.8	100.0
脳血管疾患 (人)	241	154	395
(%)	61.0	39.0	100.0
がん (人)	109	47	156
(%)	69.9	30.1	100.0
難病 (人)	34	17	51
(%)	66.7	33.3	100.0
その他 (人)	673	340	1013
(%)	66.4	33.6	100.0

軽度：要支援1～要介護2、重度：要介護3～要介護5

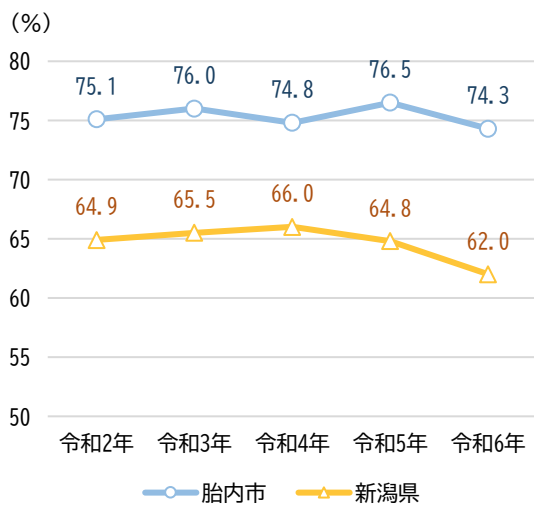
⑧糖尿病の有病者・予備群の状況

HbA1cにおいて、有所見者が県より高くなっており、長年同様の傾向が見られます。また、BMIも県より高い傾向が続いています。

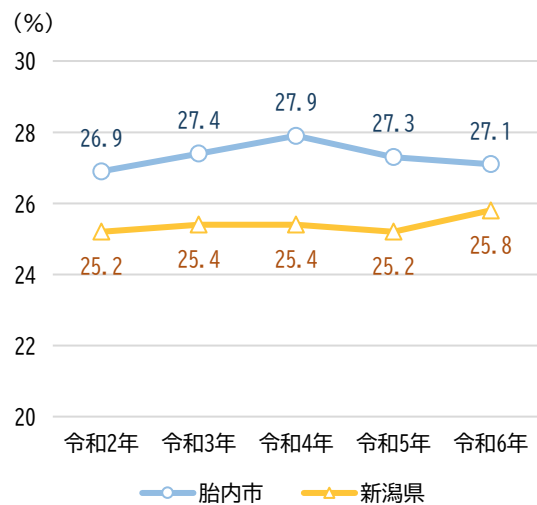
<図 健診有所見者状況（令和6年度）>



<図 HbA1c 有所見者の推移>



<図 BMI 有所見者の推移>



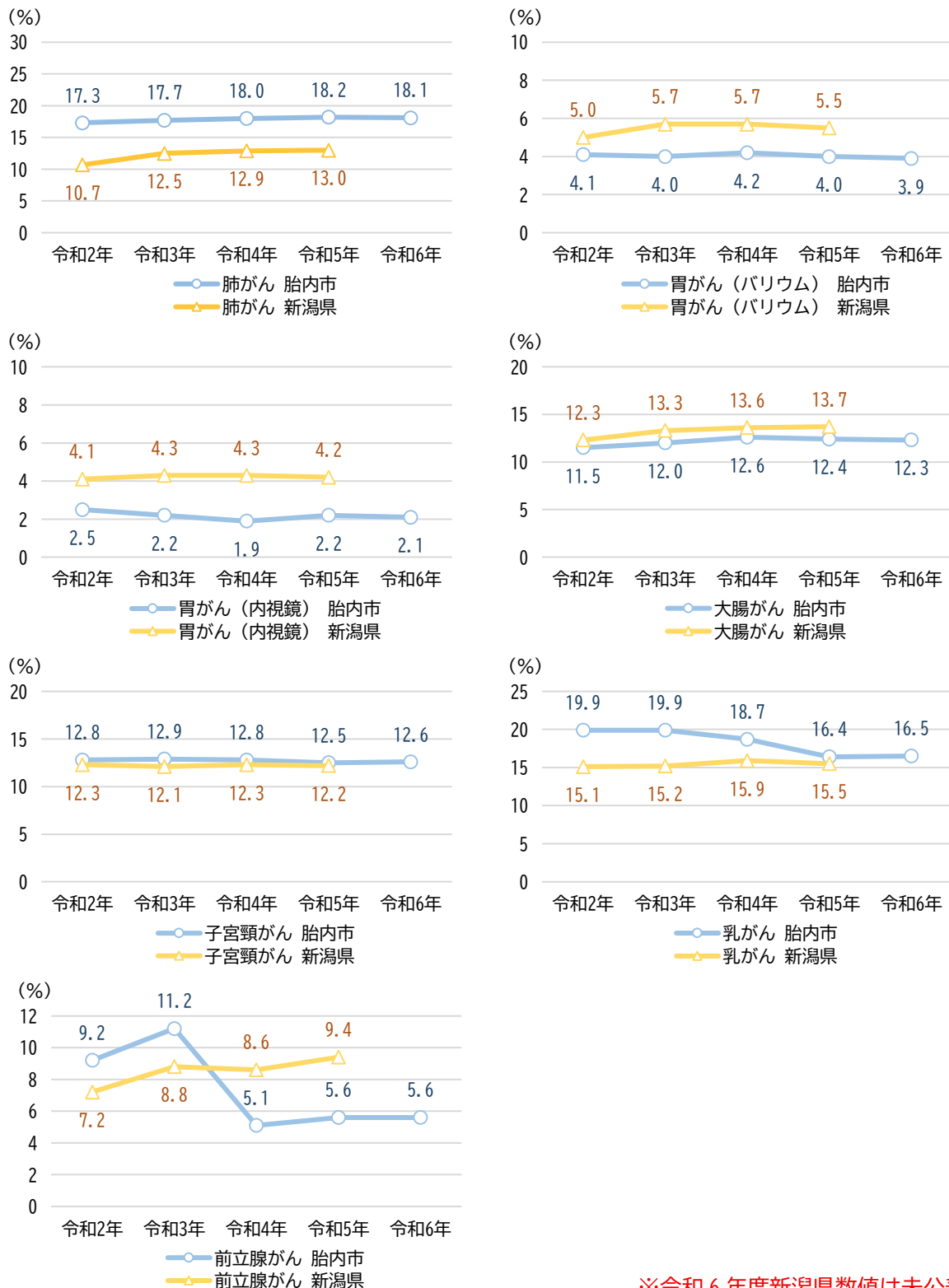
(3) 特定健診、各種健（検）診の受診状況

①がん検診受診率

肺がん検診受診率は県より高い水準で推移していますが、肺がん以外の検診受診率は県と同水準又は県を下回っています。

前立腺がんでは令和4年に大幅に低下し、低迷状態が続いています。

<図 がん検診受診率の推移（県比較）>

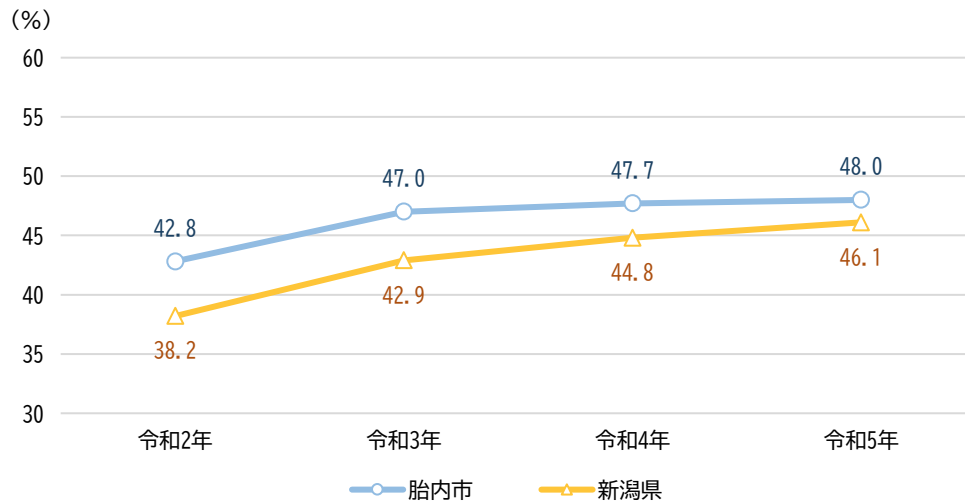


※令和6年度新潟県数値は未公表

②特定健診受診率

特定健診受診率は、県より高い水準で令和3年の47.0%から横ばいで推移しています。

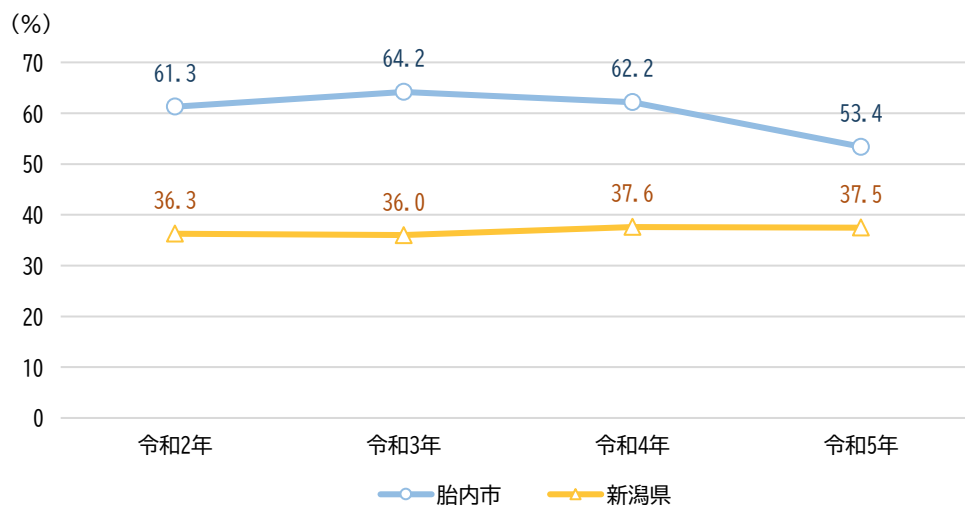
<図 特定健診受診率の推移（県比較）>



③特定保健指導実施率

特定健診受診率は、令和3年の64.2%から低下傾向にあり、令和5年では53.4%となっています。

<図 特定保健指導実施率の推移（県比較）>

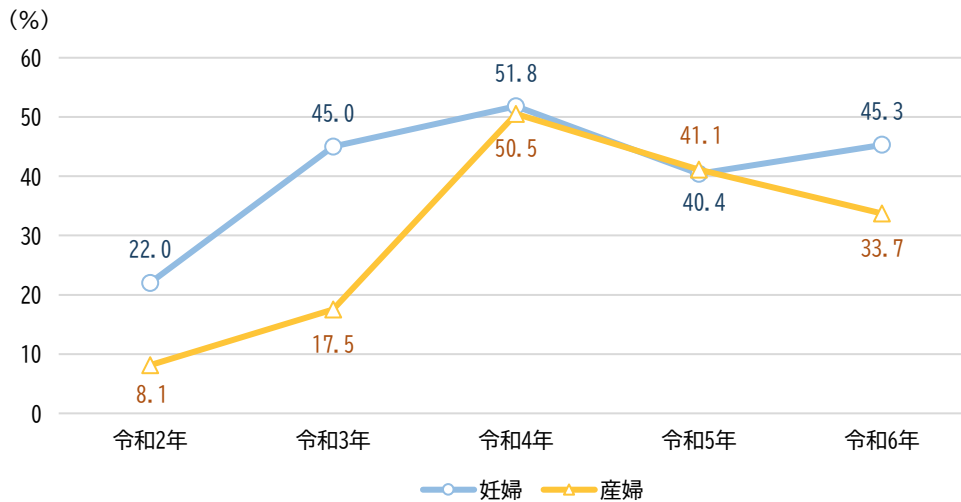


(4) むし歯の状況

①妊産婦歯科健診受診率

妊婦歯科健診の受診率については、令和4年以降増減はありますが、横ばいで推移しています。また、産婦歯科健診の受診率については、令和3年より減少傾向となっています。

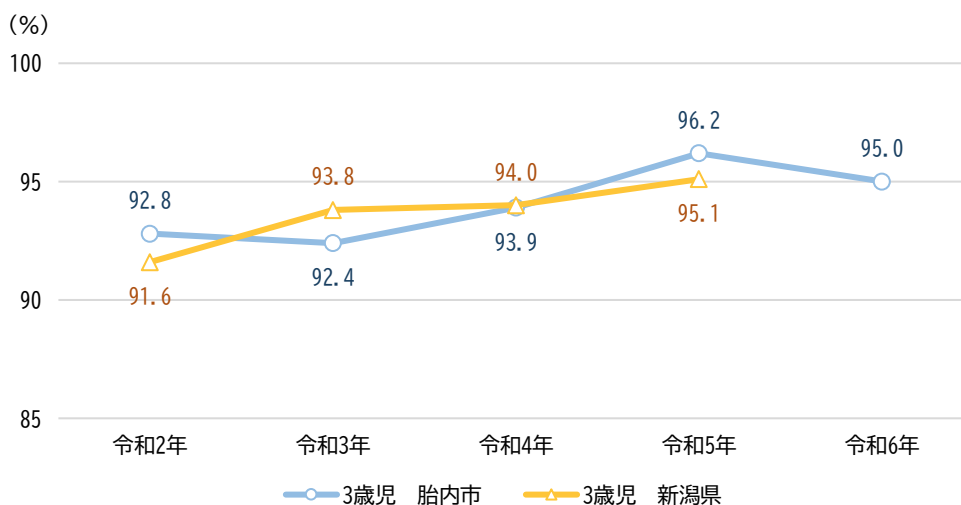
<図 妊産婦歯科健診受診率の推移>



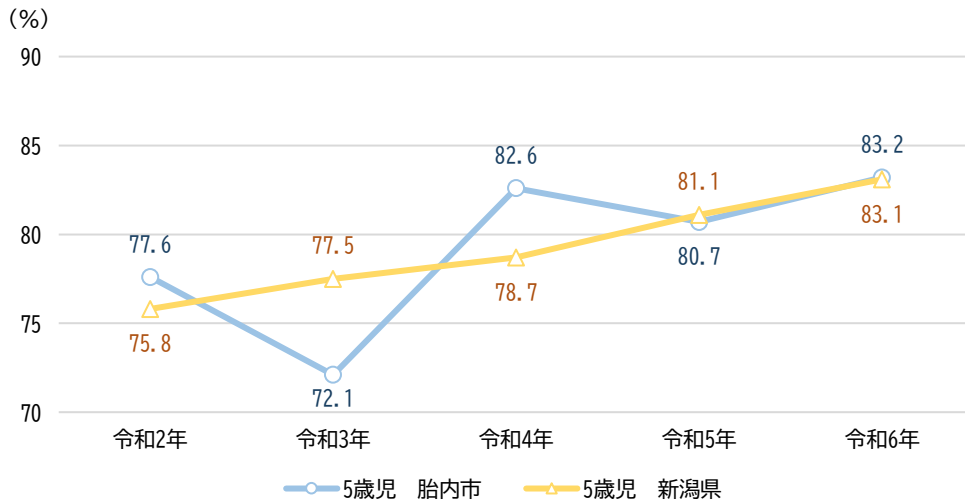
②むし歯のない子どもの割合（3歳・5歳・12歳）

むし歯のない子どもの割合については、3歳児では、令和3年より上昇傾向となっていましたが、令和6年で低下に転じています。5歳児では、令和4年より横ばいで推移しています。12歳児では、令和3年より上昇傾向となっており、県を上回っています。

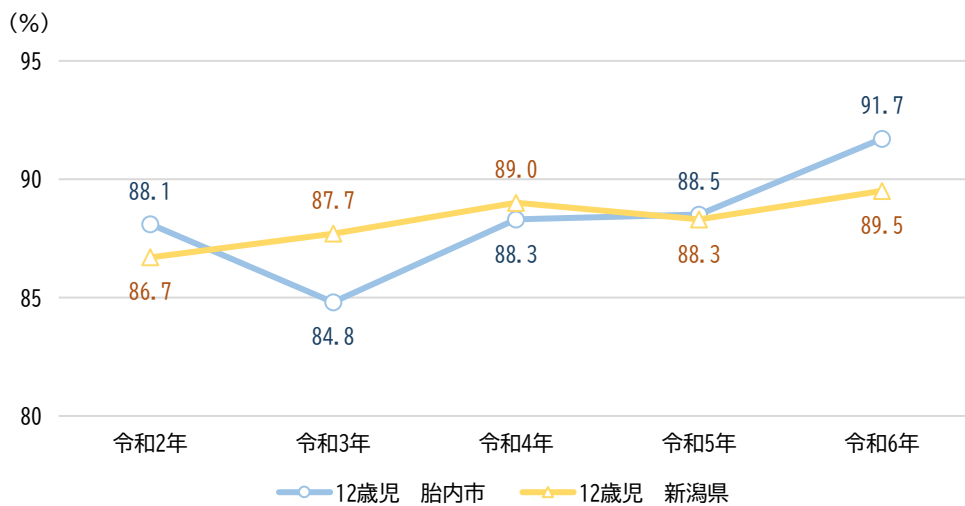
<図 むし歯のない子どもの割合（3歳）の推移>



<図 むし歯のない子どもの割合（5歳）の推移>



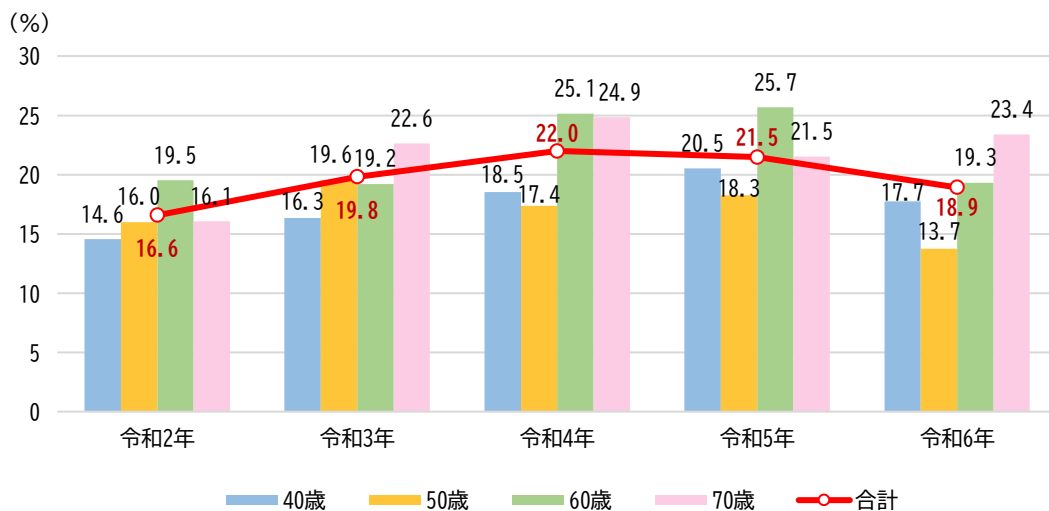
<図 むし歯のない子どもの割合（12歳）の推移>



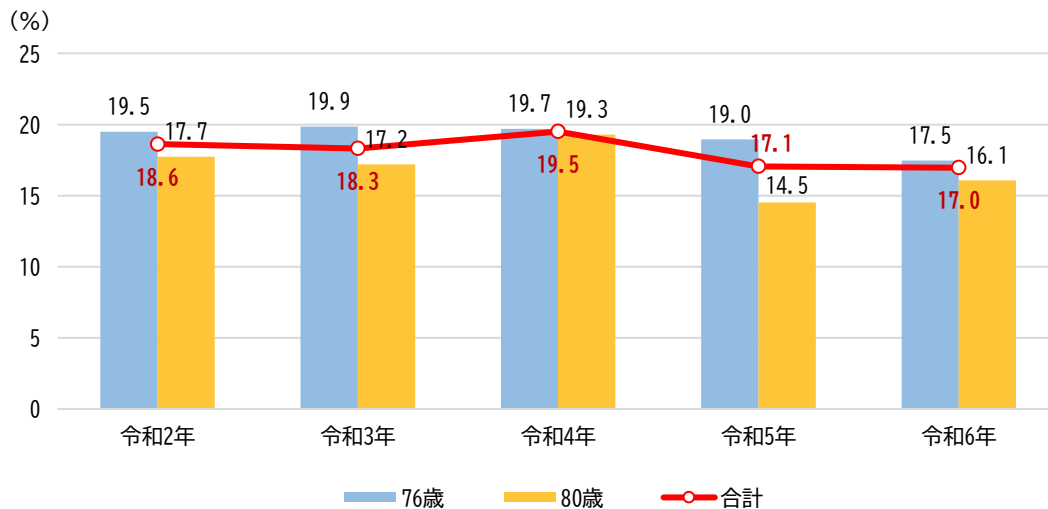
③成人歯科健診受診率

成人歯科健診受診率は60歳以上で高い傾向にあり、50歳代で低くなっています。

<図 成人歯科健診受診率（40～70歳）の推移>



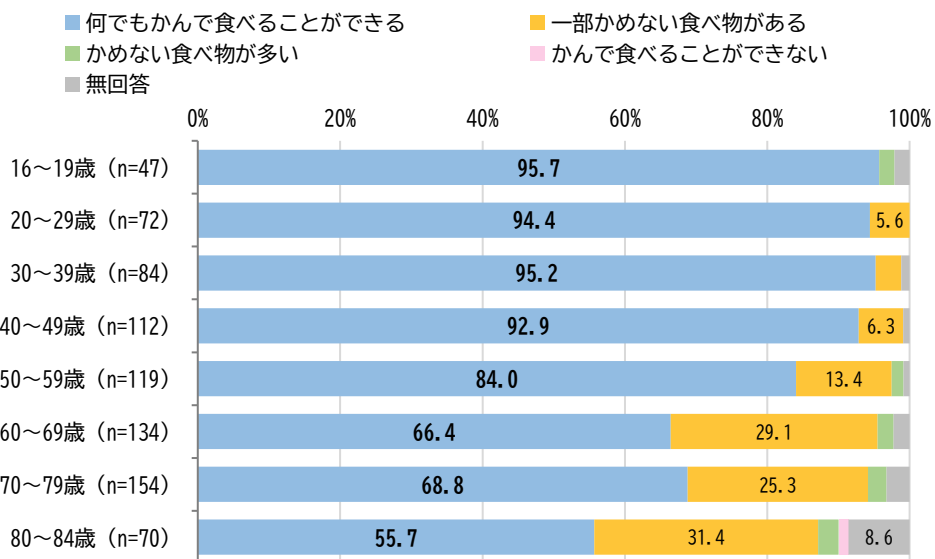
<図 成人歯科健診受診率（76、80歳）の推移>



④よく噛める人の割合

何でもかんで食べることができる人の割合は、年代が高くなるほど低下し、60歳代で66.4%、70歳代で68.8%、80歳代で55.7%となっています。

<図 よく噛める人の割合（年代別）>



データ出典：健康づくりに関するアンケート

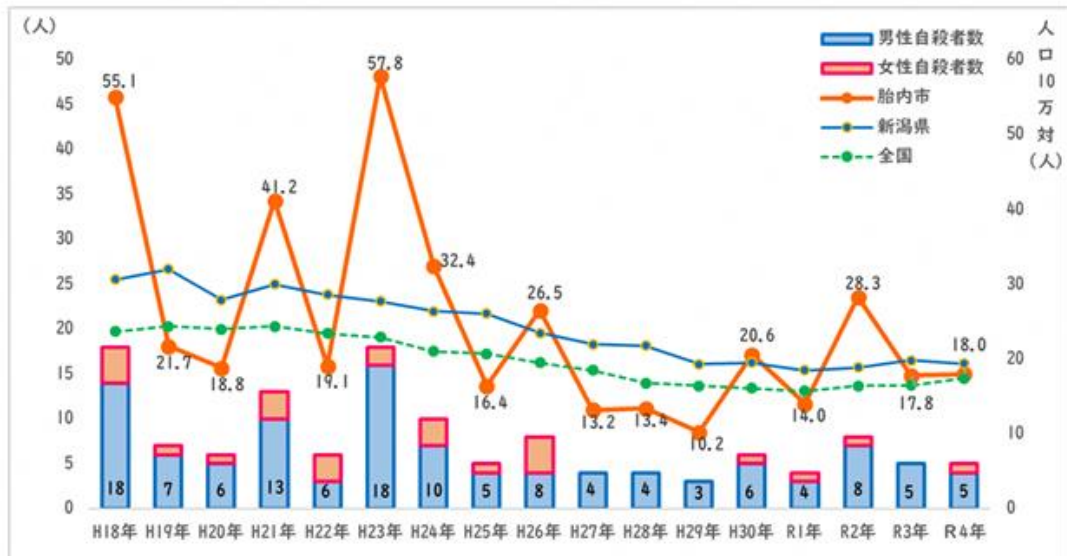
(5) 自殺に関する状況

①自殺死亡率

自殺死亡率をみると、増減を繰り返しながら減少傾向にあります。令和2年の自殺死亡率は28.3に急上昇しましたが、コロナ禍で生活の制限などがあつたことも少なからず影響していることが推測されます。また、平成30年以降自殺死亡率は14.0以上とやや高止まりしている状況です。

<図 自殺死亡率と自殺死亡者数の推移>

※最新数値に更新予定



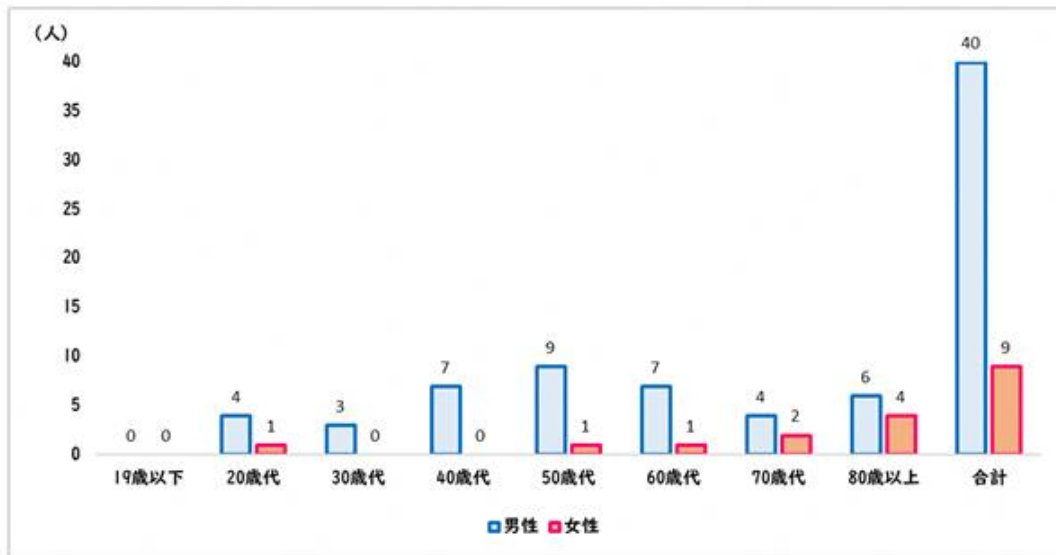
データ出典：厚生労働省「人口動態統計」

②自殺者の性・年代別自殺死亡率

累計自殺者数を年代別・男女別で見ると、男性は50歳代の働き盛り世代に多く、女性は80歳以上の高齢者が多くなっています。男女比では、男性が女性の約4倍と圧倒的に多くなっています。年代別にみると、19歳以下の自殺者はいませんでした。20歳代の5人中4人が令和元年以降のコロナ禍での自殺でした。

<図 胎内市の年代別・男女別自殺者数（H25～R4年の累計）>

※最新数値に更新予定



データ出典：厚生労働省「人口動態統計」

(6) 母子保健に関する状況

①妊産婦

妊娠届出数は年々減少傾向ですが、個別支援計画の作成は年々増加しています。

<表 妊娠届け出数の推移>

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
人数	145人	122人	106人	98人	87人

データ出典：健康づくり課統計

<表 個別支援計画*1作成者数と作成率の推移>

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
人数	7人	6人	10人	10人	12人
率	4.8%	4.9%	8.7%	9.4%	12.0%

データ出典：健康づくり課統計

*1個別支援計画：より手厚い支援や継続的な支援、関係者の調整等が必要と判断される妊婦等を対象に作成される支援計画。

②乳幼児

2か月児訪問対象家庭の約3割は継続した支援が必要な状況です。また、相談者の多くは継続した相談を希望され、利用しています。

<表 2か月児訪問等実施家庭の支援状況>

	対象 家庭数	要支援家庭数(割合%)			(再掲) 支援対象者別の 内訳(重複あり)	
		初回判定区分			要支援産婦 数(割合%)	要支援乳児 数(割合%)
		養育支援	経過観察			
令和6年度	104	38 (36.5)	11 (10.1)	27 (26.0)	15 (14.4)	35 (33.7)
令和5年度	100	23 (23.0)	5 (5.0)	18 (18.0)	6 (6.0)	23 (23.0)
令和4年度	124	52 (41.9)	4 (3.2)	48 (38.7)	26 (21.0)	39 (31.7)

データ出典：健康づくり課統計

<表 臨床心理士による相談会実施状況>

	開催回数	相談者 実(延)	相談結果(延)		
			終結	要観察 (要相談)	その他
令和6年度	12	9(25)	0	24	1
令和5年度	12	6(21)	1	20	0
令和4年度	12	11(28)	3	25	0

データ出典：健康づくり課統計

<表 相談件数の推移>

() は養育支援*2

年度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
電話・ 窓口相談	妊産婦	101(67)件	104(56)件	92(49)件	137(61)件	132(59)件
	乳児	199(49)件	197(47)件	215(35)件	225(54)件	143(36)件
	幼児	113(15)件	155(50)件	138(36)件	121(16)件	145(58)件
	学童	8(5)件	30(25)件	29(20)件	18(16)件	23(20)件
	思春期	3(3)件	0(-)件	8(8)件	17(13)件	12(10)件
	合計	424(139)件	486(178)件	482(148)件	518(160)件	455(183)件
こども家庭相談		32件	51件	52件	58件	62件

データ出典：健康づくり課統計

*2養育支援：様々な理由で子どもの養育に困難を抱える家庭に対し、保健師、助産師などの専門職が訪問等を通じて、養育上の問題の解決や負担の軽減を図るための支援

2 健康たいない21（第3次）の最終評価

（1）前計画の評価の目的

健康たいない21（第3次）が令和7年度に最終年度を迎えるにあたり、計画策定時に設定した目標の達成状況や、関連する取り組みの状況の評価するとともに、この間の健康づくり対策を取り巻く環境や社会的変化、制度の変更なども踏まえて、その課題を明らかにし、今後の健康づくり計画に反映させることを目的に評価を行いました。

（2）最終評価の方法

計画策定時に設定した目標および評価指標について、目標値と計画策定時現状値（ベースライン値（令和元年度））、令和6年度現状値を比較するとともに、分析上の課題や関連する諸々の動向も踏まえ、目標に対する達成状況を分析・評価しました。

評価をするにあたっては、国、県、市、関係機関・団体の取り組み状況を整理するとともに、市民等を対象としたアンケート調査を実施し、評価・まとめを行いました。

（3）最終評価結果

【目標の達成状況】

区分	評価（改善率）の基準	項目数	割合
A（目標達成）	目標達成、または改善率90%以上	82	47.7%
B（改善）	ベースラインより改善（改善率50%以上90%未満）	15	8.7%
C（やや改善）	ベースラインより改善（改善率10%以上50%未満）	11	6.4%
D（変わらない）	ベースラインから変化がみられない（改善率-10%以上10%未満）	6	3.5%
E（悪化）	ベースラインより悪化（改善率-10%未満）	53	30.8%
-（未判定）	数値が未把握なものや把握困難なものなど、判定ができないもの	5	2.9%
合計		172	

*改善率：計算式＝（現状値-ベースライン）／（目標値-ベースライン）×100

*目標値：第3次計画の目標値

*ベースライン：令和元年度の値

*現状値：令和6年度の値

評価については県の「健康にいがた21（第3次）」を参考とし、上表のとおり、A～Eおよび未判定で評価しました。

評価指標172項目について計画策定時と最新値を比較し、「目標達成」「改善」「やや改善」は全体の約6割となりました。

【健康たいない21（第4次）の成果指標における評価一覧】

評価指標名	ベースライン値 (令和元年度)	現状値 (令和6年度)	目標値 (令和6年度)	最終評価	
1. 母子保健					
妊娠・出産について満足している者の割合	93.7%	95.9%	93.7%以上	A	
今後もこの地域で子育てしていきたい人の割合	95.1%	93.8%	95.1%以上	A	
乳幼児健診受診率					
(4か月児健診)	100.0%	100.0%	100.0%	A	
(7か月児健診)	99.3%	100.0%		A	
(1歳6か月児健診)	100.0%	100.0%		A	
(3歳児健診)	100.0%	100.0%		A	
3歳児健診における肥満者の割合	5.9%	8.1%	5.8%以下	E	
健診における肥満者の割合					
(こども園・保育園)	6.0%	8.2%	5.8%以下	E	
(小学校)	9.7%	12.0%	9.6%以下	E	
(中学校)	10.7%	12.6%	10.6%以下	E	
赤ちゃんふれあい教室において生命の尊さを学ぶことができたと答えた中学生の割合	100.0%	100.0%	100.0%	A	
2. 歯科保健					
(1)乳幼児期					
歯や口の元気指標	重点指標 むし歯のない1歳6カ月児の割合	99.4%	100.0%	99.0%	A
	むし歯のない3歳児の割合	91.9%	95.0%	93.0%	A
	3歳児一人平均むし歯数	0.20本	0.13本	0.20本以下	A
	5歳児一人平均むし歯数	1.41本	0.97本	1.12本以下	A
フッ素塗布を定期的に受けている3歳児の割合	51.8%	65.8%	55.0%	A	
毎日仕上げ磨きしている1歳児の割合	98.7%	95.1%	100.0%	E	
毎日仕上げ磨きしている3歳児の割合	97.8%	99.4%	98.0%	A	
気軽に相談できる歯科医がある3歳児の割合	61.1%	78.3%	70.0%	A	
1日3回以上間食をする1歳6か月児の割合	15.6%	60.0% <small>(園と家でのおやつ回数計)</small>	13.0%	E	

評価指標名		ベースライン値 (令和元年度)	現状値 (令和6年度)	目標値 (令和6年度)	最終評価
よく噛んで食べている3歳児の割合		87.6%	90.7%	90.0%	A
(2)園児期・学齢期					
歯や口の元気指標	重点指標 歯周疾患要観察者（GO） 又は歯肉炎（G）を有する中 学3年生の割合	27.9%	19.6%	20.0%以下	A
	12歳児一人平均むし歯数	0.46本	0.19本	0.40本以下	A
	むし歯のない12歳児の割合	83.0%	91.7%	85.0%	A
	歯周疾患要観察者（GO）又 は歯肉炎（G）を有する小学 5年生の割合	7.8%	20.8%	5.0%以下	E
フッ素洗口を実施している園児・児童・生徒の割 合（4～14歳）		98.3%	100.0%	99.0%	A
歯・口腔の状態を定期的に自己観察している中学 1年生の割合（週1回以上）		49.1%	31.9% <small>（毎日観察している割合）</small>	50.0%	E
デンタルフロスを使用している中学1年生の割合		38.2%	66.7%	40.0%	A
1日3回、食後の歯みがきの習慣がある小学5年 生の割合		75.3%	66.0%	80.0%	E
1日3回、食後の歯みがきの習慣がある中学1年 生の割合		58.5%	41.1%	60.0%	E
毎日、仕上げ磨きをしている小学校4年生の割合		21.9%	23.4%	30.0%	C
定期的に歯科医院に受診している中学1年生の割 合		27.8%	29.1%	30.0%	B
一口30回噛んで食べるよう意識している中学1 年生の割合		9.6%	9.9%	15.0%	D
(3)成人期					
歯や口の元気指標	重点指標 60歳（55～64歳）で24本以 上の歯を有する人の割合	78.7%	73.1% <small>（50代、60代の平均割合）</small>	80.0%	E
	歯や口腔の悩み事がない人の 割合	23.2%	46.5%	40.0%	A
	口腔疾患に起因する生活上の 困りごとがない人の割合	71.9%	77.7%	75.0%	A
歯間部清掃用具を使用している人の割合		42.8%	57.4%	50.0%	A
歯・口腔の状態を定期的に自己観察している人の 割合（週1回以上）		46.6%	31.5%	50.0%	E
1年間に歯科健康診査を受診したことがある人の 割合		46.4%	57.0%	50.0%	A
定期的に歯石除去や歯面清掃を受けている人の割 合		22.6%	34.5%	30.0%	A

評価指標名		ベースライン値 (令和元年度)	現状値 (令和6年度)	目標値 (令和6年度)	最終評価
成人歯科健診受診率		16.5%	17.2%	R7年 17.0%	A
1口30回噛んで食べられると認識している人の割合		22.1%	24.6%	30.0%	C
重点指標 妊産婦歯科健診受診率	妊婦	39.8%	45.3%	50.0%	B
	産婦	15.4%	33.7%	30.0%	A
歯や口の悩みごとがある産婦の割合		67.1%	48.8%	40.0%	B
自分の歯を大切にしてきた産婦の割合		67.4%	79.1%	70.0%	A
歯や口の中に関して悩み事があって、受診する妊婦の割合		14.0%	14.6%	20.0%	C
歯や口の中に関して悩み事があって、受診する産婦の割合		45.7%	51.2%	50.0%	A
(4)高齢期					
歯や口の元気指標	重点指標 80歳(75~74歳)で20本以上の歯を有する人の割合	42.6%	44.4% <small>(70代、80代の平均割合)</small>	45.0%	B
	70歳(65~74歳)で20本以上の歯を有する人の割合	72.6%	66.8% <small>(60代、70代の平均割合)</small>	75.0%	E
	歯や口腔の悩み事がない人の割合(70歳以上)	19.3%	37.1%	20.0%	A
歯間部清掃用具を使用している人の割合(70歳以上)		47.2%	61.6%	50.0%	A
1年間に歯科健康診査を受診したことがある人の割合(70歳以上)		46.8%	64.7%	50.0%	A
成人歯科健診受診率(70歳・76歳・80歳)		18.8%	19.3%	20.0%	C
なんでも噛んで食べられると認識している人の割合(60歳以上)		61.0%	65.4%	70.0%	C
(5)要介護者・障がい者等					
重点指標 かかりつけ歯科医をもつ要介護者の割合		57.4%	56.2%	60.0%	E
重点指標 歯科医に定期的に通っている障がい者の割合		30.9%	33.7%	40.0%	C
歯の治療を受けたいと思っても、受けられなかった要介護者の割合		19.5%	36.4%	20.0%	E
歯の治療を受けたいと思っても、受けられなかった障がい者の割合		57.5%	—	50.0%	—
「お口のリハビリ」をしている要介護者の割合		21.5%	18.0%	22.0%	E

評価指標名		ベースライン値 (令和元年度)	現状値 (令和6年度)	目標値 (令和6年度)	最終評価
1日3回以上歯みがきをしている障がい者の割合		38.2%	34.7%	40.0%	E
歯科医が往診してくれることを知っている要介護者の割合		38.3%	34.8%	40.0%	E
歯や口の中に悩み事があり、歯医者さんに行った障がい者の割合		30.0%	31.4%	35.0%	C
1口30回噛んで食べられると意識している障がい者の割合		7.4%	5.9%	10.0%	E
3. 生活習慣病の予防					
(1) 各種がん検診					
検診受診率	胃がん(バリウム)	4.7%	3.9%	5.0%	E
	胃がん(内視鏡)	2.9%	2.1%	3.2%	E
	大腸がん	12.3%	12.3%	12.5%	D
	肺がん	18.3%	18.1%	18.5%	E
	子宮頸がん	13.2%	12.6%	13.5%	E
	乳がん	20.9%	16.5%	21.2%	E
精密検査受診率	胃がん(バリウム)	88.2%	98.0%	100.0%	B
	胃がん(内視鏡)	100.0%	100.0%	100.0%	A
	大腸がん	82.5%	86.5%	100.0%	C
	肺がん	94.2%	94.2%	100.0%	D
	子宮頸がん	100.0%	76.5%	100.0%	B
	乳がん	100.0%	97.6%	100.0%	A
(2) 糖尿病、高血圧症、脂質異常症等の生活習慣病予防					
特定健診受診率 および健康診断 (集団)受診者数	国保受診率	45.7%	48.0%	60.0%以上	C
	30歳代受診率	28.4%	28.0%	28.4%	A
	後期高齢者受診者数	767人	1,026人	維持	A
特定健診(集団)受診者の結果指導実施率		93.5%	97.8%	90.0%以上 維持	A

評価指標名		ベースライン値 (令和元年度)	現状値 (令和6年度)	目標値 (令和6年度)	最終評価
特定健診受診率 および健康診断 (集団) 受診者数	HbA1c (6.5%以上)	7.7%	10.0%	7.0%未満	E
	血圧 (140/90mmHg 以上)	24.9%	31.1%	24.0%未満	E
	中性脂肪 (300mg/dl 以上)	5.8%	5.2%	5.0%未満	B
	LDL コレステロール(140mg/dl 以上)	23.2%	21.3%	23.0%未満	A
	CKD 判定 (受診勧奨判定)	3.6%	5.3%	3.0%未満	E
特定保健指導実施率		56.9%	53.4%	60.0%以上	E
生活習慣病予防講演会(講座) 参加者満足度		93.7%	90.3%	90.0%以上 維持	A
4. こころの健康づくり・休養					
活動時間と休養のバランスを心がける人の割合		66.3%	67.4%	68.0%	B
睡眠による休養を十分に取れている人の割合		21.0%	23.9%	25.0%	B
悩みを抱えた時などに、誰かに相談したり助けを求めたりすることにためらいを感じている人の割合 (そう思う・どちらかと言えばそう思う人の割合)		45.2%	46.2%	40.0%	E
周囲に不満や悩みやつらい気持ちを受け止めてくれる人がいる人の割合		77.7%	81.2%	80.0%	A
5. 予防接種					
麻しん風しん混合ワクチン1期の接種率		84.4%	84.7%	95.0%以上	D
麻しん風しん混合ワクチン2期の接種率		95.2%	94.2%	96.0%以上	E
6. 健康づくり					
(1) 栄養					
毎日朝食を食べる人の割合		82.9%	82.6%	83.0%以上	E
主食、主菜、副菜のそろったバランスの良い食事を1日2回以上食べる人の割合		64.1%	63.4%	65.0%以上	E
野菜を毎食食べる人の割合		36.2%	33.6%	37.0%以上	E
減塩に取り組んでいる人の割合		55.9%	54.1%	56.0%以上	E
(2) 運動					
運動習慣のある人の割合	男性	21.1%	32.6%	25.0%以上	A

評価指標名		ベースライン値 (令和元年度)	現状値 (令和6年度)	目標値 (令和6年度)	最終評価
(週2回以上、1回30分以上、1年以上継続)	女性	17.9%	28.3%	20.0%以上	A
意識的に運動を心がけている人の割合	男性	74.8%	71.1%	75.0%以上	E
	女性	77.3%	74.2%	78.0%以上	E
(3)たばこ					
喫煙者割合	16～85歳の男性	26.3%	21.7%	26.3%以下	A
	16～85歳の女性	8.8%	5.8%	8.8%以下	A
	40～74歳の国保	13.2%	12.9%	10.0%以下	D
	20歳未満	1.4%	0.0%	0.0%	A
	妊婦	2.1%	0.0%	0.0%	A
	妊婦の夫	46.5%	17.2%	46.5%以下	A
たばこの害を知っている人の割合	肺がん	88.4%	89.7%	88.4%以上	A
	喘息	76.6%	83.0%	76.6%以上	A
	気管支炎	81.2%	83.7%	81.2%以上	A
	心臓病	60.7%	66.8%	60.7%以上	A
	脳卒中	64.2%	68.7%	64.2%以上	A
	潰瘍	46.3%	54.8%	46.3%以上	A
	妊娠関連異常	71.2%	72.9%	71.2%以上	A
	歯周病	54.6%	63.2%	54.6%以上	A
(4)アルコール					
飲酒習慣のある人のうち休肝日を設けている人の割合	男性	42.5%	43.6%	42.5%以上	A
	女性	70.5%	71.1%	70.5%以上	A
飲酒習慣のある人のうち3合以上の多量飲酒をする人の割合	男性	12.3%	16.2%	12.3%以下	E
	女性	2.3%	3.6%	2.3%以下	E

評価指標名	ベースライン値 (令和元年度)	現状値 (令和6年度)	目標値 (令和6年度)	最終評価
母子手帳交付時に飲酒している妊婦の割合	2.1%	0.0%	0.0%	A
2か月児訪問時に飲酒している産婦の割合	2.1%	3.4%	0.0%	E
7. 地区組織				
(1)地区での健康づくり				
元気ふれあい広め隊隊員数	170人	125人	175人以上	E
健康づくりイベント参加者数	3,094人	16人	3,500人以上	E
健康づくりイベント企画員満足度	81.9%	83.8%	85.0%以上	B
健康づくりイベント参加者満足度	83.6%	—	85.0%以上	—※
元気づくりプログラム参加者数	2,419人	902人	2,450人以上	E
元気づくりプログラム活動回数	218回	131回	220回以上	E
元気づくりプログラム企画員満足度	—	—	80.0%以上	—※
元気づくりプログラム参加者満足度	—	—	80.0%以上	—※
(2)保健推進員				
研修会参加者の割合	16.1%	57.0%	20.0%以上	A
研修会を受け、自分自身の健康づくりに関心を持つことができた人の割合	97.7%	100.0%	97.7%以上	A
胎内市の健康づくりについて理解できた人の割合	—	98.0%	80.0%以上	A
(3)食生活改善推進委員				
年間研修参加延べ人数	271人	105人	271人以上	C
活動に参加した市民の年間延べ人数	815人	837人	815人以上	A
会員の活動に対する満足度	—	—	80.0%以上	—※
※コロナ禍を経て、健康づくり活動のあり方を見直し、市民協働から市民の自主的な活動へ変更した				
8. 健康重点課題				
(1)生活習慣病予防対策				
未受診者対策実施者の特定健診受診率	22.1%	14.4%	30.0%	E
内臓脂肪症候群該当者割合	16.5%	19.7%	15.0%	E

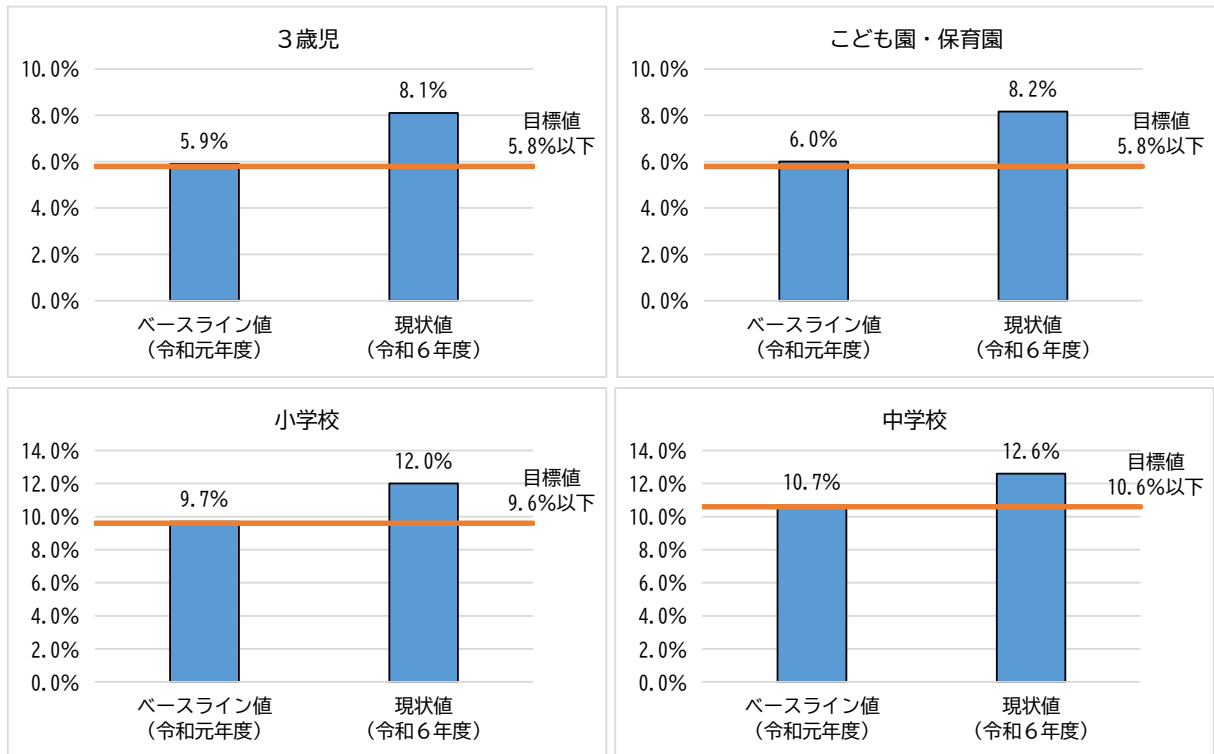
評価指標名		ベースライン値 (令和元年度)	現状値 (令和6年度)	目標値 (令和6年度)	最終評価
特定保健指導対象者の出現率		12.6%	11.4%	10.4%	B
特定健診受診者のうち、受診勧奨判定となった者の医療機関受診率	血糖値 糖代謝検査対象者	62.7%	64.1%	63.0%	A
	血圧値 拡張期 140mmHg または (かつ) 収縮期 90mmHg 以上	65.2%	42.0%	66.0%	E
	CKD判定 かかりつけ医・腎専門医	88.0%	69.4%	89.0%	E
特定健診受診者のうち、重症化予防指導を実施した者の変化	医療機関受診率	63.9%	83.3%	80.0%	A
	生活習慣改善率 (改善維持含む)	86.1%	53.4%	87.0%	E
	次年度健診結果改善率	70.8%	40.0%	75.0%	E
(2) 歯科保健対策					
むし歯のない1歳6カ月児の割合		98.8%	100.0%	99.0%以上	A
歯周疾患要観察者（GO）又は歯肉炎（G）を有する中学3年生の割合（注）		27.9%	19.6%	20.0%以下	A
60歳（55～64歳）で24本以上の歯を有する人の割合		78.7%	73.1% <small>(50代、60代の平均割合)</small>	80.0%以上	E
妊産婦歯科健診受診率	妊婦	39.8%	45.3%	50.0%以上	B
	産婦	15.4%	33.7%	30.0%以上	A
80歳（75～84歳）で20本以上の歯を有する人の割合		42.6%	44.4% <small>(70代、80代の平均割合)</small>	45.0%以上	B
かかりつけ歯科医をもつ要介護者の割合		57.4%	56.2%	60.0%以上	E
歯科医に定期的に通っている障がい者の割合		30.9%	33.7%	40.0%以上	C
(3) 自殺予防対策					
支援者研修会（地域づくり研修会）		年1回	年1回	年1回	A
支援者研修会（メンタルヘルス研修会）		年1回	年1回	年1回	A
支援者研修会（市職員・相談支援事業所）		年1回	年1回	年1回	A
市民向けの講演会や健康教育の開催		講演会：年1回 健康教育：随時	講演会：年1回 健康教育：年8回	講演会：年1回 健康教育：年10回	B

評価指標名		ベースライン値 (令和元年度)	現状値 (令和6年度)	目標値 (令和6年度)	最終評価
悩みを抱えたときなどに、誰かに相談したり助けを求めたりすることにとめらいを感じている人の割合 (男性40歳代以上の各世代)	40歳代	54.2%	44.6%	50.0%以下	A
	50歳代	54.6%	50.4%	50.0%以下	A
	60歳代	51.3%	39.6%	50.0%以下	A
	70歳代	47.6%	43.5%	45.0%以下	A
	80歳以上	40.0%	45.7%	38.0%以下	E
周囲に不満や悩みやつらい気持ちを受け止めてくれる人がいる人の割合 (男性40歳代以上の各世代)	40歳代	66.1%	78.6%	68.0%以上	A
	50歳代	63.6%	80.7%	65.0%以上	A
	60歳代	64.9%	79.1%	67.0%以上	A
	70歳代	70.2%	73.4%	72.0%以上	A
	80歳以上	67.5%	80.0%	70.0%以上	A
(4)元気づくり対策					
自分は健康だと思う人の割合		80.9%	84.1%	81.0%	A
健康づくりには病気予防と元気づくりが大切だと思う人の割合		88.3%	89.3%	89.0%	A
市の健康づくり活動が2軸で推進していることを知っている人の割合		30.8%	31.6%	31.0%	A
元気ふれあい広め隊を知っている人の割合		19.2%	19.2%	20.0%	D
健康づくり活動の企画会・当日の延べ参加者数		5,726人	918人	5,730人	E
元気ふれあい広め隊員数		170人	125人	170人	B

【母子保健】

乳幼児健診受診率（いずれも 100%）、妊娠・出産について満足度は高く、A 評価で目標を達成しています。一方で、幼児～中学生の肥満者割合が悪化し、E 評価となっています。

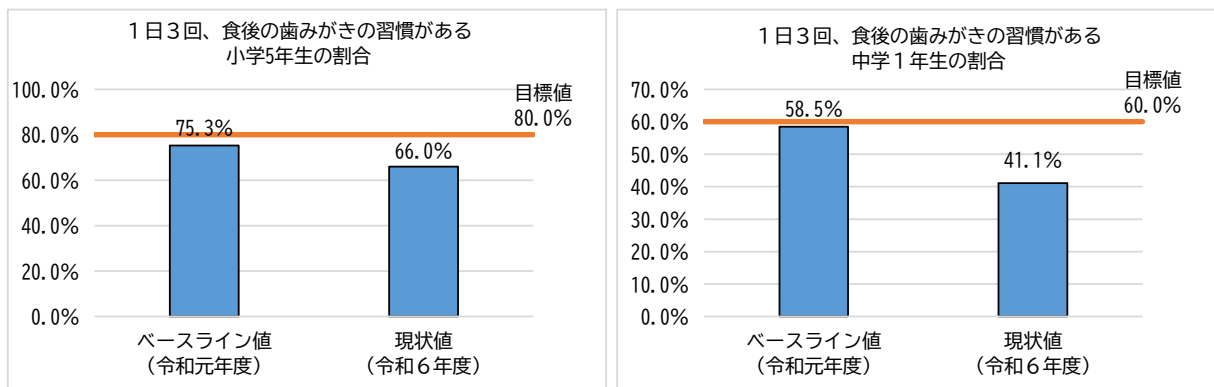
<図 幼児～中学生の肥満者割合>



【歯科保健】

乳幼児～学齢期のむし歯数の少なさやフッ素塗布・洗口の実施割合は高く、高評価となっています。また、デンタルフロス等の歯間部清掃用具を使用している人の割合、歯科健康診査や定期的に歯石除去等を受けている人の割合は高く A 評価となっています。一方で、小5、中1の1日3回の歯磨き割合や60～70歳の残存歯数が悪化し、E 評価となっています。

<図 1日3回の歯磨き割合>

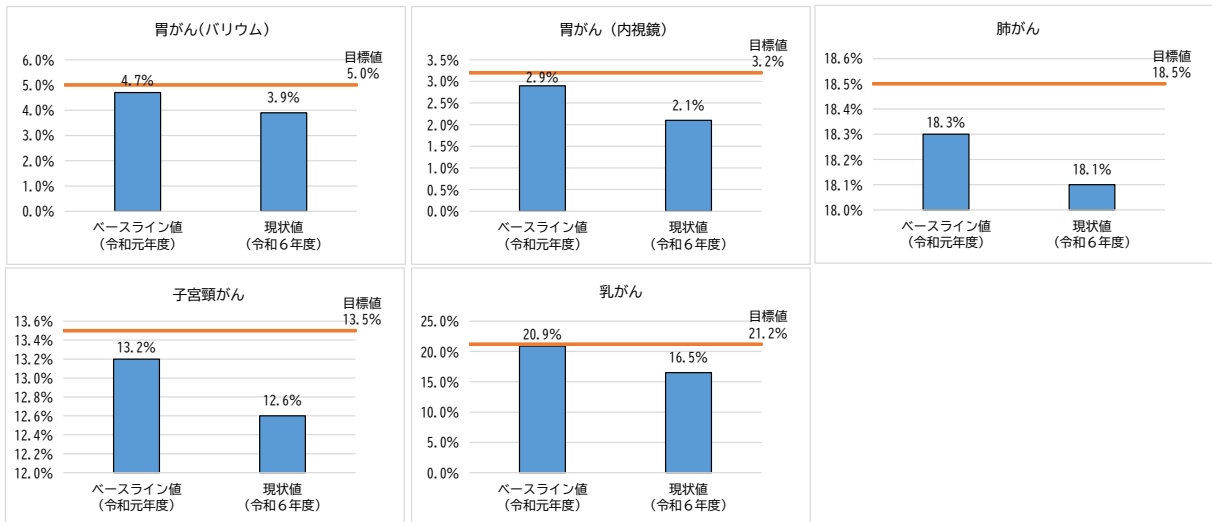


【生活習慣病の予防】

精密検査受診率は高評価または改善傾向にありますが、各がん検診の受診率は悪化し、E 評価となっています。

また、特定健診(集団)受診者の結果指導実施率は高く A 評価となっている一方で、特定保健指導実施率は悪化し、E 評価となっています。

<図 各がん検診の受診率>



【こころの健康づくり・休養】

周囲に不満や悩みやつらい気持ちを受け止めてくれる人がいる人の割合は高く A 評価となっており、活動時間と休養のバランスを心がける人や睡眠による休養を十分に取れている人の割合も改善傾向にあります。一方で、悩みを抱えた時などに、誰かに相談したり助けを求めたりすることにためらいを感じている人の割合は悪化し、E 評価となっています。

【予防接種】

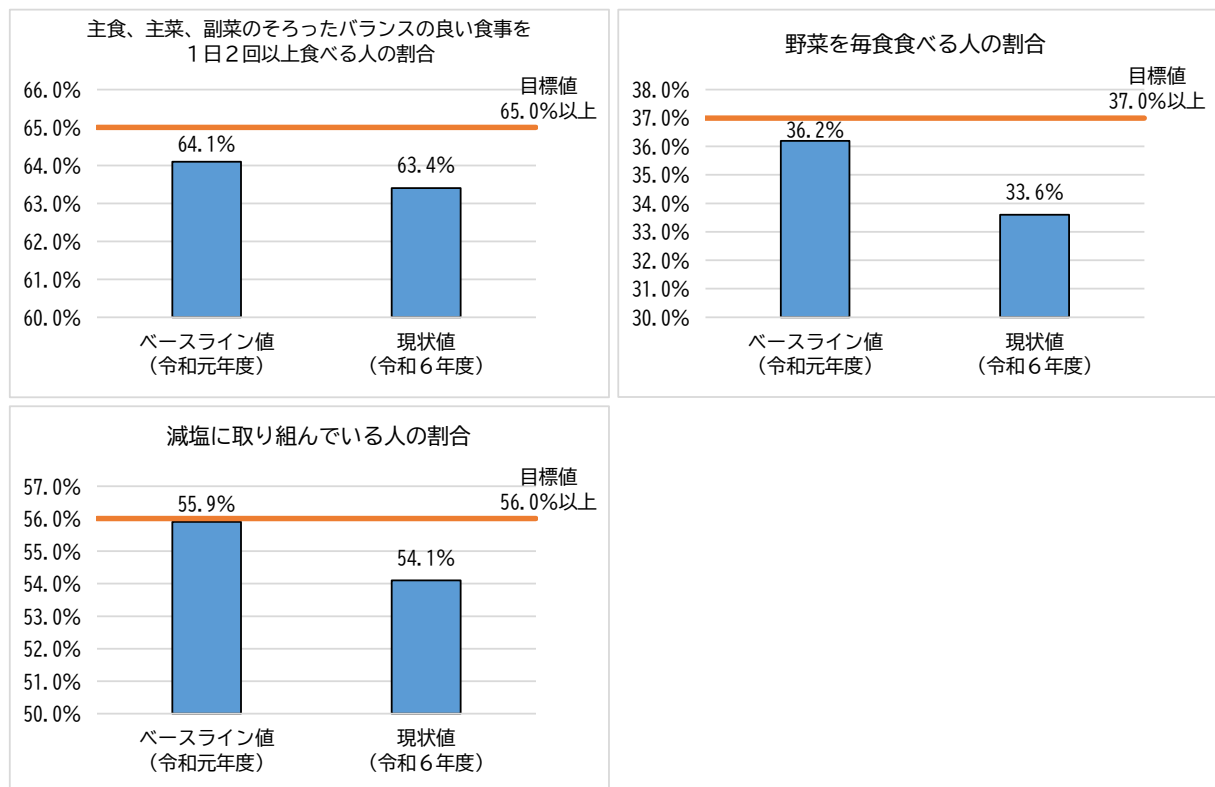
麻しん風しん混合ワクチンの接種率は1期は現状維持、2期は悪化し、いずれも目標に達していません。

【健康づくり（栄養・運動・飲酒等）】

運動習慣のある人の割合（週2回以上、1回30分以上、1年以上継続）はA評価で目標を達成しています。一方で、毎日朝食を食べる人の割合、主食・主菜・副菜がそろった食事や野菜の摂取、減塩への取り組みの割合は悪化しており、栄養に関する評価はすべてE評価となっています。

喫煙に関しては、喫煙者割合やたばこの害を知っている人の割合はおおむね良好で40～74歳の国保の喫煙者割合を除き、A評価となっています。

飲酒に関しては、休肝日を設けている人の割合はA評価で目標を達成していますが、多量飲酒をする人の割合は悪化しE評価となっています。



【地区組織・住民参加】

保健推進員の研修会参加者の割合や研修を受け関心を持つことができた人の割合は高く、A評価となっています。

健康づくりイベント参加者満足度や元気づくりプログラム参加者満足度はコロナ禍を経て、健康づくり活動のあり方を見直し、市民協働から市民の自主的な活動へ変更したため評価は未判定としています。

【健康重点課題】

特定健診受診者のうち、重症化予防指導を実施した人の医療機関受診率はA評価で目標を達成していますが、生活習慣改善率や次年度健診結果改善率は悪化し、E評価となっています。

3 次期（第4次）計画に向けた課題

【現状・評価から見えた課題】

〔バランスの良い食事、野菜の摂取、減塩への取り組み低下〕

毎日朝食を食べる人の割合、主食・主菜・副菜がそろった食事や野菜の摂取、減塩への取り組みの割合が低下しています。食事は健康な体を保つうえで基礎となるものです。食育の推進や健康につながる食生活に関する情報提供や普及啓発を行っていく必要があります。

⇒ 生活習慣の改善

〔幼児～中学生の肥満者割合の増加〕

幼児～中学生の肥満割合が高まっています。幼いころから適正な体重を維持し、バランスの取れた食生活や適度な運動を行うことは、将来の生活習慣病を予防することにつながります。保護者への啓発や学校等の関係機関との連携し、対策を強化していく必要があります。

⇒ 生活習慣の改善、生涯にわたる切れ目のない支援

〔悩み等の相談にためらいを感じる人の増加〕

悩みを抱えた時などに、誰かに相談したり助けを求めたりすることにためらいを感じている人は半数近くとなっています。また、胎内市の自殺者数は働き盛りの男性で多くなっており、気軽に相談できる環境づくりや相談窓口の周知の強化をすることともに、家庭や職場等において、お互いに気づき、助け合っていく必要があります。

⇒ こころの健康の維持及び向上

〔口腔健康低下〕

小学5年生、中学1年生の1日3回の歯磨き割合、60～70歳の残存歯数が低下しています。歯・口腔の健康に対する知識や情報の普及・啓発、定期的な歯科健診を受ける重要性の周知をしていく必要があります。

⇒ 生活習慣の改善

〔各検診受診率の低下〕

各検診の受診率、また、子宮頸がん、乳がんの精密検査受診率が低下しています。生活習慣病に関する知識や情報の普及・啓発、定期的ながん検診を受ける重要性の周知や受けやすい環境の整備をしていく必要があります。

⇒ 生活習慣病の発症予防・重症化の予防

第3章 計画の目指すところ

1 基本理念

☆ 基本理念 ☆

「病気減らし」と「元気増やし」の2軸で進める総合的な健康づくり

計画の最終目標（ゴール）

その人らしい豊かな人生の構築

2 計画の最終目標

健康は、豊かで幸せな人生を送るための重要な資源です。当市では、健康づくりのゴールを「その人らしい豊かな人生の構築」としています。

病気があっても、活力にあふれた元気な人がいます。逆に病気がなくても、活力の感じられない人もいます。健康に対するイメージは、病気がないというよりも、明るい・ハツラツとしているといった元気を感ぜさせる要素が大きく、「健康」とは、病気などの心身のマイナス要因が少ないことに加え、元気という心身のプラス要因が多いことが大切です。

当市の健康づくり事業は、「病気ゼロ」だけを目指とするのではなく、たとえ病気があっても元気に過ごせるように、『心身のマイナス要因を減らす』といった疾病対策と、『心身のプラス要因を増やす』といった元気対策の両方を大切にしている総合的な健康づくり事業を実施していきます。

疾病対策では、検査データの異常、運動不足、不適切な食生活、ストレス、酒、たばこ等の問題をいかに改善するかといった客観的要素が主となるため、健康診断、健康教育、健康相談等を進めていきます。

元気対策では、その人らしく、ゆとり・夢・仲間・生きがい等を持ちいきいきと生活するといった日常生活の中でそれぞれの人がどう感じているかといった主観的な要素が大きいため、地区組織活動に重点をおき、保健事業全体に対して、生きがい等を増やしていくような元気づくり活動を進めていきます。

健康のためには、病気を減らすことと、元気を増やすことが大切

心身のマイナス要因を減らす

心身のプラス要因を増やす

検査データ 運動
食生活 睡眠 酒
たばこ 休養

ゆとり 仲間
語らい 夢 目標
ふれあい 生きがい

3 基本方針

基本理念の実現に向けて、以下の3つを基本方針とし計画を推進します。

基本方針1 生活習慣の改善・こころの健康の維持及び向上

(栄養・食生活・食育の推進、身体活動・運動、休養・こころの健康、
飲酒・喫煙、歯と口の健康【歯科保健計画】、社会とのつながり・自然に
健康になれる環境づくり)

バランスの取れた食事、適度な運動や休養などの生活習慣の改善、口腔ケアに関する正しい知識の周知、市民一人ひとりのライフステージや生活状況に応じた健康づくりを推進します。

【目指すべき市民の姿】

- ◆ 子どもから高齢者まで食について関心を持ち、食を選択する力を身につけ、適切な食生活を実践できる。
- ◆ 日常生活に無理なく運動を取り入れることができる。
- ◆ 一人ひとりが心の健康の大切さや自殺予防に関する認識を深め、行動（気づき・つながり見守りなど）ができるようになる。
- ◆ アルコール・たばこの害を知り、適量の飲酒を心がけ、喫煙者は禁煙に取り組むことができる。
- ◆ 口腔内の衛生と全身の健康との関連を知り、必要な治療やケアを行うことができる。
- ◆ 人や地域とのつながりを持ちながら健康でいられる。

基本方針2 生活習慣病の発症予防・重症化の予防

(がん・循環器疾患・糖尿病の予防)

生活習慣病に関する知識や情報の普及・啓発に努めるとともに、定期的ながん検診を受ける重要性の周知や健康相談の充実を図ります。

【目指すべき市民の姿】

- ◆ 自分自身の健康に関心を持ち、健康的な生活習慣を維持し、生活習慣病の発症および重症化を予防する。

基本方針3 生涯にわたる切れ目のない支援

(母子保健、予防接種)

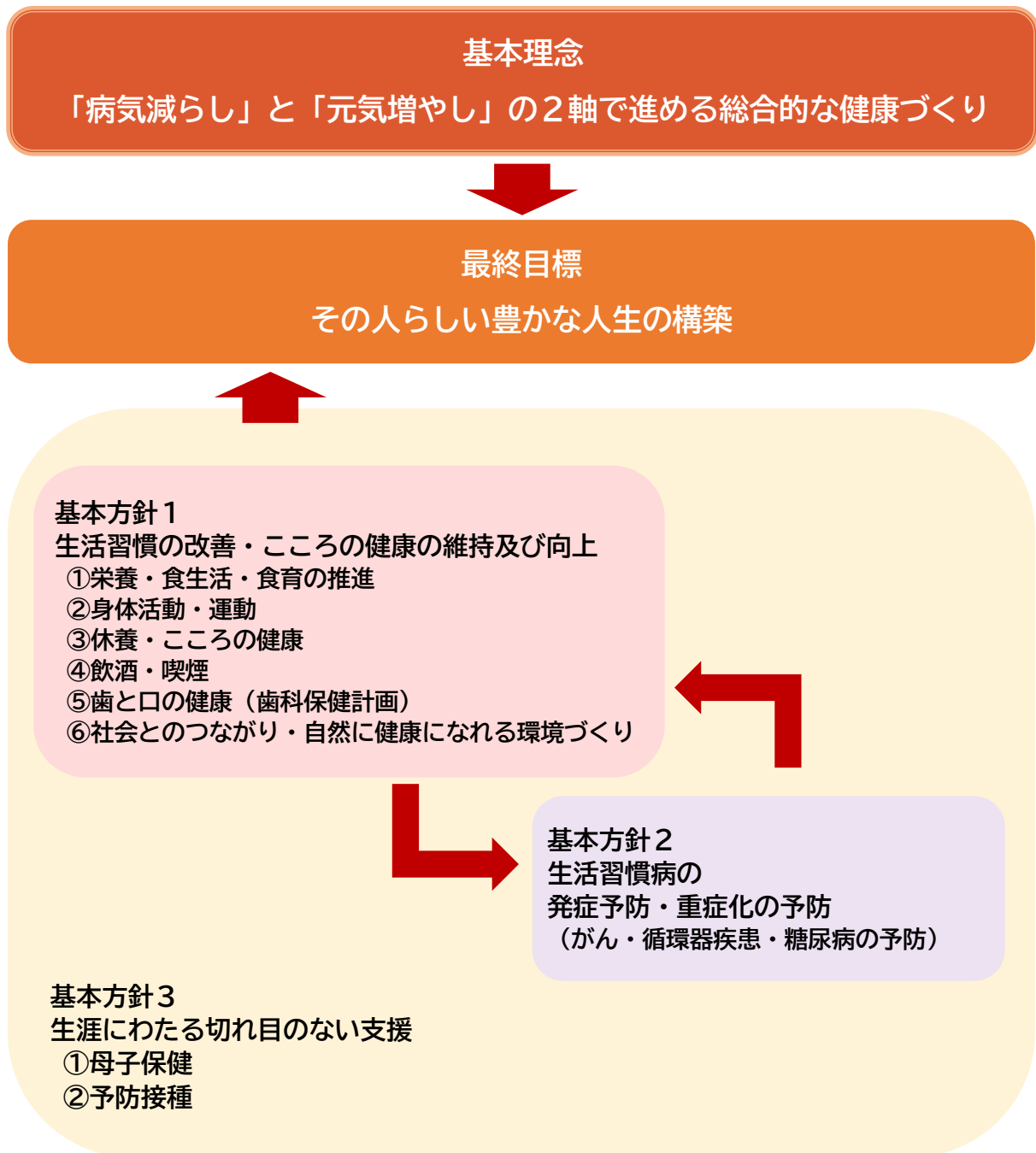
妊産婦及び乳幼児の健康の保持・増進に関する支援や生涯にわたる包括的な支援を切れ目なく実施していきます。

【目指すべき市民の姿】

- ◆ 地域の中で支えられ、安心して妊娠・出産・子育てをすることができる。
- ◆ 予防接種についての正しい情報を知り、適切な時期に接種することで、感染症の重症化を予防することができる。

4 計画の体系

基本理念の実現に向け、以下の体系に基づき施策を展開していきます。



第4章 施策の展開（健康づくりの取組）

基本方針1 生活習慣の改善・こころの健康の維持及び向上

1 栄養・食生活・食育の推進

【現状および課題】

①栄養・食生活

食事は健康な体を保ち、将来の生活習慣病等を予防するうえで基礎となるものです。令和6年度の健康づくりに関する調査結果では、朝食を毎日食べている人の割合は82.6%となっており、目標値の83.0%を下回っています。また、バランスの良い食事、野菜の摂取、減塩への取組など食事に関する評価も低下しています。今後も食事の面からの更なる働きかけをしていく必要があります。

また、乳幼児・園児・小中学生の肥満者の割合が高い状態が続いています。幼いころから適正な体重を維持し、適切な食生活を送ることで、将来の生活習慣病を予防することにつながるため、保護者への啓発や教育委員会や学校等の関係機関との連携を強化していく必要があります。

②食育の推進

当市では、食育を推進していくために「胎内市食育推進計画」を策定しています。大人になってから自分自身の食習慣を変えることは難しく、子どものころからの食育は重要になってきています。

【方向性・方針】

①栄養・食生活

健康につながる食生活の確立のため、食に関する情報提供や普及啓発に努めます。

②食育の推進

関連計画である本市の食育推進計画に基づき、地産地消の推進、食文化の伝承・発展、食を取り巻く環境問題への取組、人づくり・市の活性化に重点を置いた食育の取組を推進していきます。

【目指すべき市民の姿】

『子どもから高齢者まで食について関心を持ち、食を選択する力を身につけ、適切な食生活を実践できる』

■目標とする指標

No.	評価指標名	現状値 (令和6年度)	中間目標値 (令和12年度)	最終目標値 (令和17年度)
1-1-1	毎日朝食を食べる人の割合	82.6%	83.8%以上	85.0%以上
1-1-2	主食、主菜、副菜のそろったバランスの良い食事を1日2回以上食べる人の割合	63.4%	64.2%以上	65.0%以上
1-1-3	野菜を毎食食べる人の割合	33.6%	35.3%以上	37.0%以上
1-1-4	減塩に取り組んでいる人の割合	54.1%	55.1%以上	56.0%以上
1-1-5	健診における肥満者の割合 (こども園・保育園)	8.2%	7.0%以下	5.8%以下
	(小学校)	12.0%	10.8%以下	9.6%以下
	(中学校)	12.6%	11.6%以下	10.6%以下

■主要な取組内容

No.	施策項目 (事業名)	具体的な取組内容	主な担当課
1	乳幼児期における食生活支援の推進	○乳幼児健診や母子保健事業を通じて保護者や家族に規則正しい生活のリズムや栄養バランスのよい食事など、適切な生活習慣を確立できるよう指導を継続します。	健康づくり課 こども支援課
2	成人期における食生活支援の推進	○特定健診結果説明会などの成人保健事業を通じて、適切な食事量や食習慣や減塩等について、継続的に指導を行い、生活習慣病の発症・重症化の予防、改善に努めます。	健康づくり課 福祉介護課
3	食に関する活動団体と連携した普及啓発	○食生活改善推進委員、胎内食育 PR 隊と連携しながら、地域での食生活改善のための知識普及に努めます。	健康づくり課
4	食育の推進	○食育推進計画に基づき、関係機関（家庭、園、学校、地域）と連携し、効果的な食育を促進します。	健康づくり課 こども支援課 学校教育課
5	情報の共有と発信	○市報や市ホームページ、レシピ投稿サイト等を活用し、食に関する情報提供や普及啓発に努めます。	健康づくり課
6	食に関する活動団体の育成と活動支援	○食生活改善推進委員、胎内食育 PR 隊と連携しながら、食生活改善のための知識啓発に努めます。 ○食生活改善推進委員の会員数確保のため、定期的に養成講座を実施します。 ○ほっと HOT 料理、地域伝達講習会を通して、食推が地域で食育推進ができるよう支援を行います。 ○知識と技術の向上と会員の交流のため、研修会を実施します。 ○住みよい郷土づくり協議会保健衛生部会と協働した活動を行います。 ○自主的に活動ができるよう支援を行います。	健康づくり課

2 身体活動・運動

【現状および課題】

運動は健康づくりの柱であり、適度に運動することは生活習慣病の予防・改善やストレス解消・フレイル予防などさまざまな効果があり、継続した運動の実施が重要です。しかし、近年は、子どもから大人まで便利さと時間的ゆとりのない生活に伴い、意識をしないと体を動かす機会が少なくなっています。

当市では、市民が無理なく運動に取り組めるよう、イベント実施や市報を通じて運動の普及啓発に取り組んできています。令和6年度の健康づくりに関する調査結果では、運動習慣のある人の割合（運動習慣の定義：週2回以上、1回30分以上、1年以上継続）は、男性32.6%、女性28.3%と目標を達成しています。しかし、意識的に運動を心がけている人の割合は、男性71.1%、女性74.2%と目標よりも低い結果となっています。運動を習慣づけている人がいる一方で、市民の運動に対する意識が低下してきています。

運動を継続するための要素として、「運動の効果や必要性がわかる」「運動を始めるきっかけがある」「運動できる場がある」などがあります。一人ひとりが運動の必要性を理解し、自分のペースで運動に取り組める環境整備を行っていくことが重要です。

【方向性・方針】

日常生活に無理なく運動を取り入れてもらうために、運動を始める機会の提供や運動の必要性について発信し、市全体で運動による健康づくりができるように推進していきます。

【目指すべき市民の姿】

『日常生活に無理なく運動を取り入れることができる』

■目標とする指標

No.	評価指標名	現状値 (令和6年度)	中間目標値 (令和12年度)	最終目標値 (令和17年度)	
1-2-1	運動習慣のある人の割合 (週2回以上、1回30分以上、1年以上継続)	男性	32.6%	35.0%以上	36.0%以上
		女性	28.3%	30.0%以上	31.0%以上
1-2-2	意識的に運動を心がけている人の割合	男性	71.1%	75.0%	75.0%
		女性	74.2%	78.0%	78.0%

■主要な取組内容

No.	施策項目 (事業名)	具体的な取組内容	主な担当課
1	運動に関する情報発信	○市民が無理なく日常生活に運動を取り入れられるよう、運動の方法、事業、施設等について市報・ホームページ等で情報提供します。	健康づくり課 生涯学習課
		○市民に運動の必要性を周知します。	健康づくり課
2	運動の継続支援	○生活習慣病のリスクが高い人に対し、運動の必要性や効果的な運動方法を伝え、継続を支援します。 ○自主体操教室への支援を継続します。	健康づくり課
		○ヘルスケアアプリの活用や、運動に取り組みやすい仕組み作りをすること等により、運動のきっかけづくりや継続を支援します。	健康づくり課 生涯学習課

3 休養・こころの健康

【現状および課題】

①睡眠と休養

休養には、疲労を回復し、ストレスを解消する働きがあり、食生活や運動とともに、健康にとって不可欠なものです。令和6年度の健康づくりに関する調査結果では、活動時間と休養のバランスを心がける人や睡眠による休養を十分に取れている人の割合は改善傾向にありますが、目標には達していません。引き続き、食生活や運動の生活改善や睡眠に関する正しい知識の普及・啓発が必要です。

②こころの健康

家族や地域社会における関係の希薄化や社会・経済構造の変化等に伴い、うつ病や自殺、ひきこもり問題など、こころの健康に関する問題や病気が増加しています。また、当市では、周囲に不満や悩みやつらい気持ちを受け止めてくれる人の割合は約8割と高くなっていますが、悩みを抱えた時などに、誰かに相談したり助けを求めたりすることにためらいを感じている人は半数近くとなっています。

こころの健康づくりに関する正しい知識を普及・啓発するとともに、気軽に相談できる環境づくりや相談窓口の周知の強化をすることが必要です。また、家庭・職場・地域等において、お互いに見守り合い、気づき、助け合うことも重要です。

【方向性・方針】

①睡眠と休養

食生活や運動といった生活習慣を改善させ、睡眠によい影響を与え睡眠による休養感の向上を図ります。

②こころの健康

「いのちを支える胎内自殺予防行動計画（第2次計画）」を推進していきます。

【目指すべき市民の姿】

『一人ひとりが心の健康の大切さや自殺予防に関する認識を深め、行動（気づき・つなぎ見守りなど）ができるようになる』

■目標とする指標

No.	評価指標名	現状値 (令和6年度)	中間目標値 (令和12年度)	最終目標値 (令和17年度)
1-3-1	活動時間と休養のバランスを心がける人の割合	67.4%	68.0%	69.0%
1-3-2	睡眠による休養を十分に取れている人の割合	23.9%	27.0%	30.0%
1-3-3	悩みを抱えた時などに、誰かに相談したり助けを求めたりすることにためらいを感じている人の割合 (そう思う・どちらかと言えばそう思う人の割合)	46.2%	43.0%	40.0%
1-3-4	周囲に不満や悩みやつらい気持ちを受け止めてくれる人がいる人の割合	81.2%	84.0%	88.0%
1-3-5	自殺者(自殺死亡率※) ※自殺死亡率は人口10万人当たりの自殺者数	5人(19.2) R3~R5年平均	令和8年目標 4人(13.1) R6~R8年平均	3人(13.0%) R15~R17年平均
1-3-6	市の支援者研修会に参加した高齢者等の支援に関わる関係者の実人数	78人	令和8年目標 70人	200人以上
1-3-7	ゲートキーパー研修を受講した教職員の実人数	11人	令和8年目標 20人以上	100人以上
1-3-8	ゲートキーパー研修を受講した市職員の実人数	31人	令和8年目標 80人以上	250人以上
1-3-9	市の地域づくり研修会(支援者研修会)に参加した市民の実人数	76人	令和8年目標 200人以上	400人

■主要な取組内容

(1) 睡眠と休養

No.	施策項目 (事業名)	具体的な取組内容	主な担当課
1	普及啓発	○睡眠・休養などのこころの健康づくりに向けて、正しい知識の普及啓発をします。	健康づくり課

(2) こころの健康

No.	施策項目 (事業名)	具体的な取組内容	主な担当課
1	地域におけるネットワークの強化	○関係機関や民間団体と連携し、情報共有や支援体制の整備を進めるとともに、庁内会議や学校・地域での協議を行い、自殺対策を含む総合的な支援を推進します。	健康づくり課 総務課 学校教育課 福祉介護課
2	自殺対策を支える人材の育成	○市民や関係機関、職域に対して支援者支援者研修会やゲートキーパー研修等を開催し、地域のネットワークの担い手・支え手となる人材を幅広く育成します。	健康づくり課 総務課 福祉介護課
3	市民への啓発と周知	○こころの健康づくりに関するチラシやポスターの掲示・配布するとともに、こころの健康づくりに関する講演会の開催など様々な事業を通じて、地域全体への啓発や周知を実施します。	健康づくり課 総務課

4	生きることの促進要因への支援	○くらしとこころの相談会、こころの相談会等を実施や、関係機関と連携し支援が必要な市民に早期に対応できる体制を整え暮らしとこころの両面から支える環境づくりを整備します。	健康づくり課 総務課 学校教育課 福祉介護課 子ども支援課 商工観光課
5	児童・生徒のSOSの出し方に関する教育	○児童・生徒がSOSを出す力を育む教育や相談体制を整備し、学校・地域でのつながりづくりやいじめ防止活動を通じて安心して相談できる環境を継続的に整備します。	健康づくり課 学校教育課

4 飲酒・喫煙

【現状および課題】

①飲酒

飲酒は、適量であれば、ストレス緩和や心身のリラックスをもたらすなどの効果がある一方、適量を超える飲酒は、肝疾患、脳血管疾患、がん及びアルコール依存症などのリスクを高めると言われています。

令和6年度の健康づくりに関する調査結果では、飲酒習慣のある人のうち休肝日を設けている人の割合は、男女ともに目標を達成していますが、多量飲酒する人の割合は男性が16.2%、女性が3.6%と目標を下回っています。また、飲酒している産婦の割合も3.4%と0ではありません。引き続き、多量飲酒の身体的精神的悪影響や適正飲酒、休肝日をとることの大切さ等を普及啓発していくことが必要です。

②喫煙

令和6年度の健康づくりに関する調査結果では、20歳未満（16～19歳）や妊婦の喫煙率は0%となりました。妊婦の夫の喫煙率も17.2%と減少しています。また、たばこの害を知っている人の割合は、増加しており、全ての項目で目標を達成しました。一方で、40～74歳の喫煙率ではほとんど改善が見られませんでした。

今後も継続して喫煙や受動喫煙の健康影響に関する正しい知識の普及啓発を行っていく必要があります。また、喫煙はその煙を吸う周りの人の健康にも悪影響を及ぼすため、禁煙を希望する市民の支援や非喫煙者の受動喫煙の防止に努めていくことが重要です。

【方向性・方針】

①飲酒

飲酒が健康に与える影響や休肝日を設ける等の節度ある適度な飲酒に関する知識の普及・啓発に努めます。

②喫煙

喫煙や受動喫煙の健康に与える影響の普及・啓発、禁煙を希望する市民の支援や非喫煙者の受動喫煙の防止に努めます。

【目指すべき市民の姿】

『アルコール・たばこの害を知り、適量の飲酒を心がけ、喫煙者は禁煙に取り組むことができる』

■目標とする指標

①飲酒

No.	評価指標名		現状値 (令和6年度)	中間目標値 (令和12年度)	最終目標値 (令和17年度)
1-4-1	飲酒習慣のある人のうち休肝日を設けている人の割合	男性	43.6%	44.0%以上	45.0%以上
		女性	71.1%	72.0%以上	72.5%以上
1-4-2	飲酒習慣のある人のうち3合以上の多量飲酒をする人の割合	男性	16.2%	12.3%以下	12.0%以下
		女性	3.6%	2.3%以下	2.0%以下
1-4-3	母子手帳交付時に飲酒している妊婦の割合		0.0%	0.0%以下	0.0%以下

②喫煙

No.	評価指標名		現状値 (令和6年度)	中間目標値 (令和12年度)	最終目標値 (令和17年度)
1-5-1	喫煙者割合	16～85歳の男性	21.7%	25.0%以下	24.0%以下
		16～85歳の女性	5.8%	8.0%以下	7.0%以下
		40～74歳の国保	12.9%	10.0%以下	10.0%以下
		20歳未満	0.0%	0.0%	0.0%
		妊婦	0.0%	0.0%	0.0%
		妊婦の夫	17.2%	30.0%以下	28.0%以下
1-5-2	たばこの害を知っている人の割合	肺がん	89.7%	90.0%以上	90.5%以上
		喘息	83.0%	84.0%以上	84.5%以上
		気管支炎	83.7%	84.0%以上	84.5%以上
		心臓病	66.8%	67.0%以上	67.5%以上
		脳卒中	68.7%	69.0%以上	70.0%以上
		潰瘍	54.8%	55.0%以上	55.5%以上
		妊娠関連異常	72.9%	73.0%以上	73.5%以上
		歯周病	63.2%	64.0%以上	64.5%以上

■主要な取組内容

①飲酒

No.	施策項目 (事業名)	具体的な取組内容	主な担当課
1	個別健康教育	○特定健診結果説明会や特定保健指導・生活習慣病予防教室・職域連携事業において、適正飲酒や休肝日等の指導、飲酒による健康教育の知識啓発に努めます。 ○妊娠・授乳中の禁酒の必要性を母子手帳交付時やマタニティ教室・健診や訪問の個別相談の場で指導します。	健康づくり課

②喫煙

No.	施策項目 (事業名)	具体的な取組内容	主な担当課
1	喫煙に関する普及啓発	○チラシや市報等の媒体を利用し、喫煙や受動喫煙についての正しい知識の普及に努めます。	健康づくり課
2	禁煙個別健康教育	○母子手帳交付時、2か月児訪問、乳幼児健診、特定健診等で喫煙状況のアンケートをもとに個別指導を実施します。 ○喫煙者に短時間支援(ABR方式)を実施します。 ○希望者には標準的支援(ABC)を実施します。 ○禁煙希望者に対して禁煙治療を実施している医療機関等を紹介します。	健康づくり課

5 歯と口の健康

【第4次胎内市歯科保健計画（健口たいないワッハッ歯プラン）】

【現状および課題】

当市では、乳幼児～学齢期のむし歯数の少なさやフッ素塗布・洗口の実施率、歯間部清掃用具等使用率、定期的な歯科健診受診率の高さは高評価となっています。一方で、小学5年生、中学1年生の1日3回の歯磨き割合や60～70歳の残存歯数が低下しています。

歯と口腔の健康は、食物を咀嚼し栄養の吸収をよくするだけでなく、おいしく食事し、会話を楽しむなど、豊かで質の高い生活を送るために欠かせないものです。また、噛むことは、脳を活性化させ認知症予防や肥満の予防、免疫力の向上など、身体にとって重要な働きがあります。日頃から、歯・口腔の健康に対する意識を高め、正しい歯みがきや定期的な歯科健診の受診、正しい知識を持ち適切な口腔ケアを行うことが重要です。

【方向性・方針】

口腔ケアに関する正しい知識の普及・啓発に努め、乳幼児期から高齢期まで生涯にわたる歯と口腔の健康づくりを推進します。

【目指すべき市民の姿】

『口腔内の衛生と全身の健康との関連を知り、必要な治療やケアを行うことができる』

■目標とする指標

No.	評価指標名	現状値 (令和6年度)	中間目標値 (令和12年度)	最終目標値 (令和17年度)	
(1)乳幼児期					
2-1-1	歯や口の元気指標	重点指標 むし歯のない1歳6カ月児の割合	100.0%	100.0%	100.0%
		むし歯のない3歳児の割合	95.0%	96.0%	97.0%
		3歳児一人平均むし歯数	0.13本	0.1本以下	0.1本以下
		5歳児一人平均むし歯数	0.97本	0.9本以下	0.9本以下
(2)園児期・学齢期					
2-2-1	歯や口の元気指標	重点指標 歯周疾患要観察者（GO）又は歯肉炎（G）	19.6%	19.0%以下	18.0%以下

		を有する中学3年生の割合			
		むし歯のない12歳児の割合	91.7%	92.0%	93.0%
2-2-2	フッ素洗口を実施している園児・児童・生徒の割合(4~14歳)		100.0%	100.0%	100.0%
2-2-3	歯・口腔の状態を定期的に自己観察している中学1年生の割合(週1回以上)		毎日31.9%(毎日+時々82.3)	45.0%	50.0%
(3)成人期					
2-3-1	歯や口の元気指標	重点指標 60歳(55~64歳)で24本以上の歯を有する人の割合	67.2%	70.0%	80.0%
2-3-2	歯間部清掃用具を使用している人の割合		57.4%	60.0%	70.0%
2-3-3	1年間に歯科健康診査を受診したことがある人の割合		57.0%	60.0%	70.0%
2-3-4	定期的に歯石除去や歯面清掃を受けている人の割合		34.5%	40.0%	50.0%
2-3-5	成人歯科健診受診率		17.2%	18.0%	20.0%
2-3-6	1口30回噛んで食べられると認識している人の割合		24.6%	30.0%	35.0%
2-3-7	重点指標 妊産婦歯科健診受診率	妊婦	45.3%	50.0%	55.0%
		産婦	33.7%	35.0%	40.0%
(4)高齢期					
2-4-1	歯や口の元気指標	重点指標 80歳(75~84歳)で20本以上の歯を有する人の割合	34.3%	40.0%	45.0%
		70歳(65~74歳)で20本以上の歯を有する人の割合	54.5%	65.0%	75.0%
2-4-2	成人歯科健診受診率(70歳・76歳・80歳)		19.3%	20.0%	25.0%
2-4-3	なんでも噛んで食べられると認識している人の割合(60歳以上)		65.4%	70.0%	75.0%
(5)要介護者・障がい者等					
2-5-1	重点指標 かかりつけ歯科医をもつ要介護者の割合		56.2%	60.0%	65.0%
2-5-2	重点指標 歯科医に定期的に通っている障がい者の割合		33.7%	35.0%	40.0%

■主要な取組内容

(1) 生涯を通じた口腔ケアの推進

No.	施策項目 (事業名)	具体的な取組内容	主な担当課
1	乳幼児に対する歯科保健指導	○乳幼児健診等で保護者にむし歯予防の大切さ、仕上げ歯磨き指導、歯や口による生活習慣、フッ化物の活用について指導、啓発します。 ○デンタルフロスの利用を推奨します。	健康づくり課
2	園児期・学童期に対するフッ化物洗口とむし歯予防教室の実施	○園や学校と連携し、歯科保健指導やフッ化物洗口を推進します。 ○むし歯や歯周病予防の大切さ、歯や口による生活習慣について啓発するとともに、家庭への情報提供に努めます。 ○デンタルフロスの利用を推奨します。	健康づくり課 子ども支援課 学校教育課
3	成人期における歯科保健指導の実施	○むし歯予防や歯周病予防、オーラルフレイル予防について指導、啓発します。 ○正しい歯磨き習慣や歯間部清掃用具を活用する大切さを啓発します。 ○デンタルフロス、舌ブラシの使用を推奨します。	健康づくり課
4	高齢者歯科保健指導の実施	○むし歯予防や歯周病予防、オーラルフレイル予防について指導、啓発します。 ○デンタルフロス、舌ブラシの使用を推奨します。 ○しっかりと噛めるように義歯のお手入れについて周知します。 ○保健推進員、介護予防事業等と連携し、地域への啓発を行います。	健康づくり課 福祉介護課
5	障がい者歯科保健指導の実施	○口腔ケアの必要性や大切さについて普及啓発します。 ○家族や介護者等関係者に対し、口腔機能の向上の必要性、具体的な実践等の啓発を行います。(県事業活用)	健康づくり課
6	フッ化物塗布の継続とフッ化物配合歯磨きの使用	○乳幼児期において、健口胎内ワッハッ歯スタンプラリーを活用しフッ化物塗布の継続を促します。 ○成人期以降も、根面う蝕の予防のために、フッ化物塗布の継続を促します。 ○フッ化物配合歯みがき剤を使用を促します。	健康づくり課
7	口腔機能の維持向上のための生活習慣の啓発	○食育と一体的な歯科保健の推進に努め、バランスの取れた食生活やよく噛んで食べる習慣の定着を促します。	健康づくり課 子ども支援課 学校教育課

(2) 生涯を通じた歯科検(健)診の啓発と実施

No.	施策項目 (事業名)	具体的な取組内容	主な担当課
1	歯科健診の実施	ライフステージで切れ目のない歯科健診を実施し受診を勧めます。 ○妊産婦歯科健診 ○幼児健診や医療機関委託での歯科健診 ○園や学校での歯科健診 ○成人歯科健診の実施 ○後期高齢者歯科健診	健康づくり課

2	かかりつけ歯科医をもつこと啓発	<p>○かかりつけ歯科医を持ち、定期的な歯科健診を受けることを勧めます。</p> <p>○健口胎内ワッハッ歯スタンプラリーを活用した歯科健診を継続します。</p> <p>○歯周病について情報提供に努め、歯周病歯科健診の受診を勧めます。</p> <p>○障がい者や要介護者が訪問歯科健診事業(県事業)や在宅歯科医療連携室と連携しを利用した治療の相談について情報提供します。</p>	健康づくり課
3	早期受診・早期治療	<p>○乳幼児健診でむし歯になったら早めに受診するよう啓発します。</p> <p>○学校健診で「要精密検査」「要治療」になった場合は、早期の受診を勧めます。</p> <p>○むし歯や歯肉炎、義歯が合わなくなったら早めに受診するようすすめます。</p>	健康づくり課 子ども支援課 学校教育課

6 社会とのつながり・自然に健康になれる環境づくり

【現状および課題】

社会的なつながりを持つことは、元気を増やし、精神的健康、身体的健康、生活習慣、死亡リスク等に良い影響を与えることがありとされています。また、地域とのつながりが豊かな人は、様々な人々と交流する機会や社会活動に参加する等のきっかけがあることから、健康状態もよいとされています。

令和6年度の健康づくりに関する調査結果では、健康づくりには病気予防と元気づくりが大切だと思う人の割合は89.3%と約9割となっており、「病気減らし」「元気増やし」の2軸の考え方は着実に市民に浸透してきています。

市民参画で作り上げる過程を大切にした健康づくり活動により、まちづくりに携わる市民の絆が強まり、市民の元気づくりの輪が広がり、市民を中心に進める元気増やしに向けた環境整備と基盤整備が進んできた実感しています。

本市では健康増進に向けた情報発信について、現在市報たいないや市ホームページを主体としています。

近年は、社会のデジタル化が進み、健康づくりにもデジタル化を活用する動きが急速に広がっています。

【方向性・方針】

社会とのつながりについては、ソーシャルキャピタルの醸成が健康に影響するといわれており、引き続き地域の人々とのつながりや様々な社会参加を促すことが重要となってきます。そのため、社会とのつながりを推進するために地区組織（※）の活動を通じて保健事業への参加を促すことや関係団体・部署と連携し、地域と密着した健康づくりを引き続き進めます。

多くの市民に様々な方法で健康情報を周知、普及啓発できるよう取り組みます。

健康づくりを行うためには、保健や医療、福祉への容易なアクセスが確保されていることが必要です。

そのためには、行政と事業者・関係団体等との連携が重要となります。また、市民の主体的な健康増進の取組を支援するため、自らの健康情報を知り、科学的根拠に基づいた健康に関する情報を誰もが、いつでも、簡易に入手・活用できる環境づくりを行い、国や県との連携による周知・啓発に取り組み、それぞれが健康づくりに取り組む必要があります。

※地区組織とは、保健推進員、食生活改善推進員、元気ふれあい広め隊を言います。

【目指すべき市民の姿】

『人や地域とのつながりを持ちながら健康でいられる』

■目標とする指標

No.	評価指標名	現状値 (令和6年度)	中間目標値 (令和12年度)	最終目標値 (令和17年度)
(1)保健推進員				
4-1-1	研修会参加者の割合	57.0%	60.0%以上	60.0%以上
(2)食生活改善推進委員				
4-2-1	会員の活動に対する満足度	-	80.0%以上	80.0%以上
(3)元気づくり対策				
4-2-1	自分は健康だと思う人の割合	84.1%	85.0%以上	85.0%以上

■主要な取組内容

No.	施策項目 (事業名)	具体的な取組内容	主な担当課
1	3 地区組織やボランティアの活動支援	○活動に必要な知識の習得のため、研修会を開催します。 ○各種健康づくり研修会に参加を勧めます。 ○地域、企業、関係機関などと連携し、活躍を応援します。	健康づくり課 福祉介護課 生涯学習課
2	SNS デジタル技術を活用した情報発信	○胎内市公式ライン、子育て応援アプリ、レシピ掲載サイト等 SNS デジタル技術の活用により健康情報を発信し、幅広い世代が健康行動に取りくめる環境づくりに努めます。	健康づくり課 総合政策課

※3地区組織とは、保健推進員、食生活改善推進員、元気ふれあい広め隊を言います。

元気ふれあい広め隊（略称GFH）のあゆみ

『元気ふれあい広め隊』は、胎内市ですすめる病気を予防し元気を増やす健康づくりで、元気づくりを進めていく健康づくりボランティアです。

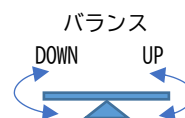
元気ふれあい広め隊の目的

人とふれあったり、やりがいを感じたり、楽しみながら
自分自身が元気になって、その元気をおすそ分けしながら、まわりに広げていく



※GFHロゴマークの由来
GFH（元気ふれあい広め隊）の名のごとく、「元気な王子」と「元気を広めることが大好きな姫」と「ふれあいを大切にす男爵」の3人組です。★3人寄れば文殊の知恵★というように、この3人が集まると元気いっぱい！みんなが元気なるアイデア盛りだくさん！

健康に過ごすためには「病気を減らすこと」と「元気を増やすこと」の
その人らしいバランス加減が大切です！



病気予防に必要な事

検査データの改善、適度な運動、バランスの良い食事、禁煙、十分な睡眠 …など

元気増進に必要な事

家族や仲間とのふれあいがある、生きがいをもつ、役割がある、夢や目標がある …など

【元気ふれあい広め隊の活動経過】

平成9年、中条地区の市民の健康づくりの拠点である「ほっとHOT・中条」の建設に向けて、市民に利用され活気のある施設づくりを目指して立ち上がった「人づくり会（旧名称）」は、平成12年の「ほっとHOT・中条」開設後、様々な体験型のプログラムやイベントを協働で企画運営し、元気・ふれあい・生きがいづくりの輪を多くの市民に広げる活動を展開してきました。平成25年には4つの元気づくりプログラムと子育て応援に関する場として黒川地区の健康づくりの拠点とした「にこ楽・胎内」を開設しました。

平成26年度に人とふれあって元気を広げるという活動内容が分かるよう、名称を「元気ふれあい広め隊」に変更し、隊員を増やして活動を広げてきました。

元気ふれあい広め隊

活動拠点：ほっとHOT・中条
にこ楽・胎内

- ・元気づくりプログラム・イベントの運営
- ・場所を問わず、まわりを元気にする活動



プログラムやイベントの参加者

一般市民

「元気ふれあい広め隊」10ヶ条

お互いが相手を思いやり、楽しく活動するためのお約束

- ①自分が楽しもう
- ②人とのつながりを大切にしよう
- ③無理をしない
- ④自分らしくチャレンジをしよう
- ⑤みんなが主役
- ⑥夢や目的を語り合おう
- ⑦お互いの意見を尊重し、認め合おう
- ⑧お互いに学び合おう
- ⑨参加者が自ら考え行動できる活動を行おう
- ⑩同じ目標に向かって健康で元気なまちづくりを語り合おう



元気になれる
様々な活動を
しています！

元気ふれあい広め隊の活動



① 元気づくりプログラムの企画運営

食を通して健康づくり

ふれあい、学びながら
作物を育てる
活動



育ちの森公園づくり

草花を通して
仲間とふれあい
元気になれる
活動



胎内いいとこ巡り

胎内市の歴史や
見どころの発見があり
ふれあう活動

元気づくり広報部

全プログラムの活動が
見れて、いろんな人と
ふれあえる活動

**HOT ふれあい健康会&
胎内いきいき脳活クラブ**

楽しく歩いて健康獲得！
脳活で頭を
活性させる活動

元気長生き PR 隊

健康の情報が得られ、
仲間がたくさん
できる活動

きらら四季の飾り

仲間と楽しく活動でき、
子供とふれあえる
楽しい活動



ふれあいキルト

楽しく交流しながら
作品を作る活動



ほっと HOT 料理

食に関することで
みんながハッピーに
なれる活動



ピカもぐ劇団

お口の健康を学び、
仲間づくりが
できる活動



**にこ楽・胎内
畑・花壇・公園づくり**

自然がきれい！
仲良く楽しく
作業ができる！

② 元気づくりイベントの企画運営

★市民協働ウォーキングイベント

★にこ楽・胎内でのイベント

★Tainai健康づくりフェア



③ 場所を問わず、まわりを元気にする活動

地域（サロン活動、通いの場）・友人・家庭など場所や機会を問わず、
活動で培った経験や技を活かして活躍しています。

自分にできることを地域で行っている人がたくさんいて
人と人とのつながりを大切にしています。

⇒ 「元気づくり名人集」に経験や技がつまっています！



基本方針2 生活習慣病の発症予防・重症化の予防

【現状および課題】

健康管理は、健康づくりの基本です。生活習慣病を予防することは、健康寿命の延伸と医療費削減につながります。また、死亡や要介護、医療費の増加の原因として生活習慣病が大きな割合を占めています。健康寿命の延伸を目指すためには、市民一人ひとりが生活習慣病の危険因子を正しく理解し、生活習慣病のリスクを低減する生活習慣を実践できるようになることが大切です。

令和5年の本市の死因別死亡割合をみると、「悪性新生物」22.9%が最も高く、次いで「心疾患」10.7%となっています。また、令和6年度の健康づくりに関する調査結果では、各がん検診の受診率は低下し、目標値に達していません。

【方向性・方針】

生活習慣病に関する知識や情報の普及・啓発に努めるとともに、定期的ながん検診を受ける重要性の周知や健康相談の充実を図ります。

【目指すべき市民の姿】

『自分自身の健康に関心を持ち、健康的な生活習慣を維持し、生活習慣病の発症および重症化を予防する』

■目標とする指標

(1)各種がん検診

No.	評価指標名	現状値 (令和6年度)	中間目標値 (令和12年度)	最終目標値 (令和17年度)	
3-1-1	検診受診率	胃がん(バリウム)	3.9%	4.0%	5.0%
		胃がん(内視鏡)	2.1%	2.5%	3.5%
		大腸がん	12.3%	12.5%	13.5%
		肺がん	18.1%	18.5%	19.5%
		子宮頸がん	12.6%	13.5%	14.5%
		乳がん	16.5%	18.0%	21.0%
3-1-2	精密検査受診率	胃がん(バリウム)	98.0%	100.0%	100.0%
		胃がん(内視鏡)	100.0%	100.0%	100.0%

		大腸がん	86.5%	100.0%	100.0%
		肺がん	94.2%	100.0%	100.0%
		子宮頸がん	76.5%	100.0%	100.0%
		乳がん	97.6%	100.0%	100.0%

(2)糖尿病、高血圧症、脂質異常症等の生活習慣病予防

No.	評価指標名		現状値 (令和6年度)	中間目標値 (令和12年度)	最終目標値 (令和17年度)
3-2-1	特定健診受診率 および健康診断 (集団)受診者数	国保受診率	48.0%	55.0%	第4期国保データヘルス計画に準ずる
		30歳代受診率	28.0%	28.0%	30.0%
		後期高齢者受診者数	20.1%	新潟県後期高齢者医療広域連合発行の健康診査推進計画に準ずる	新潟県後期高齢者医療広域連合発行の健康診査推進計画に準ずる
3-2-2	特定健診(集団)受診者の結果指導実施率		97.8%	97.8%	90.0%以上維持
3-2-3	未受診者対策実施者の 特定健診受診率	健診希望で未受診者のうち、対策実施後の特定健診受診率	新規	24.0%	第4期国保データヘルス計画に準ずる
		健診希望未把握者のうち、対策実施後の特定健診受診率	新規	18.5%	第4期国保データヘルス計画に準ずる
3-2-4	特定保健指導対象者の次年度特定保健指導出現率		新規	新規	80%以下
3-2-5	特定保健指導実施率(法廷報告値)		新規	新規	60%以上維持
3-2-6	特定健診受診者のうち、受診勧奨判定となった者の医療機関受診率	血糖値 糖代謝検査対象者	64.1%	65.9%	第4期国保データヘルス計画に準ずる
		血圧値 拡張期 140mmHg または(かつ) 収縮期 90mmHg以上	42.0%	63.7%	第4期国保データヘルス計画に準ずる
		CKD判定 かかりつけ医・腎専門医	69.4%	85%以上	第4期国保データヘルス計画に準ずる
3-2-7	特定健診受診者のうち、重症化予防指導を実施した者の変化	生活習慣改善率 (改善維持含む)	53.4%	50%以上	第4期国保データヘルス計画に準ずる
		次年度健診結果改善率	40.0%	50%以上	第4期国保データヘルス計画に準ずる

■主要な取組内容

No.	施策項目 (事業名)	具体的な取組内容	主な担当課
1	がんや生活習慣病の発症予防に関する知識の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ○がんや生活習慣病の発症予防に関するリーフレットを健（検）診案内通知や市報等に掲載します。 ○生活習慣病やがん予防に関する講演会を実施します。 ○ブレストアウェアネスに関する普及啓発を実施します。 	健康づくり課
2	受診しやすい健（検）診の環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ○複数会場で健（検）診を実施します。 ○待ち時間を短縮のため受付時間を区切って個別案内通知をします。 ○複合健（検）診を実施します。 ○健（検）診の日程をインターネットアプリで周知します。 ○健（検）診を受診しない理由を把握し、受診しやすい体制を整備します。 ○対象年齢に無料クーポン券等を配布し、受診しやすい環境を整えます。 	健康づくり課
		<ul style="list-style-type: none"> ○健（検）診の受診手段として「のれんす号」について周知します。 	総合政策課 健康づくり課
		<ul style="list-style-type: none"> ○特定健診は集団健診、施設健診、人間ドック等があることを周知し、自分にあった健診を選択してもらうよう受診勧奨します。 	健康づくり課 市民生活課
3	早期発見の取組	<ul style="list-style-type: none"> ○定期的な健診受診の啓発及び若い世代からの健診受診の習慣化を図るための市民健診、特定健診を周知します。 ○健（検）診未受診者への受診勧奨を行います。 	健康づくり課 市民生活課
		<ul style="list-style-type: none"> ○地域のサロン等で健（検）診受診について周知し、受診勧奨を行います。 ○フレイルの早期発見ができるよう特定健診で周知およびフレイルチェックを行います。 	福祉介護課 健康づくり課
		<ul style="list-style-type: none"> ○精密検査対象者にはできるだけ早期に医療機関受診ができるよう受診勧奨を行います。 	健康づくり課
4	早期治療・重症化予防の取組	<ul style="list-style-type: none"> ○特定保健指導の対象者や、循環器疾患、糖尿病、高脂血症、慢性腎臓病の発症リスクが高い人への保健指導、受診勧奨を行います。 ○医師より保健指導が必要と認められた者に、個別保健指導を実施し、医療機関と連携を図ります。 ○生活習慣病発症リスクが高い人へ生活習慣病予防教室を実施します。 	健康づくり課 市民生活課
		<ul style="list-style-type: none"> ○がん検診精密検査未受診者に対し、積極的な受診勧奨を行います。 	健康づくり課
5	相談体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ○予約不要の健康なんでも相談を定期的に開催し、特定健診受診者全員へ健康なんでも相談を周知します。 	健康づくり課
6	がんとの共生に向けた経済的支援及び情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ○がん治療による外見の変化に伴う医療用補正の購入費用助成を行います。 	健康づくり課

基本方針3 生涯にわたる切れ目のない支援

1 母子保健

【現状および課題】

母子保健は健康の基礎を築く出発点として、また母親や父親として子どもを迎える家族にとっては、健康への関心を高める入口としても重要です。

妊娠届出数は年々減少傾向ですが、支援が必要な妊産婦、乳幼児、子育て世帯は増加しているため、更なる支援の強化が必要となっています。

また、乳幼児の肥満者の割合も高くなっており、早急な対策が必要です。幼いころより正しい生活習慣や健康に関する正しい知識を身に付けることにより、将来的に健康意識を持って自立して生活することができるようにしていくことが重要です。

【方向性・方針】

妊娠届出後、支援が必要な方には個別支援計画を作成します。

また、令和7年度に「胎内市こども家庭センター」を設置し、母子保健機能及び児童福祉機能の一体的な運営を通じて、妊産婦及び乳幼児の健康の保持・増進に関する包括的な支援や、全ての子どもとその家庭（妊産婦を含む）に対する虐待への予防的な対応から個々の家庭の状況に応じた包括的な支援を切れ目なく実施していきます。

<目標>

- ①妊産婦及び子どもが心身ともに健康で過ごすことができる。
- ②妊娠期から切れ目のない支援を受け、地域で安心して出産・子育てができる。

<方針>

- ①安心して子どもを産み育てることができる環境づくり
- ②異常の早期発見と早期支援
- ③正しい知識の普及と仲間づくり
- ④妊婦及び子育て世帯の経済的負担の軽減

【目指すべき市民の姿】

『地域の中で支えられ、安心して妊娠・出産・子育てをすることができる』

■目標とする指標

No.	評価指標名	現状値 (令和6年度)	中間目標値 (令和12年度)	最終目標値 (令和17年度)
5-1-1	妊娠・出産について満足している者の割合	95.9%	93.7%以上	93.7%以上
5-1-2	乳幼児健診受診率 (4か月児健診)	100.0%	100.0%	100.0%
	(7か月児健診)	100.0%	100.0%	100.0%
	(1歳6か月児健診)	100.0%	100.0%	100.0%
	(3歳児健診)	100.0%	100.0%	100.0%
5-1-3	3歳児健診における肥満者の割合	8.1%	5.8%以下	5.8%以下
5-1-4	個別支援計画作成者のうち、計画通り支援できた (課題解決) 割合	100.0%	100.0%	100.0%

■主要な取組内容

(1) 妊娠期の支援

No.	施策項目 (事業名)	具体的な取組内容	主な担当課
1	伴走型相談支援事業	○助産師または保健師が面談や電話等で、妊娠・出産・子育ての心配事やご家族の支援等について一緒に確認し、必要な支援につなげます。 【実施時期】妊娠届出時面接、妊娠8か月面談、妊娠35週電話、相談、新生児・産婦訪問、その他希望時・必要時	健康づくり課
2	家庭訪問事業	○希望者および、必要と思われる妊婦及びその家族等に家庭訪問を行います。	健康づくり課
3	妊婦健康診査事業	○妊婦健診を医療機関に委託して実施します。	健康づくり課
4	妊産婦医療費助成事業	○妊産婦の医療費の一部を助成します。	健康づくり課
5	妊婦のための支援給付金交付事業	○妊娠届出を行った妊婦に対し、面談実施後、5万円を給付します。	健康づくり課
6	マタニティ教室	○妊婦とそのパートナーを対象とし、2回コースで妊婦疑似体験、妊婦体操、沐浴体験、栄養講話等を実施します。また、グループワークを通して、参加者同士の仲間づくりを促します。	健康づくり課
7	ぴよぴよ広場 (産前・産後サポート事業)	○妊婦・産後1年未満の産婦及び乳児を対象に、子育て中のお母さん同士の交流・情報交換・仲間づくり等の支援や育児相談を行います。	健康づくり課

(2) 出産・産後の支援

No.	施策項目 (事業名)	具体的な取組内容	主な担当課
1	家庭訪問事業	○婦・新生児訪問、2か月児訪問は全員を対象とし、その他、希望者および必要と思われる産婦及びその家族等に家庭訪問を行います。 産婦訪問では、産後うつに関するアンケート等を実施し、必要に応じて支援を行います。	健康づくり課
2	産婦健康診査事業	○産婦健康診査を医療機関に委託して実施します。	健康づくり課
3	妊産婦医療費助成事業	○妊産婦の医療費の一部を助成します。	健康づくり課

4	産後ケア事業	○出産後1年未満の産婦及び乳児を対象に、委託医療機関等で宿泊や通所、または助産師の家庭訪問による心身のケアや育児のサポートを受ける費用を助成します。	健康づくり課
5	びよびよ広場 (産前・産後サポート事業)	○妊婦・産婦及び乳児を対象に、子育て中のお母さん同士の交流・情報交換・仲間づくり等の支援や育児相談を行います。	健康づくり課
6	妊婦のための支援給付金 交付事業	○出生届出を行った産婦に対し、家庭訪問等の面談実施後、5万円を給付します。	健康づくり課
7	相談事業	○健康なんでも相談(2回/月)、来所相談・電話相談(随時) *保健師、助産師、管理栄養士が対応。 ○臨床心理士による相談会(1回/月)。	健康づくり課

(3) 乳幼児期の支援

No.	施策項目 (事業名)	具体的な取組内容	主な担当課
1	家庭訪問	○希望者および必要と思われる乳幼児とその保護者、家族等に家庭訪問を行います。	健康づくり課
2	健診費用の助成	○新生児聴覚検査及び1か月児健康診査の費用を助成します。	健康づくり課
3	乳児股関節検診	○先天性股関節脱臼等の股関節の異常を早期に発見・治療するため、生後3～6か月児を対象に超音波検査による股関節検診を医療機関に委託して実施します。	健康づくり課
4	乳幼児健康診査	○4か月児健診、7か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診、5歳児健診を実施します。 必要時、乳幼児精密検査を医療機関に委託して実施します。	健康づくり課
5	相談事業	○健康なんでも相談(2回/月)、来所相談・電話相談(随時) *保健師、助産師、管理栄養士が対応。 ○発達に関するフォローアップ相談会(1回/年)。 ○臨床心理士による相談会(1回/月)。	健康づくり課
6	育児教室	○発育・発達についての講話や、離乳食のすすめ方についての栄養講話。また、グループワークを通して、参加者同士の仲間づくりを促します。	健康づくり課
7	園巡回	○関係者が情報共有することで、親子に合ったより良い支援方針を検討するため、保健師が市内の園を巡回します。	健康づくり課
8	療育支援	○こころとことばの相談室 就学前の幼児を対象とし、保育士、臨床心理士、理学療法士、言語聴覚士が子どもの発達、言葉の習得の支援などを行います。 ○めきめきルーム(小集団プレイ) 心身の発育・親子の触れ合いや愛着形成を促すため、1～2歳児とその保護者を対象とする運動プログラムを実施します。	健康づくり課
9	親子の絆づくり支援事業	○子どもとの関わり方や子育てに悩みや不安を抱えている保護者に対し、子どもの心身の発達状況に応じた情報提供、相談・助言等を行い、健全な親子関係の形成に向けた支援を行います。	健康づくり課 福祉介護課

(4) 学童期・思春期・若年層支援

No.	施策項目 (事業名)	具体的な取組内容	主な担当課
1	家庭訪問	○希望者および必要と思われる子育て世帯等に家庭訪問を行います。	健康づくり課
2	相談事業	○健康なんでも相談、家庭訪問、来所相談、電話相談臨床心理士による相談会。	健康づくり課
3	赤ちゃんふれあい教室	○市内中学生を対象に妊娠、出産、子育てについての話を聞き、乳児とその母親との触れ合いを通し、生命の尊さや自分が大切に育てられたこと、親へ感謝の気持ち等を育む機会を設けます。	健康づくり課
4	学校訪問	○学校と連携を図るため、教育委員会職員とともに市内小中学校を訪問し必要な情報の共有や支援方法の検討等を行います。	健康づくり課 学校教育課
5	親子の絆づくり支援事業	○子どもとの関わり方や子育てに悩みや不安を抱えている保護者に対し、子どもの心身の発達状況に応じた情報提供、相談・助言等を行い、健全な親子関係の形成に向けた支援を行います。	健康づくり課 福祉介護課

(5) 出産・子育て世帯に共通した支援

No.	施策項目 (事業名)	具体的な取組内容	主な担当課
1	関係者との連携	○医療機関、園、学校、相談機関、サービス事業所等と必要に応じて情報共有、個別ケース会議を行うほか、市内の園・こども園および小中学校訪問を行い、連携を図ります。	健康づくり課
2	こども家庭相談	○子どもと家庭の悩みや心配なことに関する相談や、要保護児童対策地域協議会の運営を行います。	健康づくり課
3	相談事業	○健康なんでも相談、家庭訪問、来所相談、電話相談臨床心理士による相談会。	健康づくり課
4	子育て世帯訪問支援事業	○家事・子育て等に対して不安・負担を抱えた子育て家庭や妊産婦等がいる家庭の居宅を、訪問支援員が訪問し、家庭が抱える不安や悩みを傾聴するとともに、家事・子育て等の支援を実施します。	健康づくり課
5	子育てサポーター養成事業	○地域の子育てを応援してくれる人を増やすため、こどもや子育てに関する知識の普及等の研修を実施します。研修修了者は子育てサポーターとして登録してもらい、可能な範囲で市の子育てに関する事業や、地域で子育ての見守り等を行ってまいります。	健康づくり課
6	その他のこども・子育て支援事業	地域子育て支援拠点事業、ファミリー・サポート・センター事業、一時預かり事業、延長保育事業、病児・病後児保育事業、放課後児童健全育成事業等の地域子育て支援事業については、「第3次胎内市こども・子育て支援計画」を参照。	こども支援課 学校教育課

※「地域子ども・子育て支援事業」は、胎内市が地域の子ども・子育て家庭の実情に応じて実施する事業であり、子ども・子育て支援法において19事業が定められている。

2 予防接種

【現状および課題】

評価指標としている麻しん風しん混合ワクチンの接種率は、高い接種率を保っていますが、1期は現状維持、2期は悪化し、いずれも目標に達していません。対象者が期間内に接種できるよう接種勧奨に努め、麻しん風しん混合ワクチン2期においては、未接種者への再勧奨を行い接種率向上に努めていくことが必要です。

胎内市単独事業として、妊婦への風しん感染及びそれに伴う先天性風しん症候群の発生の防止を図るため、風しんワクチン予防接種の費用助成を行っています。

また、乳幼児及び小学生に対し、季節性インフルエンザ予防接種の費用助成を行っており、平成28年度より対象に中学生を加え、令和2年度には妊婦を加え拡充をしています。

【方向性・方針】

引き続き、市報やホームページ等による啓発や未接種者への通知、乳幼児健診等での個別指導などに努めていきます。

【目指すべき市民の姿】

『予防接種についての正しい情報を知り、適切な時期に接種することで、感染症の重症化を予防することができる』

■目標とする指標

No.	評価指標名	現状値 (令和6年度)	中間目標値 (令和12年度)	最終目標値 (令和17年度)
6-1-1	麻しん風しん混合ワクチン1期の接種率	84.7%	90.0%	95.0%
6-1-2	麻しん風しん混合ワクチン2期の接種率	94.2%	95.0%	96.0%

■主要な取組内容

No.	施策項目 (事業名)	具体的な取組内容	主な担当課
1	定期予防接種についての正しい情報の周知及び普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ○対象者への個別通知をします。(インフルエンザ・新型コロナを除く定期接種) ○2か月訪問時や健診において、接種勧奨に努め、個別指導を行います。 ○未接種者への再勧奨を行い、接種率向上に努めます。 ○市報やホームページ等により普及啓発に努めます。 ○単独助成である中学生以下及び妊婦への季節性インフルエンザ予防接種の費用助成を継続します。 	健康づくり課

第5章 計画推進のために

1 総合的な健康増進の推進体制

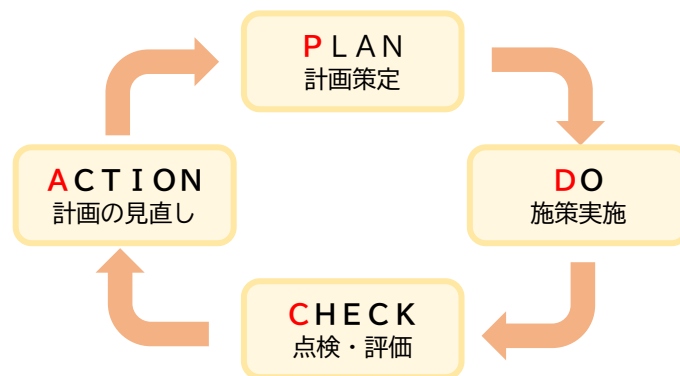
市民協働活動を主体に推進します。

「ほっとHOT・中条」及び「にこ楽・胎内」を健康づくり活動の拠点に、人とふれあい、分かち合い、楽しみながら活動することが生きがいにつながり、健康づくりにつながっているということを実感する人たちを増やし、その人の輪を市全体に広げていくことで計画を推進していきます。また、庁内各課をはじめ、医療、福祉、教育、産業、環境等あらゆる分野の関係機関及び団体と連携を図り、協力体制をとりながら健康づくりを推進していきます。

2 計画の進行管理と評価

進捗状況の管理については、「行政評価（P D C Aサイクル）」の考え方に沿って、年度ごとに事業の実施状況及び目標値の達成状況等の把握を行い、それに基づく成果動向などを評価します。また、必要に応じて、目標達成に向けた課題の整理と取組内容の見直し及び改善を行います。

計画の最終年度である令和17年度には最終評価を行い、設定した数値目標の達成状況を把握し、次に目指していくべき方向性を見出し、次期の計画策定に生かしていきます。



3 計画の周知

計画の推進にあたっては、本計画の趣旨、目標、具体的行動計画など、計画の内容を広く市民に理解いただくことが前提となります。

このため、各種保健事業の実施の際に、計画内容の説明、広報やホームページを通じた情報の提供などにより計画の周知に努めます。

4 成果指標一覧（再掲）

No.	評価指標名	現状値 (令和6年度)	中間目標値 (令和12年度)	最終目標値 (令和17年度)	
1. 生活習慣の改善					
(1) 栄養・食生活・食育の推進					
1-1-1	毎日朝食を食べる人の割合	82.6%	83.8%以上	85.0%以上	
1-1-2	主食、主菜、副菜のそろったバランスの良い食事を1日2回以上食べる人の割合	63.4%	64.2%以上	65.0%以上	
1-1-3	野菜を毎食食べる人の割合	33.6%	35.3%以上	37.0%以上	
1-1-4	減塩に取り組んでいる人の割合	54.1%	55.1%以上	56.0%以上	
1-1-5	健診における肥満者の割合				
	(こども園・保育園)	8.2%	7.0%以下	5.8%以下	
	(小学校)	12.0%	10.8%以下	9.6%以下	
	(中学校)	12.6%	11.6%以下	10.6%以下	
(2) 身体活動・運動					
1-2-1	運動習慣のある人の割合 (週2回以上、1回30分以上、1年以上継続)	男性	32.6%	35.0%以上	36.0%以上
		女性	28.3%	30.0%以上	31.0%以上
1-2-2	意識的に運動を心がけている人の割合	男性	71.1%	75.0%	75.0%
		女性	74.2%	78.0%	78.0%
(3) 休養・こころの健康					
1-3-1	活動時間と休養のバランスを心がける人の割合	67.4%	68.0%	69.0%	
1-3-2	睡眠による休養を十分に取れている人の割合	23.9%	27.0%	30.0%	
1-3-3	悩みを抱えた時などに、誰かに相談したり助けを求めたりすることにためらいを感じている人の割合(そう思う・どちらかと言えばそう思う人の割合)	46.2%	43.0%	40.0%	
1-3-4	周囲に不満や悩みやつらい気持ちを受け止めてくれる人がいる人の割合	81.2%	84.0%	88.0%	
1-3-5	自殺者(自殺死亡率※) ※自殺死亡率は人口10万人当たりの自殺者数	5人(19.2) R3~R5年平均	令和8年目標 4人(13.1) R6~R8年平均	3人(13.0%) R15~R17年平均	
1-3-6	市の支援者研修会に参加した高齢者等の支援に関わる関係者の実人数	78人	令和8年目標 70人	200人以上	
1-3-7	ゲートキーパー研修を受講した教職員の実人数	11人	令和8年目標 20人以上	100人以上	

No.	評価指標名		現状値 (令和6年度)	中間目標値 (令和12年度)	最終目標値 (令和17年度)
1-3-8	ゲートキーパー研修を受講した市職員の実人数		31人	令和8年目標 80人以上	250人以上
1-3-9	市の地域づくり研修会（支援者研修会）に参加した市民の実人数		76人	令和8年目標 200人以上	400人
(4) 飲酒					
1-4-1	飲酒習慣のある人のうち休肝日を設けている人の割合	男性	43.6%	44.0%以上	45.0%以上
		女性	71.1%	72.0%以上	72.5%以上
1-4-2	飲酒習慣のある人のうち3合以上の多量飲酒をする人の割合	男性	16.2%	12.3%以下	12.0%以下
		女性	3.6%	2.3%以下	2.0%以下
1-4-3	母子手帳交付時に飲酒している妊婦の割合		0.0%	0.0%以下	0.0%以下
(5) 喫煙					
1-5-1	喫煙者割合	16～85歳の男性	21.7%	25.0%以下	24.0%以下
		16～85歳の女性	5.8%	8.0%以下	7.0%以下
		40～74歳の国保	12.9%	10.0%以下	10.0%以下
		20歳未満	0.0%	0.0%	0.0%
		妊婦	0.0%	0.0%	0.0%
		妊婦の夫	17.2%	30.0%以下	28.0%以下
1-5-2	たばこの害を知っている人の割合	肺がん	89.7%	90.0%以上	90.5%以上
		喘息	83.0%	84.0%以上	84.5%以上
		気管支炎	83.7%	84.0%以上	84.5%以上
		心臓病	66.8%	67.0%以上	67.5%以上
		脳卒中	68.7%	69.0%以上	70.0%以上
		潰瘍	54.8%	55.0%以上	55.5%以上
		妊娠関連異常	72.9%	73.0%以上	73.5%以上
		歯周病	63.2%	64.0%以上	64.5%以上
2. 歯と口の健康					

No.	評価指標名		現状値 (令和6年度)	中間目標値 (令和12年度)	最終目標値 (令和17年度)
(1)乳幼児期					
2-1-1	歯や口の元気指標	重点指標 むし歯のない1歳6カ月児の割合	100.0%	100.0%	100.0%
		むし歯のない3歳児の割合	95.0%	96.0%	97.0%
		3歳児一人平均むし歯数	0.13本	0.1本以下	0.1本以下
		5歳児一人平均むし歯数	0.97本	0.9本以下	0.9本以下
(2)園児期・学齢期					
2-2-1	歯や口の元気指標	重点指標 歯周疾患要観察者（GO）又は歯肉炎（G）を有する中学3年生の割合	19.6%	19.0%以下	18.0%以下
		むし歯のない12歳児の割合	91.7%	92.0%	93.0%
2-2-2	フッ素洗口を実施している園児・児童・生徒の割合（4～14歳）		100.0%	100.0%	100.0%
2-2-3	歯・口腔の状態を定期的に自己観察している中学1年生の割合（週1回以上）		毎日31.9% （毎日+時々82.3）	45.0%	50.0%
(3)成人期					
2-3-1	歯や口の元気指標	重点指標 60歳（55～64歳）で24本以上の歯を有する人の割合	67.2%	70.0%	80.0%
2-3-2	歯間部清掃用具を使用している人の割合		57.4%	60.0%	70.0%
2-3-3	1年間に歯科健康診査を受診したことがある人の割合		57.0%	60.0%	70.0%
2-3-4	定期的に歯石除去や歯面清掃を受けている人の割合		34.5%	40.0%	50.0%
2-3-5	成人歯科健診受診率		17.2%	18.0%	20.0%
2-3-6	1口30回噛んで食べられると認識している人の割合		24.6%	30.0%	35.0%
2-3-7	重点指標 妊産婦歯科健診受診率	妊婦	45.3%	50.0%	55.0%
		産婦	33.7%	35.0%	40.0%
(4)高齢期					
2-4-1	歯や口の元気指標	重点指標 80歳（75～84歳）で20本以上の歯を有する人の割合	34.3%	40.0%	45.0%

No.	評価指標名		現状値 (令和6年度)	中間目標値 (令和12年度)	最終目標値 (令和17年度)
		70歳(65~74歳)で20本以上の歯を有する人の割合	54.5%	65.0%	75.0%
2-4-2	成人歯科健診受診率(70歳・76歳・80歳)		19.3%	20.0%	25.0%
2-4-3	なんでも噛んで食べられると認識している人の割合(60歳以上)		65.4%	70.0%	75.0%
(5)要介護者・障がい者等					
2-5-1	重点指標 かかりつけ歯科医をもつ要介護者の割合		56.2%	60.0%	65.0%
2-5-2	重点指標 歯科医に定期的に通っている障がい者の割合		33.7%	35.0%	40.0%
3. 社会とのつながり・自然に健康になれる環境づくり					
(1)保健推進員					
3-1-1	研修会参加者の割合		57.0%	60.0%以上	60.0%以上
(2)食生活改善推進委員					
3-2-1	会員の活動に対する満足度		-	80.0%以上	80.0%以上
(3)元気づくり対策					
3-2-1	自分は健康だと思う人の割合		84.1%	85.0%以上	85.0%以上
4. 生活習慣病の発症予防・重症化の予防					
(1)各種がん検診					
4-1-1	検診受診率	胃がん(バリウム)	3.9%	4.0%	5.0%
		胃がん(内視鏡)	2.1%	2.5%	3.5%
		大腸がん	12.3%	12.5%	13.5%
		肺がん	18.1%	18.5%	19.5%
		子宮頸がん	12.6%	13.5%	14.5%
		乳がん	16.5%	18.0%	21.0%
4-1-2	精密検査受診率	胃がん(バリウム)	98.0%	100.0%	100.0%
		胃がん(内視鏡)	100.0%	100.0%	100.0%
		大腸がん	86.5%	100.0%	100.0%
		肺がん	94.2%	100.0%	100.0%

No.	評価指標名		現状値 (令和6年度)	中間目標値 (令和12年度)	最終目標値 (令和17年度)
		子宮頸がん	76.5%	100.0%	100.0%
		乳がん	97.6%	100.0%	100.0%
(2)糖尿病、高血圧症、脂質異常症等の生活習慣病予防					
4-2-1	特定健診受診率 および健康診断 (集団)受診者数	国保受診率	48.0%	55.0%	第4期国保データヘルス計画に準ずる
		30歳代受診率	28.0%	28.0%	30.0%
		後期高齢者受診者数	20.1%	新潟県後期高齢者医療広域連合発行の健康診査推進計画に準ずる	新潟県後期高齢者医療広域連合発行の健康診査推進計画に準ずる
4-2-2	特定健診(集団)受診者の結果指導実施率		97.8%	90.0%以上維持	90.0%以上維持
4-2-3	未受診者対策実施者の 特定健診受診率	健診希望で未受診者のうち、対策実施後の特定健診受診率	新規	24.0%	第4期国保データヘルス計画に準ずる
		健診希望未把握者のうち、対策実施後の特定健診受診率	新規	18.5%	第4期国保データヘルス計画に準ずる
4-2-4	特定保健指導対象者の次年度特定保健指導出現率		新規	80%以下	第4期国保データヘルス計画に準ずる
4-2-5	特定保健指導実施率(法廷報告値)		新規	60%以上維持	第4期国保データヘルス計画に準ずる
4-2-6	特定健診受診者のうち、受診勧奨判定となった者の医療機関受診率	血糖値 糖代謝検査対象者	64.1%	65.9%	第4期国保データヘルス計画に準ずる
		血圧値 拡張期 140mmHg または(かつ) 収縮期 90mmHg以上	42.0%	63.7%	第4期国保データヘルス計画に準ずる
		CKD判定 かかりつけ医・腎専門医	69.4%	85%以上	第4期国保データヘルス計画に準ずる
4-2-7	特定健診受診者のうち、重症化予防指導を実施した者の変化	生活習慣改善率 (改善維持含む)	53.4%	50%以上	第4期国保データヘルス計画に準ずる
		次年度健診結果改善率	40.0%	50%以上	第4期国保データヘルス計画に準ずる
5. 母子保健					
5-1-1	妊娠・出産について満足している者の割合		95.9%	93.7%以上	93.7%以上
	乳幼児健診受診率				

No.	評価指標名	現状値 (令和6年度)	中間目標値 (令和12年度)	最終目標値 (令和17年度)
5-1-2	(4か月児健診)	100.0%	100.0%	100.0%
	(7か月児健診)	100.0%	100.0%	100.0%
	(1歳6か月児健診)	100.0%	100.0%	100.0%
	(3歳児健診)	100.0%	100.0%	100.0%
5-1-3	3歳児健診における肥満者の割合	8.1%	5.8%以下	5.8%以下
5-1-4	個別支援計画作成者のうち、計画通り支援できた (課題解決) 割合	100.0%	100.0%	100.0%
6. 予防接種				
6-1-1	麻しん風しん混合ワクチン1期の接種率	84.7%	90.0%	95.0%
6-1-2	麻しん風しん混合ワクチン2期の接種率	94.2%	95.0%	96.0%

資 料 編

1 会議体設置要綱

○胎内市健康づくり推進協議会条例

平成 17 年 9 月 1 日

条例第 141 号

改正 平成 19 年 3 月 7 日条例第 2 号

平成 21 年 3 月 23 日条例第 11 号

平成 27 年 3 月 19 日条例第 1 号

(設置)

第 1 条 胎内市における総合的な健康づくりのための方策について、市長の諮問に応じ協議し、住民の健康増進を図るため、胎内市健康づくり推進協議会（以下「協議会」という。）を置く。

(協議事項)

第 2 条 協議会の協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 総合的な保健計画の策定に関すること。
- (2) 各種健康診査事業、歯科保健事業、健康相談、保健栄養指導、食生活改善等地区の衛生組織の育成、健康教育等及び健康づくりのための方策に関すること。
- (3) その他健康づくりのために必要と認められる事項

(組織)

第 3 条 協議会は、委員 16 人以内で組織する。

2 委員は、関係行政機関、保健医療関係団体、地区の衛生組織、学校、事業所等の代表者及び識見を有する者のうちから、市長が委嘱する。

(任期)

第 4 条 委員の任期は、2 年とし、再任を妨げない。

2 補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第 5 条 協議会に会長及び副会長 1 人を置き、それぞれ委員の互選により選任する。

2 会長は、協議会の会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 協議会の会議は、会長が招集する。

2 会長は、会議の議長となり、議事を総理する。

3 協議会は、委員の半数以上の者の出席しなければ、会議を開くことができない。

4 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第7条 協議会の庶務は、健康づくり課において処理する。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成17年9月1日から施行する。

(最初に委嘱される委員の任期)

2 この条例の施行後最初に委嘱される委員の任期は、第4条の規定にかかわらず、平成19年3月31日までとする。

附 則 (平成19年3月7日条例第2号) 抄

(施行期日)

1 この条例は、平成19年4月1日から施行する。

附 則 (平成21年3月23日条例第11号)

この条例は、平成21年4月1日から施行する。

附 則 (平成27年3月19日条例第1号) 抄

(施行期日)

1 この条例は、平成27年4月1日から施行する。

2 胎内市健康づくり推進協議会委員名簿

任期 令和7年6月1日～令和9年5月31日

	氏名	所属
委員	渡辺 順	新発田北蒲原医師会 胎内支部
委員	有松 圭	新発田北蒲原歯科医師会 胎内班長
委員	武藤 謙介	新発田地域振興局 健康福祉環境部 (新発田保健所長)
委員	石上 和男	新潟食料農業大学 倫理審査外部委員 新潟医療福祉大学 医療情報管理学部 名誉教授
委員	眞田 悠希	新潟医療福祉大学 医療情報管理学部助手
委員	高橋 路子	校長会代表 きのと小学校長
委員	永見 千穂	事業所代表 水澤化学工業
委員	富樫 新一	胎内市住みよい郷土づくり 協議会長
委員	渡辺 政喜	区長会代表 築地地区区長会長
委員	小泉 英子	地区組織代表 食生活改善推進委員会会長
委員	大平 清子	地区組織代表 元気ふれあい広め隊
委員	鈴木 真理子	保健推進員代表 (中条地区)
委員	鈴木 るみ	保健推進員代表 (黒川地区)
委員	山田 和絵	養護教諭代表 (乙中学校)
委員	江口 真貴	歯科衛生士会代表
委員	宮下 圭介	中条青年会議所代表 オノエンタープライズ

3 計画策定経過

年 月 日	動 き	内 容
平成 17 年 9 月 1 日	旧中条町と旧黒川村が合併し、胎内市となったことを機に、中条町の「健康なかじょう 21」と黒川村の「黒川村健康保健福祉計画」を基本としながら整理し、胎内市健康増進計画「健康たいない 21」を策定	
平成 18 年 12 月	生活習慣に関する調査を実施	18 歳以上の無作為抽出の市民 1,200 名を対象に調査を実施
平成 19 年 4 月	「健康たいない 21 の健康数値目標一覧表」策定	
平成 21 年 3 月	健康たいない 21 見直しを策定	
平成 21 年 12 月	健康数値目標の評価のための生活習慣に関する調査	18 歳以上の無作為抽出の市民 1,200 名を対象に調査を実施
平成 22 年度	市民参画による計画策定会議を開催	
平成 23 年 3 月	胎内市健康増進計画「健康たいない 21」(第 1 次計画)策定	
平成 26 年 12 月	第 1 次計画評価のための生活習慣に関する調査	18 歳以上の無作為抽出の市民 1,400 名を対象に調査を実施
平成 27 年度	市民参画による計画策定検討会開催	
平成 28 年 3 月	胎内市健康増進計画「健康たいない 21」(第 2 次計画)策定	
令和元年 12 月	第 2 次計画評価のための健康づくりに関する調査	18 歳以上の無作為抽出の市民 1,400 名を対象に調査を実施
令和元年度	市民参画による計画策定検討会開催	
令和 3 年 3 月	胎内市健康増進計画「健康たいない 21」(第 3 次計画)策定	
XXXX		
XXXX		
令和 8 年 3 月	胎内市健康増進計画「健康たいない 21」(第 4 次計画)策定	

※計画策定年度にあたっては、計画案を策定し、健康づくり推進協議会で検討しています。

4 計画策定に関する実態調査

(1) 調査目的

胎内市における歯科・口腔の健康づくりに関する施策のさらなる充実と食育推進を目的に「第4次胎内市健康増進計画（歯科保健計画を含む）」と「第4次胎内市食育推進計画」策定のための基礎資料に資するため、歯科保健と食育に関する実態調査を実施しました。

(2) 調査概要

		対象	調査期間
1	胎内市の健康づくりに 関するアンケート	XXXX	令和7年 X月X日 ~X月X日
2	お口の健康と食育に関 するアンケート	保育園・こども園 428名	令和7年5月23日 ~6月20日
		小学生 1,121名	
		中学生 612名	
		障がい者施設利用者 250名	令和7年4月28日 ~6月10日
		要介護者（令和7年3月~4月に認定された方） 入所34名 在宅141名	
3	第4次歯科保健計画策 定のためのアンケート	妊婦	令和6年4月1日 ~令和7年3月31日
		産婦	
		1歳児、1歳6か月児、2歳児、3歳児の 保護者	

(3) 調査結果

胎内市の健康づくりに関するアンケート結果

問1 あなたの年齢はいくつですか？

回答方式		SA								
上段：回答数	n	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～84歳	無回答
下段：割合 (%)										
全体	798	47	72	84	112	119	134	154	70	6
	100.0	5.9	9.0	10.5	14.0	14.9	16.8	19.3	8.8	0.8

問2 性別

回答方式		SA			
上段：回答数	n	男	女	回答しない・無回答	
下段：割合 (%)					
全体	798	374	414	10	
	100.0	46.9	51.9	1.3	

問3 お住まいの地区

回答方式		SA				
上段：回答数	n	中条地区	築地地区	乙地区	黒川地区	無回答
下段：割合 (%)						
全体	798	423	138	124	110	3
	100.0	53.0	17.3	15.5	13.8	0.4

問4 現在、かかりつけ医がありますか？

回答方式		SA			
上段：回答数	n	ある	ない	無回答	
下段：割合 (%)					
全体	798	584	212	2	
	100.0	73.2	26.6	0.3	

問5 あなたは健康だと思いますか？

回答方式		SA				
上段：回答数	n	非常に健康	まあまあ健康	あまり健康でない	まったく健康でない	無回答
下段：割合 (%)						
全体	798	85	586	111	13	3
	100.0	10.7	73.4	13.9	1.6	0.4

問6-1 活動時間（仕事等）と休養のバランスを心がけていますか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	十分に心がけている	わりと心がけている	あまり心がけていない	ほとんど心がけていない	無回答
下段：割合 (%)						
全体	798	113	425	194	41	25
	100.0	14.2	53.3	24.3	5.1	3.1

問6-2 普段、自分の気持ちを言葉や態度で表現できますか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	十分にすることができ	わりとすることができ	あまりすることができ	ほとんどできない	無回答
下段：割合 (%)						
全体	798	192	421	147	12	26
	100.0	24.1	52.8	18.4	1.5	3.3

問6-3 自分の喜怒哀楽を分かち合える人間関係がありますか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	十分にある	わりとある	あまりない	まったくない	無回答
下段：割合 (%)						
全体	798	227	395	140	13	23
	100.0	28.4	49.5	17.5	1.6	2.9

問6-4 やりがいや充実感を感じるものがありますか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	十分にある	わりとある	あまりない	まったくない	無回答
下段：割合 (%)						
全体	798	161	409	182	22	24
	100.0	20.2	51.3	22.8	2.8	3.0

問6-5 心身共にゆったりと安らげる場所がありますか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	十分にある	わりとある	あまりない	まったくない	無回答
下段：割合 (%)						
全体	798	264	378	124	9	23
	100.0	33.1	47.4	15.5	1.1	2.9

問6-6 いざという時に、頼れる人が地域にいますか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	十分にある	わりとある	あまりない	まったくない	無回答
下段：割合 (%)						
全体	798	178	359	199	38	24
	100.0	22.3	45.0	24.9	4.8	3.0

問7 普段、朝食を食べますか？

回答方式		SA				
上段：回答数	n	ほとんど毎日食べる	週4～5回食べる	週2～3回食べる	ほとんど食べない	無回答
下段：割合 (%)						
全体	798	659	25	51	53	10
	100.0	82.6	3.1	6.4	6.6	1.3

問7-1 朝食を毎日食べない理由は何ですか？

回答方式		SA					
上段：回答数	n	食べる時間がない	食欲がない	やせたい	食べないほうが調子がよい	その他	無回答
下段：割合 (%)							
全体	129	55	29	5	15	10	15
	100.0	42.6	22.5	3.9	11.6	7.8	11.6

問8 毎食、野菜を食べていますか？

回答方式		SA				
上段：回答数	n	毎食、食べている	1日1～2回食べている	毎日食べていない	ほとんど食べない	無回答
下段：割合 (%)						
全体	798	268	328	164	32	6
	100.0	33.6	41.1	20.6	4.0	0.8

問9 主食・主菜・副菜をそろえた栄養バランスのよい食事を1日何回とっていますか？

回答方式		SA				
上段：回答数	n	1日3回	1日2回	1日1回	ほとんど食べない	無回答
下段：割合 (%)						
全体	798	183	323	235	38	19
	100.0	22.9	40.5	29.4	4.8	2.4

問10 一口30回よくかんで食べるようにしていますか？

回答方式		SA		
上段：回答数	n	はい	いいえ	無回答
下段：割合 (%)				
全体	798	196	593	9
	100.0	24.6	74.3	1.1

問11 普段の食事において、減塩に取り組んでいますか？

回答方式		SA				
上段：回答数	n	積極的に取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	まったく取り組んでいない	無回答
下段：割合 (%)						
全体	798	115	317	280	80	6
	100.0	14.4	39.7	35.1	10.0	0.8

問12 日常生活の中で、健康の維持・増進のために意識して体を動かしていますか？

回答方式		SA				
上段：回答数	n	いつもしている	時々している	以前はしていたが、現在はしていない	まったくしていません	無回答
下段：割合 (%)						
全体	798	263	316	133	65	21
	100.0	33.0	39.6	16.7	8.1	2.6

問13 1回30分以上かつ週2回以上の運動を1年以上続けていますか？

回答方式		SA			
上段：回答数	n	実施している	1年未満であるが実施している	実施していない	無回答
下段：割合 (%)					
全体	798	242	143	389	24
	100.0	30.3	17.9	48.7	3.0

問13-1 実施していない理由は何ですか？

回答方式		SA						
上段：回答数	n	運動する時間がない	運動する場所がないまたは、不便である	運動に対して興味がない	一緒に運動する仲間がない	気力や体力がない	健康上の理由で運動ができない	無回答
下段：割合 (%)								
全体	389	134	41	68	11	77	29	29
	100.0	34.4	10.5	17.5	2.8	19.8	7.5	7.5

問14 普段の睡眠で休養が十分にとれていると思いますか？

回答方式		SA				
上段：回答数	n	十分とれている	まあとれている	あまりとれていない	まったくとれていない	無回答
下段：割合 (%)						
全体	798	191	402	169	19	17
	100.0	23.9	50.4	21.2	2.4	2.1

問15 悩みを抱えた時やストレスを感じた時に、誰かに相談したり助けを求めたりすることに『ためらい』を感じますか？

回答方式		SA				
上段：回答数	n	そう思う	どちらかというと思う	どちらかというと思わない	そう思わない	無回答
下段：割合 (%)						
全体	798	99	270	249	160	20
	100.0	12.4	33.8	31.2	20.1	2.5

問16 あなたの周囲には、不安や悩みやつらい気持ちを受け止めてくれ、相談できる人はいますか？

回答方式		SA			
上段：回答数	n	いる	いない	無回答	
下段：割合 (%)					
全体	798	648	130	20	
	100.0	81.2	16.3	2.5	

問17 現在あなたは、たばこを吸いますか？

回答方式		SA					
上段：回答数	n	以前から (ほとんど) 吸わない	以前からほ とんど吸わ ない	以前は吸っ ていたが今 は吸わない	現在吸って いる	無回答	
下段：割合 (%)							
全体	798	504	37	140	105	12	
	100.0	63.2	4.6	17.5	13.2	1.5	

問17-1 現在、あなたが吸っているたばこ製品はどれですか

回答方式		MA				
上段：回答数	n	紙巻たばこ	加熱式たば こ	その他	無回答	
下段：割合 (%)						
全体	105	58	45	1	13	
	100.0	55.2	42.9	1.0	12.4	

問18 たばこが次の病気に影響を与えenと思いませんか？ [肺がん]

回答方式		SA				
上段：回答数	n	思う	思わない	わからない	無回答	
下段：割合 (%)						
全体	798	716	10	30	42	
	100.0	89.7	1.3	3.8	5.3	

問18 たばこが次の病気に影響を与えenと思いませんか？ [喘息(ぜんそく)]

回答方式		SA				
上段：回答数	n	思う	思わない	わからない	無回答	
下段：割合 (%)						
全体	798	662	23	54	59	
	100.0	83.0	2.9	6.8	7.4	

問18 たばこが次の病気に影響を与えenと思いませんか？ [気管支炎]

回答方式		SA				
上段：回答数	n	思う	思わない	わからない	無回答	
下段：割合 (%)						
全体	798	668	18	56	56	
	100.0	83.7	2.3	7.0	7.0	

問18 たばこが次の病気に影響を与えenと思いませんか？ [心臓病]

回答方式		SA				
上段：回答数	n	思う	思わない	わからない	無回答	
下段：割合 (%)						
全体	798	533	41	154	70	
	100.0	66.8	5.1	19.3	8.8	

問18 たばこが次の病気に影響を与えenと思いませんか？ [脳卒中]

回答方式		SA				
上段：回答数	n	思う	思わない	わからない	無回答	
下段：割合 (%)						
全体	798	548	32	151	67	
	100.0	68.7	4.0	18.9	8.4	

問18 たばこが次の病気に影響を与えenと思いませんか？ [胃潰瘍(いかいよう)]

回答方式		SA				
上段：回答数	n	思う	思わない	わからない	無回答	
下段：割合 (%)						
全体	798	437	68	210	83	
	100.0	54.8	8.5	26.3	10.4	

問18 たばこが次の病気に影響を与えenと思いませんか？ [妊娠に関連した異常]

回答方式		SA				
上段：回答数	n	思う	思わない	わからない	無回答	
下段：割合 (%)						
全体	798	582	12	94	110	
	100.0	72.9	1.5	11.8	13.8	

問18 たばこが次の病気に影響を与えenと思いませんか？ [歯周病]

回答方式		SA				
上段：回答数	n	思う	思わない	わからない	無回答	
下段：割合 (%)						
全体	798	504	42	181	71	
	100.0	63.2	5.3	22.7	8.9	

問19 あなたはお酒を飲みますか？

回答方式		SA				
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	以前から (ほとんど) 飲んで いない	以前は飲酒 の習慣が あったが、 現在は ない	現在飲酒の 習慣あり	無回答	
全体	798 100.0	450 56.4	73 9.1	264 33.1	11 1.4	

問19-1 飲酒の量は、日本酒に換算すると1日平均してどの程度飲みますか？

回答方式		SA						
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	1合未満	1合以上2 合未満	2合以上3 合未満	3合以上4 合未満	4合以上5 合未満	5合以上	無回答
全体	264 100.0	34 12.9	117 44.3	69 26.1	21 8.0	7 2.7	4 1.5	12 4.5

問19-2 週1回以上の休肝日をもうけていますか？

回答方式		SA		
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	はい	いいえ	無回答
全体	264 100.0	137 51.9	126 47.7	1 0.4

問20 あなたは、この1年間に歯科健康診査を受けましたか？

回答方式		SA		
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	受けた	受けていな い	無回答
全体	798 100.0	455 57.0	320 40.1	23 2.9

問20-1 歯科健康診査を受けない理由は何ですか？

回答方式		SA						
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	かかりつけ 歯科医がい ない	痛い等、気 になると ころがない から行か ない	職場や学校 で実施す れば受け たいが、 歯科医 院へ行く のは面倒	忙しくて時 間がない	お金がかか るのはいや だ	その他	無回答
全体	320 100.0	29 9.1	161 50.3	20 6.3	55 17.2	14 4.4	23 7.2	18 5.6

問21 あなたは、歯や歯ぐきのチェック、歯石の除去や歯面の清掃のために定期的に歯科医院に行っていますか？

回答方式		SA			
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	定期的に 行っている	定期的では ないが行っ ている	行っていな い	無回答
全体	798 100.0	275 34.5	190 23.8	304 38.1	29 3.6

問22 歯科医院を受診する際の気持ちをお聞かせください

回答方式		SA					
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	気軽に受診 できる	受診の目的 によっては 気軽に受診 できる	気が重い	かなり気が 重い	その他	無回答
全体	798 100.0	270 33.8	260 32.6	165 20.7	55 6.9	15 1.9	33 4.1

問23 歯科医院にはどのような場合に行きますか？

回答方式		SA					
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	気になると ころがなく ても定期的 に行くよう にしている	気になると ころがある と、早めに 行くように している	痛い等、悪 い症状があ ったら行 く	痛い等、悪 い症状があ っても行 かない(行 けない)	その他	無回答
全体	798 100.0	234 29.3	211 26.4	291 36.5	17 2.1	19 2.4	26 3.3

問24 歯ブラシのほかに歯間ブラシやデンタルフロス等（歯間部清掃用器具）などの補助用具等を使っていますか？

回答方式		SA		
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	使っている	使っていな い	無回答
全体	798 100.0	458 57.4	322 40.4	18 2.3

問24-1 補助具は何を使っていますか？

回答方式		MA						
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	デンタルフ ロス・糸よ うじ	歯間ブラシ	舌ブラシ	電動歯ブラ シ	フッ素入り 歯磨き粉	その他	無回答
全体	458 100.0	261 57.0	269 58.7	118 25.8	56 12.2	100 21.8	4 0.9	30 6.6

問25 何本の歯がありますか？

回答方式		SA					平均
上段：回答数	n	19本以下	20～27本	28本以上	不明・無回答		
下段：割合 (%)							
全体	798	92	129	477	100	26.8	
	100.0	11.5	16.2	59.8	12.5		

問26 飲んで食べるときの状態はどうか？

回答方式		SA					無回答
上段：回答数	n	何でもかんで食べることができる	一部かめな食べ物があ	かめない食べ物があ	かんで食べることができない		
下段：割合 (%)							
全体	798	637	130	12	1	18	
	100.0	79.8	16.3	1.5	0.1	2.3	

問27 この1年間で歯や歯ぐきのことが原因で、次のような生活上の困りごとがありましたか？

回答方式		MA						無回答
上段：回答数	n	仕事、家事、学業、趣味などに支障があったことがある	よく眠れなかった	美味しく食事ができなかった	会話をしたり、笑うことができなかった	特になし		
下段：割合 (%)								
全体	798	17	27	101	28	620	36	
	100.0	2.1	3.4	12.7	3.5	77.7	4.5	

問28 現在、歯や口の中に関して、悩みごとはありますか？

回答方式		MA										無回答
上段：回答数	n	歯が痛んだり、しみたりする	歯磨きをすると血が出る	口臭がある	歯ぐきがむずがゆく、歯が浮いた感じがする	歯ぐきが赤く腫れてブヨブヨする	固いものが噛みにくい	歯並びやかみ合わせが気になる	あごの関節が痛い	悩み事はなし	その他	
下段：割合 (%)												
全体	798	93	67	82	20	31	107	93	19	371	50	44
	100.0	11.7	8.4	10.3	2.5	3.9	13.4	11.7	2.4	46.5	6.3	5.5

問29 あなたは、鏡を使って歯や歯ぐきの様子を観察していますか？

回答方式		SA				無回答
上段：回答数	n	週に1回以上	月に1回以上	ほとんどしない		
下段：割合 (%)						
全体	798	251	147	365	35	
	100.0	31.5	18.4	45.7	4.4	

問30 健康づくりには、病気を予防するなど（早期発見・治療）の「疾病対策」と、自分らしく豊かな人生を送るための「元気づくり対策」（人とのふれあい、分かち合い、生きがいづくり等）が、大切だと思いますか？

回答方式		SA					無回答
上段：回答数	n	とても思う	まあまあ思う	それほど思わない	全く思わない		
下段：割合 (%)							
全体	798	365	348	43	15	27	
	100.0	45.7	43.6	5.4	1.9	3.4	

問31 胎内市の健康づくり対策では、「疾病対策」に加え「元気づくり対策」を推進していることを知っていますか？

回答方式		SA					無回答
上段：回答数	n	よく知っている	まあまあ知っている	あまり知らない	全く知らない		
下段：割合 (%)							
全体	798	56	196	317	202	27	
	100.0	7.0	24.6	39.7	25.3	3.4	

問32 「元気づくり対策」（人とのふれあいや生きがいづくりに繋がる企画等）を推進する活動をしている健康づくりボランティアの「元気ふれあい広め隊」を知っていますか？

回答方式		SA					無回答
上段：回答数	n	よく知っている	まあまあ知っている	あまり知らない	全く知らない		
下段：割合 (%)							
全体	798	34	119	306	310	29	
	100.0	4.3	14.9	38.3	38.8	3.6	

お口の健康と食育に関するアンケート（保育園・こども園）

お子さんの通っている園名をえらんでください。

回答方式		SA									
上段：回答数	n	ふたば保育園	ついで保育園	中条すこやかこども園	さわらび保育園	まごころ保育園た	まごころ保育園ひ	ひだまりこども園	きすげこども園	聖心こども園	
下段：割合 (%)											
全体	299 100.0	33 11.0	48 16.1	55 18.4	38 12.7	21 7.0	28 9.4	39 13.0	20 6.7	17 5.7	

クラスをえらんでください。

回答方式		SA		
上段：回答数	n	5歳児クラス	4歳児クラス	3歳児クラス
下段：割合 (%)				
全体	299 100.0	102 34.1	99 33.1	98 32.8

問1 お子さんは、自分で1日に何回歯みがきをしますか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	1日3回以上	1日2回	1日1回	みがかない	無回答
下段：割合 (%)						
全体	299 100.0	91 30.4	133 44.5	66 22.1	8 2.7	1 0.3

問2 いつ歯みがきをしますか。（あてはまるものすべてに○をつけてください）

回答方式		MA						
上段：回答数	n	起床後	朝食後	昼食後	夕食後	就寝前	その他	
下段：割合 (%)								
全体	291 100.0	9 3.1	204 70.1	162 55.7	50 17.2	234 80.4	0 0.0	

問3 お子さんは、フツ化物入りの歯みがき剤を使っていますか。

回答方式		SA		
上段：回答数	n	使っている	使っていない	わからない
下段：割合 (%)				
全体	299 100.0	254 84.9	40 13.4	5 1.7

問4 お子さんは、歯みがきの時、歯ブラシの他にデンタルフロスを使っていますか。

回答方式		SA		
上段：回答数	n	毎日使っている	時々使っている	使っていない
下段：割合 (%)				
全体	299 100.0	33 11.0	119 39.8	147 49.2

問5 大人が仕上げみがきをしていますか。

回答方式		SA		
上段：回答数	n	毎日している	時々している	していない
下段：割合 (%)				
全体	299 100.0	281 94.0	16 5.4	2 0.7

問6 お子さんは、お菓子を1日に何回食べていますか。

回答方式		SA					
上段：回答数	n	0回	1回	2回	3回	4回以上	
下段：割合 (%)							
全体	299 100.0	4 1.3	90 30.1	162 54.2	38 12.7	5 1.7	

問7 お子さんは、甘い飲み物を1日に何回飲んでいますか。

回答方式		SA						
上段：回答数	n	0回	1回	2回	3回	4回以上	無回答	
下段：割合 (%)								
全体	299 100.0	149 49.8	119 39.8	26 8.7	3 1.0	1 0.3	1 0.3	

問8 お子さんは、食べ物をよくかんで食べていますか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	よくかんで食べている	普通にかんで食べている	よくかんで食べていない	わからない	無回答
下段：割合 (%)						
全体	299 100.0	48 16.1	226 75.6	22 7.4	2 0.7	1 0.3

問9 お子さんは、食べ物をかむときに口を閉じてかんでいますか。

回答方式		SA			
上段：回答数	n	はい	いいえ	わからない	無回答
下段：割合 (%)					
全体	299 100.0	238 79.6	34 11.4	26 8.7	1 0.3

問10 お子さんは、お口がぼかんとあいていることがありますか。

回答方式		SA			
上段：回答数	n	しばしばあいている	時々あいている	あいていない	無回答
下段：割合 (%)					
全体	299 100.0	37 12.4	112 37.5	149 49.8	1 0.3

問11 お子さんの歯や口の健康のために、気をつけているものに○をつけてください。（○はいくつでも可）

回答方式		MA									
上段：回答数	n	親子で一緒に歯磨きをしている	親が子どもと一緒に歯磨きの手本を見せるようにしている	3食しっかり食べさせるようにしている	好き嫌いをなくさせるようにしている	食べ物をよくかんで食べるようにしている	甘いおやつをなるべく与えないようにしている	フツ化物塗布やフツ化物洗口等を利用して、むし歯予防をしている	予防のために、かかりつけの歯科医院へ定期的に受診している	特になし	その他
下段：割合 (%)											
全体	299 100.0	107 35.8	42 14.0	176 58.9	121 40.5	131 43.8	51 17.1	205 68.6	104 34.8	14 4.7	2 0.7

問12 お子さんは、毎日朝食を食べますか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	毎日食べる	1週間に1～2日食べないことがある	1週間に3～4日食べないことがある	1週間に5～6日食べないことがある	食べない
下段：割合 (%)						
全体	299 100.0	290 97.0	9 3.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問13 食べないときの理由は何ですか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	食欲がないから	太らせたくないから	時間がな	いつも食べないから	その他
下段：割合 (%)						
全体	9 100.0	6 66.7	0 0.0	2 22.2	1 11.1	0 0.0

問14 普段は何時頃に朝食を食べ始めますか。

回答方式		SA						
上段：回答数	n	6時～6時30分	6時30分～7時	7時～7時30分	7時30分～8時	8時～8時30分	その他	無回答
下段：割合 (%)								
全体	299 100.0	18 6.0	91 30.4	144 48.2	39 13.0	6 2.0	0 0.0	1 0.3

問15 朝食は誰と食べますか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	家族みんなで食べる	大人の家	兄弟(子ども)で食べる	一人で食べる	その他
下段：割合 (%)						
全体	299 100.0	67 22.4	155 51.8	57 19.1	16 5.4	4 1.3

問16 普段食べている朝食の組み合わせはどれですか。

回答方式		SA						
上段：回答数	n	主食と主菜と副菜	主食と主菜	主食と副菜	主食だけ	おかずだけ(主菜だけ、副菜だけ、主菜と副菜だけ)	その他	無回答
下段：割合 (%)								
全体	299 100.0	69 23.1	98 32.8	45 15.1	69 23.1	2 0.7	15 5.0	1 0.3

問17 お子さんが園から帰宅する時間は何時頃ですか。

回答方式		SA			
上段：回答数	n	13時～15時	15時～16時	16時～18時	18時以降
下段：割合 (%)					
全体	299 100.0	10 3.3	86 28.8	164 54.8	39 13.0

問18 お子さんは、降園後から夕食までの間に、おやつを食べますか。※平日についてお答えください。

回答方式		SA			
上段：回答数	n	毎日食べる	1週間に3～4日食べる	1週間に1～2日食べる	食べない
下段：割合 (%)					
全体	299 100.0	151 50.5	64 21.4	41 13.7	43 14.4

問19 よく食べるおやつを3つまで選んでください。

回答方式		MA															
上段：回答数	n	スナック菓子(ポテトチップス、コーンスナック等)	チョコレート、チョコレート菓子	せんべい	クッキー	あめ、ラムネ、ガム、グミ	和菓子(カステラ、まんじゅう等)	洋菓子(ケーキ、ドーナツ、プリン等)	ヨーグルト、チーズ、牛乳	アイスクリーム	パン類(菓子パン、総菜パン)	ごはん類(おにぎり、チャーハン等)	めん類(カップ、インスタント含む)	いも類(焼き芋、フライドポテト等)	果物	ジュース類(スポーツドリンク含む)	その他
下段：割合 (%)																	
全体	256 100.0	123 48.0	100 39.1	83 32.4	27 10.5	130 50.8	5 2.0	7 2.7	40 15.6	55 21.5	33 12.9	18 7.0	1 0.4	8 3.1	33 12.9	24 9.4	3 1.2

問20 お子さんは毎日夕食を食べますか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	毎日食べる	1週間に1～2日食べないことがある	1週間に3～4日食べないことがある	1週間に5～6日食べないことがある	食べない
下段：割合 (%)						
全体	299 100.0	299 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問21 食べないときの理由は何ですか。

回答方式		SA					
上段：回答数	n	園の給食でおなかがいっぱいだから	おやつでおなかがいっぱいだから	眠いから	時間がな	いつも食べないから	その他
下段：割合 (%)							
全体	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -

問22 普段は何時頃に夕食を食べ始めますか。

回答方式		SA										
上段：回答数	n	16時～16時30分	16時30分～17時	17時～17時30分	17時30分～18時	18時～18時30分	18時30分～19時	19時～19時30分	19時30分～20時	20時～20時30分	20時30分～21時	その他
下段：割合 (%)												
全体	299 100.0	1 0.3	2 0.7	10 3.3	40 13.4	81 27.1	68 22.7	76 25.4	18 6.0	2 0.7	1 0.3	0 0.0

問23 夕飯は誰と食べますか。

回答方式		SA					
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	家族み なで食 べる	大人の 家の誰 かと食 べる	兄弟(子 どもだ け)で食 べる	一人で食 べる	その他	
全体	299 100.0	188 62.9	94 31.4	13 4.3	1 0.3	3 1.0	

問24 普段食べている夕食の組み合わせはどれですか。

回答方式		SA						
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	主食と主 菜と副菜	主食と主 菜	主食と副 菜	主食だけ	おかずだ け(主菜 だけ、副 菜だけ、 主菜と副 菜だけ)	その他	無回答
全体	299 100.0	254 84.9	38 12.7	4 1.3	1 0.3	1 0.3	0 0.0	1 0.3

問25 お子さんは、夕食から寝るまでの間に、夜食を食べますか。※平日についてお答えください。

回答方式		SA				
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	毎日食 べる	1週間に 3～4日 食べる	1週間に 1～2日 食べる	食べない	無回答
全体	299 100.0	26 8.7	26 8.7	39 13.0	205 68.6	3 1.0

問26 よく食べる夜食を3つまで選んでください。

回答方式		MA															
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	スナック 菓子(ポ テトチ ップス、 コーン スナック 等)	チョコ レート、 チョコ レート菓 子	せんべい	クッキー	あめ、ラ ムネ、ガ ム、グミ	和菓子 (カステ ラ、まん じゅう 等)	洋菓子 (ケー キ、ドーナ ツ、プリ ン等)	ヨーグル ト、チー ズ、牛乳	アイスク リーム	パン類 (菓子パ ン、総菜 パン)	ごはん類 (おにぎ り、チ ャーハン 等)	めん類 (カツ ブ、イン スタント 含む)	いも類 (焼き 芋、フラ イドポテ ト等)	果物	ジュース 類(ス ポーツ ドリンク 含む)	その他
全体	92 100.0	35 38.0	24 26.1	11 12.0	2 2.2	22 23.9	1 1.1	2 2.2	18 19.6	52 56.5	1 1.1	5 5.4	1 1.1	2 2.2	28 30.4	8 8.7	1 1.1

問27 お子さんは、食事のあいさつ(いただきます、ごちそうさまなど)をしていますか。

回答方式		SA		
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	ほとん ど毎回 してい る	声をか ければ してい る	声をか けても しな い
全体	299 100.0	188 62.9	109 36.5	2 0.7

問28 家庭で昔ながらの料理(※1)や郷土料理(※2)を食卓にだす頻度はどの程度ですか。(※1)筑前煮、きんぴらごぼう、切り干し大根の煮物、酢の物など(※2)小煮物、のっぺい汁など

回答方式		SA				
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	週に4回 以上	週に2～ 3回程度	週に1回 程度	月に1～ 2回程度	ほとんど 食卓にだ さない
全体	299 100.0	27 9.0	104 34.8	56 18.7	62 20.7	50 16.7

問29 お子さんは昔ながらの料理や郷土料理をどの程度食べますか。

回答方式		SA			
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	よく食 べる	まあま あ食 べる	あまり食 べない	ほとん ど食 べない
全体	299 100.0	64 21.4	113 37.8	67 22.4	55 18.4

お口の健康と食育に関するアンケート（小学生・中学生）

学年

回答方式 SA		小学1年生	小学2年生	小学3年生	小学4年生	小学5年生	小学6年生	中学1年生	中学2年生	中学3年生	無回答
上段：回答数	n	85	75	84	94	106	104	141	157	163	5
下段：割合 (%)		8.4	7.4	8.3	9.3	10.5	10.3	13.9	15.5	16.1	0.5
全体	1,014										

お子さんの（あなたの）通っている学校名をえらんでください。

回答方式 SA		中条小学校	胎内小学校	きのと小学校	築地小学校	黒川小学校	中条中学校	乙中学校	築地中学校	黒川中学校	無回答
上段：回答数	n	150	116	76	125	81	265	76	59	65	1
下段：割合 (%)		14.8	11.4	7.5	12.3	8.0	26.1	7.5	5.8	6.4	0.1
全体	1,014										

学年をえらんでください。

回答方式 SA		1年	2年	3年	4年	5年	6年	無回答
上段：回答数	n	226	232	247	94	106	104	5
下段：割合 (%)		22.3	22.9	24.4	9.3	10.5	10.3	0.5
全体	1,014							

クラスをえらんでください。

回答方式 SA		1組	2組	3組	4組	無回答
上段：回答数	n	648	221	52	80	13
下段：割合 (%)		63.9	21.8	5.1	7.9	1.3
全体	1,014					

問1 あなたは1日に、何回歯みがきをしますか。

回答方式 SA		1日3回以上	1日2回	1日1回	みがかない
上段：回答数	n	543	425	46	0
下段：割合 (%)		53.6	41.9	4.5	0.0
全体	1,014				

問2 いつ歯みがきをしますか。あてはまるものすべてを選んでください。

回答方式 MA		起床後	朝食後	昼食後	夕食後	ねる前
上段：回答数	n	125	821	624	254	766
下段：割合 (%)		12.3	81.0	61.5	25.0	75.5
全体	1,014					

問3 あなたは歯をみがくとき、鏡を見ながら歯みがきをしていますか。

回答方式 SA		毎日している	時々している	していない	無回答
上段：回答数	n	206	509	298	1
下段：割合 (%)		20.3	50.2	29.4	0.1
全体	1,014				

問4 あなたはフッ化物入りの歯みがき剤を使っていますか。

回答方式 SA		使っている	使っていない	わからない	無回答
上段：回答数	n	748	71	194	1
下段：割合 (%)		73.8	7.0	19.1	0.1
全体	1,014				

問5 あなたは、歯みがきの時、歯ブラシのほかにデンタルフロスを使っていますか。

回答方式 SA		毎日使っている	時々使っている	使っていない	無回答
上段：回答数	n	107	487	419	1
下段：割合 (%)		10.6	48.0	41.3	0.1
全体	1,014				

問6 あなたは、大人から、しあげの歯みがきをしてもらっていますか。（小学校1～4年生のみ）

回答方式 SA		毎日してもらっている	時々してもらっている	してもらっていない	わからない	無回答
上段：回答数	n	162	101	66	1	9
下段：割合 (%)		47.8	29.8	19.5	0.3	2.7
全体	339					

問7 あなたは、おかしを1日に、何回食べていますか。

回答方式 SA		0回	1回	2回	3回	4回以上	無回答
上段：回答数	n	53	566	298	57	37	3
下段：割合 (%)		5.2	55.8	29.4	5.6	3.6	0.3
全体	1,014						

問8 あなたは、あまい飲み物を1日に、何回飲んでみますか。

回答方式 SA		0回	1回	2回	3回	4回以上	無回答
上段：回答数	n	381	473	111	26	17	6
下段：割合 (%)		37.6	46.6	10.9	2.6	1.7	0.6
全体	1,014						

問9 あなたは、食べ物をよくかんでたべていますか。（小学校1～4年生のみ）

回答方式 SA		よくかんで食べている	ふつうにかんで食べている	よくかんでたべていない	わからない	無回答
上段：回答数	n	65	238	32	3	1
下段：割合 (%)		19.2	70.2	9.4	0.9	0.3
全体	339					

問9 あなたは、食べ物をよくかんでたべていますか。（小学校5～6年生、中学生のみ）

回答方式 SA		一口30回かむようにしている	一口10～20回はかむようにしている	よくかんでたべていない	わからない	無回答
上段：回答数	n	64	462	52	83	14
下段：割合 (%)		9.5	68.4	7.7	12.3	2.1
全体	675					

問10 あなたは、食べ物をかむときに口を開けてかんでいますか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	はい	いいえ	わからない	無回答	
下段：割合 (%)						
全体	1,014	903	48	58	5	
	100.0	89.1	4.7	5.7	0.5	

問11 あなたは、お口がぼかんとあいていることがありますか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	よくあいている	時々あいている	あいていない	わからない	無回答
下段：割合 (%)						
全体	1,014	75	371	466	99	3
	100.0	7.4	36.6	46.0	9.8	0.3

問12 あなたが歯や口の健康のために、気をつけていることはありますか。あてはまるものすべてを選んでください。

回答方式		MA						
上段：回答数	n	食べ物をよくかんで食べるようにしている	おやつは時間を決めて食べるようにしている	フッ化物塗布とフッ化物洗口等を利用している	予防のために、かかりつけの歯医者に定期的に通っている	特になし	その他	無回答
下段：割合 (%)								
全体	1,014	295	172	459	342	245	22	5
	100.0	29.1	17.0	45.3	33.7	24.2	2.2	0.5

問13 現在、歯や口の中について、なやみごとはありますか。あてはまるものすべてを選んでください。(小学校5～6年生、中学生のみ)

回答方式		MA										
上段：回答数	n	歯が痛い	歯みがきをすると血が出る	口臭がある	歯ぐきがむずかゆく、歯がういた感じがする	歯ぐきが赤くはれてぶよぶよする	かたいものがかみにくい	歯ならびやかみ合わせが気になる	あごの関節が痛い	なやみごとはない	その他	無回答
下段：割合 (%)												
全体	676	40	46	62	5	10	6	142	25	361	19	47
	100.0	5.9	6.8	9.2	0.7	1.5	0.9	21.0	3.7	53.4	2.8	7.0

問14 なやみごとで歯医者にしに行きましたか。(小学校5～6年生、中学生のみ。問13で「なやみごとはない」を選んだ方は、回答不要)

回答方式		SA			
上段：回答数	n	行った	近いうちに行く予定	行く予定はない	無回答
下段：割合 (%)					
全体	413	145	96	156	16
	100.0	35.1	23.2	37.8	3.9

問15 理由は何か。あてはまるものすべてを選んでください。(小学校5～6年生、中学生のみ)

回答方式		MA					
上段：回答数	n	めんどくさい	時間がない	お金がない	こわい	その他	無回答
下段：割合 (%)							
全体	156	33	46	7	15	32	39
	100.0	21.2	29.5	4.5	9.6	20.5	25.0

問16 あなたは、毎日朝食を食べますか。

回答方式		SA					
上段：回答数	n	毎日食べる	1週間に1～2日食べないことがある	1週間に3～4日食べないことがある	1週間に5～6日食べないことがある	食べない	無回答
下段：割合 (%)							
全体	1,014	888	72	25	13	14	2
	100.0	87.6	7.1	2.5	1.3	1.4	0.2

問17 食べないときの理由は何ですか。

回答方式		SA						
上段：回答数	n	食欲がないから	太りたくないから	朝、時間がないから	いつも食べないから	朝食が用意されていないから	その他	無回答
下段：割合 (%)								
全体	125	48	2	50	9	2	12	2
	100.0	38.4	1.6	40.0	7.2	1.6	9.6	1.6

問18 普段は何時ごろに朝食を食べはじめますか。(問16で「食べない」を選んだ方は回答不要)

回答方式		SA						
上段：回答数	n	6時～6時30分	6時30分～7時	7時～7時30分	7時30分～8時	8時～8時30分	その他	無回答
下段：割合 (%)								
全体	1,000	120	466	355	31	1	4	23
	100.0	12.0	46.6	35.5	3.1	0.1	0.4	2.3

問19 朝食は誰と食べますか。(問16で「食べない」を選んだ方は回答不要)

回答方式		SA					
上段：回答数	n	家族みんなで食べる	大人の家、誰かと食べる	兄弟(子ども)だけで食べる	一人で食べる	その他	無回答
下段：割合 (%)							
全体	1,000	247	270	244	217	16	6
	100.0	24.7	27.0	24.4	21.7	1.6	0.6

問20 ふだんの朝食で食べている組み合わせはどれですか。(問16で「食べない」を選んだ方は回答不要)

回答方式		SA						
上段：回答数	n	主食と主菜と副菜	主食と主菜	主食と副菜	主食だけ	おかずだけ(主菜だけ、副菜だけ、主菜と副菜だけ)	その他	無回答
下段：割合 (%)								
全体	1,000	286	306	115	230	16	37	10
	100.0	28.6	30.6	11.5	23.0	1.6	3.7	1.0

問21 にかてな食べものがある人は、食事のときどうしていますか。

回答方式 SA		にかてな 食べものは ない	がまんし て食べる	学校では 食べるが 家では食 べない	ときどき 食べる	食べず のこす	無回答
上段：回答数	n						
下段：割合 (%)							
全体	1,014	121	293	288	209	98	5
	100.0	11.9	28.9	28.4	20.6	9.7	0.5

問22 昼食（給食を含む）から夕食までの間に、おやつを食べますか。※平日（月曜日から金曜日）について答えてください。

回答方式 SA		毎日食 べる	1週間に 3～4日食 べる	1週間に 1～2日食 べる	食べない	無回答
上段：回答数	n					
下段：割合 (%)						
全体	1,014	409	260	180	163	2
	100.0	40.3	25.6	17.8	16.1	0.2

問23 おやつは何時ごろ食べますか。（問22で食べないと答えた方は回答不要です。）

回答方式 SA		15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	その他	無回答
上段：回答数	n								
下段：割合 (%)									
全体	850	107	337	144	79	18	11	6	148
	100.0	12.6	39.6	16.9	9.3	2.1	1.3	0.7	17.4

問24 よく食べるおやつを3つまでえらんでください。

回答方式 MA		スナック 菓子（ポ テトチッ プス、 コーンス ナック 等）	チョコ レート、 チョコ レート菓 子	せんべい	クッキー	あめ、ラ ムネ、ガ ム、グミ 等	和菓子 （カステ ラ、まん じゅう 等）	洋菓子 （ケー キ、ドー ナツ、プ リン等）	ヨーグル ト、チー ズ、牛乳	アイスク リーム	パン類 （菓子パ ン、総菜 パン等）	ごはん類 （おにぎ り、 チャーハ ン等）	めん類 （カップ ラーメン 、イン スタント ラーメン 等も含 む）	いも類 （焼き 芋、フラ イドポテ ト等）	果物	ジュース 類（ス ポーツド リンク含 む）	その他	無回答	
上段：回答数	n																		
下段：割合 (%)																			
全体	850	432	351	143	117	392	39	44	101	334	70	27	12	12	93	127	17	4	
	100.0	50.8	41.3	16.8	13.8	46.1	4.6	5.2	11.9	39.3	8.2	3.2	1.4	1.4	10.9	14.9	2.0	0.5	

問25 ふだんは何時ごろに夕食を食べ始めますか。

回答方式 SA		16時～ 16時30 分	16時30 分～17時	17時～ 17時30 分	17時30 分～18時	18時～ 18時30 分	18時30 分～19時	19時～ 19時30 分	19時30 分～20時	20時～ 20時30 分	20時30 分～21時	21時以降	その他	無回答
上段：回答数	n													
下段：割合 (%)														
全体	1,014	9	16	51	93	246	241	218	82	36	5	6	9	2
	100.0	0.9	1.6	5.0	9.2	24.3	23.8	21.5	8.1	3.6	0.5	0.6	0.9	0.2

問26 夕食は誰と一緒に食べますか。

回答方式 SA		家族みん なで食 べる	大人の家 族の誰か と食べる	兄弟（こ どもた け）で食 べる	一人で食 べる	その他	無回答
上段：回答数	n						
下段：割合 (%)							
全体	1,014	650	258	39	47	16	4
	100.0	64.1	25.4	3.8	4.6	1.6	0.4

問27 夜食（夕食を食べてから寝るまでの間に食べるもの）を食べますか。※平日（月曜日から金曜日）について答えてください。

回答方式 SA		毎日食 べる	1週間に 3～4日食 べる	1週間に 1～2日食 べる	食べない	無回答
上段：回答数	n					
下段：割合 (%)						
全体	1,014	151	90	173	597	3
	100.0	14.9	8.9	17.1	58.9	0.3

問28 何時ごろ夜食を食べますか。（問27で食べないと回答した方は回答不要です。）

回答方式 SA		17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時台	23時以降	無回答
上段：回答数	n								
下段：割合 (%)									
全体	415	2	17	84	143	44	16	13	96
	100.0	0.5	4.1	20.2	34.5	10.6	3.9	3.1	23.1

問29 よく食べる夜食を3つまでえらんでください。

回答方式 MA		スナック 菓子（ポ テトチッ プス、 コーンス ナック 等）	チョコ レート、 チョコ レート菓 子	せんべい	クッキー	あめ、ラ ムネ、ガ ム、グミ 等	和菓子 （カステ ラ、まん じゅう 等）	洋菓子 （ケー キ、ドー ナツ、プ リン等）	ヨーグル ト、チー ズ、牛乳	アイスク リーム	パン類 （菓子パ ン、総菜 パン等）	ごはん類 （おにぎ り、 チャーハ ン等）	めん類 （カップ ラーメン 、イン スタント ラーメン 等も含 む）	いも類 （焼き 芋、フラ イドポテ ト等）	果物	ジュース 類（ス ポーツド リンク含 む）	その他	無回答	
上段：回答数	n																		
下段：割合 (%)																			
全体	415	95	70	28	24	74	9	30	53	216	20	78	49	9	98	70	12	5	
	100.0	22.9	16.9	6.7	5.8	17.8	2.2	7.2	12.8	52.0	4.8	18.8	11.8	2.2	23.6	16.9	2.9	1.2	

問30 就寝時間（寝る時間）は何時ごろですか。

回答方式 SA		20時台	21時台	22時台	23時台	0時以降	無回答
上段：回答数	n						
下段：割合 (%)							
全体	1,014	32	322	306	163	69	121
	100.0	3.2	31.8	30.2	16.1	6.8	11.9

問31 給食は好きですか。

回答方式 SA		好き	すこし 好き	きらい	無回答
上段：回答数	n				
下段：割合 (%)					
全体	1,014	723	252	35	4
	100.0	71.3	24.9	3.5	0.4

問32 給食が好きな理由はなんですか。（複数回答可）

回答方式 MA		おいしい から	いろいろ なもの が食べ られる から	栄養のバ ランスが よいから	好きなも のが食べ られる から	デザート がでる から	みんなと 楽しく食 べられる から	おかわり ができる から	リクエスト 献立が あるから	その他	無回答
上段：回答数	n										
下段：割合 (%)											
全体	975	704	347	258	191	420	349	156	198	17	11
	100.0	72.2	35.6	26.5	19.6	43.1	35.8	16.0	20.3	1.7	1.1

問33 給食がきらいな理由はなんですか。(複数回答可)

回答方式		MA				
上段：回答数	n	きらいな ものだから	おいしく ないから	楽しくな いから	その他	無回答
下段：割合 (%)						
全体	35	21	18	4	5	1
	100.0	60.0	51.4	11.4	14.3	2.9

問34 給食の量はとうですか。ごはん

回答方式		SA			
上段：回答数	n	ちょうど よい	多い	少ない	無回答
下段：割合 (%)					
全体	1,014	743	205	59	7
	100.0	73.3	20.2	5.8	0.7

問34 汁物

回答方式		SA			
上段：回答数	n	ちょうど よい	多い	少ない	無回答
下段：割合 (%)					
全体	1,014	811	127	63	13
	100.0	80.0	12.5	6.2	1.3

問34 主菜(肉、魚、卵、大豆製品を使った料理)

回答方式		SA			
上段：回答数	n	ちょうど よい	多い	少ない	無回答
下段：割合 (%)					
全体	1,014	813	90	100	11
	100.0	80.2	8.9	9.9	1.1

問34 副菜(野菜類を使った料理)

回答方式		SA			
上段：回答数	n	ちょうど よい	多い	少ない	無回答
下段：割合 (%)					
全体	1,014	800	122	79	13
	100.0	78.9	12.0	7.8	1.3

問35 給食の味つけはどうですか。

回答方式		SA			
上段：回答数	n	ちょうど よい	うすい	こい (しょっ ばい)	無回答
下段：割合 (%)					
全体	1,014	923	54	29	8
	100.0	91.0	5.3	2.9	0.8

問36 自分にもられた給食(いただきますの前に、ふやしたりへらししたりした後の量)は全部食べていますか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	いつも食 べる	ほとんど 食べる	ときどき 残すこと がある	いつも残 す	無回答
下段：割合 (%)						
全体	1,014	577	197	196	39	5
	100.0	56.9	19.4	19.3	3.8	0.5

問37 残すときの理由はなんですか。(複数回答可)

回答方式		MA									
上段：回答数	n	量が多 すぎる から	食欲が ない から	たりに くさん 食べ ると あま い	一度に たたく と食べ づか しい	給食時 間が短 いから	おいし くない から	きらい な物 がある から	体調が わる いから	その他	無回答
下段：割合 (%)											
全体	235	111	29	6	2	68	23	150	13	2	1
	100.0	47.2	12.3	2.6	0.9	28.9	9.8	63.8	5.5	0.9	0.4

問41 食事のあいさつ(「いただきます」、「ごちそうさま」)をしていますか。

回答方式		SA			
上段：回答数	n	ほとんど 毎回し ている	声をか ければ (声を かけ れば) してい る	声をか けられ ても (声を かけ ても) しな い	無回答
下段：割合 (%)					
全体	1,014	853	145	6	10
	100.0	84.1	14.3	0.6	1.0

問42 家庭で、昔ながらの料理や郷土料理が食卓にでる頻度はどの程度ですか。※昔ながらの料理：筑前煮、切り干し大根の煮物、酢の物など ※郷土料理：小煮物、のっぺい汁など

回答方式		SA					
上段：回答数	n	週に4回 以上	週に2~ 3回程 度	週に1回 程度	月に1~ 2回程 度	ほとん ど食 卓に で ない	無回答
下段：割合 (%)							
全体	1,014	73	254	221	258	195	13
	100.0	7.2	25.0	21.8	25.4	19.2	1.3

問43 昔ながらの料理や郷土料理をどの程度食べますか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	よく食 べる	まあま あ食 べる	あまり 食 べ ない	ほとん ど食 べ ない	無回答
下段：割合 (%)						
全体	1,014	153	336	318	194	13
	100.0	15.1	33.1	31.4	19.1	1.3

問45 胎内市の特産品で知っているものはありますか。知っているものすべてを選んでください。

回答方式		MA												
上段：回答数	n	はるな た(さ つ まい)	胎内高 原 ワイ ン	きくら げ (銀 江 産)	米粉	にんじ ん	やわ肌 ね ぎ(長 ね ぎ)	大根	ごぼう	越後姫 (いち ご)	阿賀北 ポーク (豚肉)	村上牛 (牛肉)	まこも だ け	選択 なし
下段：割合 (%)														
全体	1,014	846	545	291	886	368	182	121	99	685	592	332	333	35
	100.0	83.4	53.7	28.7	87.4	36.3	17.9	11.9	9.8	67.6	58.4	32.7	32.8	3.5

お口の健康と食育に関するアンケート（障がい者施設利用者）

問1 あなたは1日に、何回歯みがきをしますか。

回答方式		SA					
上段：回答数	n	1日3回	1日2回	1日1回	みがかない	歯がない	無回答
下段：割合 (%)							
全体	101	35	30	28	2	4	2
	100.0	34.7	29.7	27.7	2.0	4.0	2.0

問2 問1で1日1回以上と答えた方にお聞きします。いつ歯みがきをしますか？（あてはまるものすべてに○をつけてください）

回答方式		MA						
上段：回答数	n	起床後	朝食後	昼食後	夕食後	就寝前	その他	無回答
下段：割合 (%)								
全体	101	16	70	36	39	39	2	6
	100.0	15.8	69.3	35.6	38.6	38.6	2.0	5.9

問3 あなたは歯をみがくとき、鏡を見ながら歯みがきをしていますか？

回答方式		SA			
上段：回答数	n	毎日している	時々している	していない	無回答
下段：割合 (%)					
全体	101	39	24	33	5
	100.0	38.6	23.8	32.7	5.0

問4 あなたはフッ化物入りの歯みがき剤を使っていますか？

回答方式		SA			
上段：回答数	n	使っている	使っていない	わからない	無回答
下段：割合 (%)					
全体	101	50	25	20	6
	100.0	49.5	24.8	19.8	5.9

問5 あなたは、歯みがきの時、歯ブラシのほかにデンタルフロスや歯間ブラシを使っていますか？

回答方式		SA			
上段：回答数	n	毎日使っている	時々使っている	使っていない	無回答
下段：割合 (%)					
全体	101	14	15	69	3
	100.0	13.9	14.9	68.3	3.0

問6 あなたは、お菓子を1日に、何回食べていますか？

回答方式		SA						
上段：回答数	n	0回	1回	2回	3回	4回以上	無回答	
下段：割合 (%)								
全体	101	16	55	22	3	2	3	
	100.0	15.8	54.5	21.8	3.0	2.0	3.0	

問7 あなたは、甘い飲み物を1日に、何回飲んでいきますか？

回答方式		SA						
上段：回答数	n	0回	1回	2回	3回	4回以上	無回答	
下段：割合 (%)								
全体	101	29	33	23	9	6	1	
	100.0	28.7	32.7	22.8	8.9	5.9	1.0	

問8 あなたは、食べ物をよく噛んで食べていますか？

回答方式		SA				
上段：回答数	n	一口30回噛んで食べるようにしている	一口10～20回は、噛んで食べるようにしている	よく噛んで食べていない	わからない	
下段：割合 (%)						
全体	101	6	48	35	12	
	100.0	5.9	47.5	34.7	11.9	

問9 あなたは、食べ物を噛むときに口を閉じてかんでいきますか？

回答方式		SA		
上段：回答数	n	はい	いいえ	わからない
下段：割合 (%)				
全体	101	78	13	10
	100.0	77.2	12.9	9.9

問10 あなたが歯や口の健康のために、気をつけているものに○をつけてください。（○はいくつでも可）

回答方式		MA					
上段：回答数	n	食べ物をよくかんで食べるようにしている	おやつは時間を決めて食べるようにしている	フッ化物塗布とフッ化物洗口等を利用して、むし歯予防をしている	予防のために、かかりつけの歯医者さんへ定期的に受診している	その他	特にない
下段：割合 (%)							
全体	101	29	32	25	34	6	24
	100.0	28.7	31.7	24.8	33.7	5.9	23.8

問11 この一年間で歯や歯ぐきのことが原因で、次のような生活上の困りごとがありましたか？（〇はいくつでも可）

回答方式		MA				
上段：回答数	n	仕事、家事、学業、趣味などに支障があったことがある	よく眠れなかったことがある	おいしく食事ができなかったことがある	会話をしたり、笑うことができなかったことがある	
下段：割合（%）						
全体	25 100.0	12 48.0	8 32.0	9 36.0	4 16.0	

問12 現在、歯や口の中に関して、悩みごとはありますか？（〇はいくつでも可）

回答方式		MA										
上段：回答数	n	歯が痛んだり、しみたりする	歯みがきをすると血が出る	口臭がある	歯ぐきがむずかしく、歯がういた感じがする	歯ぐきが赤くはれてぶよぶよする	かたいものがかみにくい	歯ならびやかみ合わせが気になる	あごの関節が痛い	その他	悩みごとはない	無回答
下段：割合（%）												
全体	101 100.0	7 6.9	17 16.8	12 11.9	4 4.0	5 5.0	13 12.9	10 9.9	2 2.0	2 2.0	50 49.5	6 5.9

問13 問12で悩みごとがあると答えた方にお聞きします。悩みごとで歯科医院には行きましたか？

回答方式		SA			
上段：回答数	n	行った	近いうちに 行く予定	行く予定は ない	無回答
下段：割合（%）					
全体	51 100.0	16 31.4	10 19.6	19 37.3	6 11.8

問14 問13で行く予定はないと答えた方にお聞きします。歯科医院に行かない理由は何ですか？（〇はいくつでも可）

回答方式		MA							
上段：回答数	n	かかりつけ 歯科医がない	歯科医院に 行くのが面倒であるため	忙しくて時間がない	お金がかかるのがいやだ	歯科医院は怖いイメージがある	歯科医院への通院困難	その他	無回答
下段：割合（%）									
全体	19 100.0	4 21.1	6 31.6	6 31.6	6 31.6	2 10.5	2 10.5	2 10.5	2 10.5

問15 あなたは、かかりつけ歯科医がいますか？

回答方式		SA		
上段：回答数	n	いる	いない	無回答
下段：割合（%）				
全体	101 100.0	65 64.4	34 33.7	2 2.0

問16 通院できない患者さんへは、歯科医が往診してくれることを知っていますか？

回答方式		SA		
上段：回答数	n	知っている	知らない	無回答
下段：割合（%）				
全体	101 100.0	33 32.7	58 57.4	10 9.9

問17 この一年間で、現在使用している施設で、歯科医や歯科衛生士等の歯科専門職からブラッシング指導等を受けましたか？

回答方式		SA			
上段：回答数	n	受けた	受けない	わからない	無回答
下段：割合（%）					
全体	101 100.0	32 31.7	45 44.6	18 17.8	6 5.9

お口の健康と食育に関するアンケート（要介護者）

居住場所

回答方式		SA				
上段：回答数	n	在宅	施設	その他	無回答	
下段：割合 (%)						
全体	89	50	33	4	2	
	100.0	56.2	37.1	4.5	2.2	

回答者

回答方式		SA				
上段：回答数	n	本人	家族	その他	無回答	
下段：割合 (%)						
全体	89	30	41	16	2	
	100.0	33.7	46.1	18.0	2.2	

介護区分

回答方式		SA								
上段：回答数	n	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	無回答	
下段：割合 (%)										
全体	89	11	14	8	9	14	17	10	6	
	100.0	12.4	15.7	9.0	10.1	15.7	19.1	11.2	6.7	

年齢

回答方式		SA								
上段：回答数	n	70歳以下	71～75歳	76～80歳	81～85歳	86～90歳	91～95歳	95歳以上	無回答	
下段：割合 (%)										
全体	89	4	7	5	16	18	24	5	10	
	100.0	4.5	7.9	5.6	18.0	20.2	27.0	5.6	11.2	

問1 かかりつけ（いきつけ）の歯医者さんはいますか。

回答方式		SA			
上段：回答数	n	いる	いない	無回答	
下段：割合 (%)					
全体	89	50	32	7	
	100.0	56.2	36.0	7.9	

問2 自分の歯は何本ありますか。

回答方式		SA					
上段：回答数	n	0本	1～10本	11～27本	28本以上	無回答	
下段：割合 (%)							
全体	89	29	23	23	4	10	
	100.0	32.6	25.8	25.8	4.5	11.2	

問3 介護が必要な状態になってから、歯の治療や健診を受けたことがありますか。

回答方式		SA			
上段：回答数	n	ある	ない	無回答	
下段：割合 (%)					
全体	89	31	53	5	
	100.0	34.8	59.6	5.6	

問3-1 あると答えた方にお聞きします。通院又は往診のどちらでしたか。

回答方式		SA		
上段：回答数	n	往診	通院	無回答
下段：割合 (%)				
全体	31	8	20	3
	100.0	25.8	64.5	9.7

問4 介護が必要な状態になってから、歯や痛みや、かめないなどの理由で歯の治療を受けたいと思ったことがありますか。

回答方式		SA		
上段：回答数	n	思ったことがある	思ったことがない	無回答
下段：割合 (%)				
全体	89	33	49	7
	100.0	37.1	55.1	7.9

問4-1 思ったことがあると答えた方にお聞きします。どんな理由ですか。（複数回答可）

回答方式		MA										
上段：回答数	n	歯痛・知覚過敏	歯肉の発赤・腫脹	歯の動揺	物がはさまる	かぶせた銀歯やつめた物がとれた・壊れた	ブリッジがとれた・壊れた	義歯があわない	義歯が壊れた	飲み込む時にむせる（例：水、みそ汁などでむせる・飲み込む時、喉にひっかかった感じがする等）	口がよく乾く（例：よく水を飲む・うがいをよくする・よくあめをなめる等）	無回答
下段：割合 (%)												
全体	33	9	7	6	4	7	3	10	5	2	4	1
	100.0	27.3	21.2	18.2	12.1	21.2	9.1	30.3	15.2	6.1	12.1	3.0

問4-2 思ったことがあると答えた方にお聞きします。実際歯の治療を受けましたか。

回答方式		SA		
上段：回答数	n	受けた	受けなかった	無回答
下段：割合 (%)				
全体	33	18	12	3
	100.0	54.5	36.4	9.1

問4-3 受けなかった人にお聞きします。理由はなんですか。(複数回答可)

回答方式		MA					
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	通院困難	歯科への嫌悪・恐怖	経済的理由	時間的制限	我慢できる・あきらめ	その他
全体	12 100.0	7 58.3	0 0.0	0 0.0	2 16.7	3 25.0	1 8.3

問5 通院できない患者さんへは、歯科医が往診してくれることを知っていますか。

回答方式		SA		
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	知っている	知らない	無回答
全体	89 100.0	31 34.8	50 56.2	8 9.0

問6 歯の治療が必要だとわかったら、往診の歯科治療を受けたいと思いますか。

回答方式		SA				
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	すぐ受けたい	おちついたら受けたい	受けたくない	わからない	無回答
全体	89 100.0	21 23.6	16 18.0	13 14.6	29 32.6	10 11.2

問7 歯や入れ歯の専門的な清掃を受けたり、歯みがきや入れ歯の手入れの仕方について説明を受けたいと思いますか。

回答方式		SA				
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	すぐ受けたい	おちついたら受けたい	受けたくない	わからない	無回答
全体	89 100.0	7 7.9	19 21.3	22 24.7	30 33.7	11 12.4

問8 歯科医も食べることや飲み込むことのリハビリをしていることを知っていますか。

回答方式		SA		
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	知っている	知らない	無回答
全体	89 100.0	17 19.1	66 74.2	6 6.7

問9 食べることや飲み込むことのリハビリが必要だとわかったら、受けたいと思いますか。

回答方式		SA				
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	すぐ受けたい	おちついたら受けたい	受けたくない	わからない	無回答
全体	89 100.0	16 18.0	17 19.1	15 16.9	33 37.1	8 9.0

問10 自分でできるお口のリハビリとして、お口の体操があることを知っていますか。

回答方式		SA			
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	知っている、実施している	知っているが、実施していない	知らない	無回答
全体	89 100.0	16 18.0	21 23.6	45 50.6	7 7.9

第4次歯科保健計画策定のためのアンケート（妊婦）

問1 どのくらいの頻度で、歯磨きをしていますか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	1日3回	1日2回	1日1回	時々みがく	みがかない
下段：割合 (%)						
全体	48	29	18	1	0	0
	100.0	60.4	37.5	2.1	0.0	0.0

問2 あなたは歯磨きの時、歯ブラシの他に歯間部清掃用具（歯間ブラシやデンタルフロス等）などの補助用具等を使っていますか。

回答方式		SA		
上段：回答数	n	使っている	使っていない	わからない
下段：割合 (%)				
全体	48	32	16	0
	100.0	66.7	33.3	0.0

問2 問2で「使っている」に○をつけた方にお聞きします。使用している歯間部清掃用具は何ですか。（○はいくつでも）

回答方式		MA						
上段：回答数	n	デンタルフロス（糸付きようじ等）	歯間ブラシ	舌ブラシ（歯ブラシで代用している場合も含む）	電動歯ブラシ	フッ素入り歯みがき剤	その他	無回答
下段：割合 (%)								
全体	32	26	6	3	7	10	1	1
	100.0	81.3	18.8	9.4	21.9	31.3	3.1	3.1

問3 現在（妊娠中）、歯や口の中に関して、悩みごとはありますか。（○はいくつでも）

回答方式		MA										
上段：回答数	n	むし歯がある	歯みがきをするとう血が出る	歯ぐきが腫れている	歯が痛い	歯がしみる	口臭がある	歯ぐきがむずがゆく、歯が浮いた感じがする	歯並びやかみ合わせが気になる	あごの関節が痛い	その他	特になし
下段：割合 (%)												
全体	48	6	10	1	0	7	0	2	3	1	1	33
	100.0	12.5	20.8	2.1	0.0	14.6	0.0	4.2	6.3	2.1	2.1	68.8

問4 現在（妊娠中）、歯や歯ぐきのことが原因で、次のような生活上の困りごとがありましたか。（○はいくつでも）

回答方式		MA						
上段：回答数	n	仕事、家事、家業、趣味などに支障があったことがある	よく眠れなかったことがある	おいしく食事ができなかったことがある	会話をしたり、笑うことができなかったことがある	その他	特になし	
下段：割合 (%)								
全体	48	2	0	0	0	0	46	
	100.0	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	95.8	

問5 現在（妊娠中）、歯や口の中に関しての悩みごとで受診はしましたか。

回答方式		SA		
上段：回答数	n	受診した	受診しない	無回答
下段：割合 (%)				
全体	48	7	35	6
	100.0	14.6	72.9	12.5

問6 あなたは、歯や歯ぐきのチェック・歯面の清掃等のために、定期的に歯科医院に行っていますか。

回答方式		SA			
上段：回答数	n	定期的にしている	定期的ではないがやっている	行っていない	わからない
下段：割合 (%)					
全体	48	19	17	11	1
	100.0	39.6	35.4	22.9	2.1

問6で「行っていない」、「わからない」に○をつけた方にお聞きします。定期的に歯科医院に行かない理由は何ですか。

回答方式		MA							
上段：回答数	n	かかりつけ歯科医がない	痛い等、気になるところがない	歯科医院へ行くのが面倒であるため	忙しくて時間がない	子どもを見ているのが大変	お金がかかるといけない	その他	無回答
下段：割合 (%)									
全体	12	3	7	2	3	0	2	0	1
	100.0	25.0	58.3	16.7	25.0	0.0	16.7	0.0	8.3

第4次歯科保健計画策定のためのアンケート（産婦）

性別

回答方式		SA		
上段：回答数	n	男	女	
下段：割合 (%)				
全体	86	52	34	
	100.0	60.5	39.5	

1. あなたは今まで自分の歯を大切にしてきましたか

回答方式		SA				
上段：回答数	n	かなりしてきた	まあまあしてきた	あまりしなかった	ほとんどしなかった	
下段：割合 (%)						
全体	86	10	58	18	0	
	100.0	11.6	67.4	20.9	0.0	

2. フッ素がむし歯予防に有効であることを知っていますか。

回答方式		SA		
上段：回答数	n	はい	いいえ	
下段：割合 (%)				
全体	86	83	3	
	100.0	96.5	3.5	

3. どのくらいの頻度で、歯磨きをしていますか。

回答方式		SA					
上段：回答数	n	1日3回	1日2回	1日1回	時々磨く	磨かない	
下段：割合 (%)							
全体	86	37	47	2	0	0	
	100.0	43.0	54.7	2.3	0.0	0.0	

4. 歯ブラシの他に右記の補助用具等を使っていますか。(〇はいくつでも可)

回答方式		MA						
上段：回答数	n	デンタルフロス(糸付きようじ等)	歯間ブラシ	舌ブラシ(歯ブラシで代用している場合も含む)	電動歯ブラシ	フッ素入り歯みがき剤	その他	
下段：割合 (%)								
全体	78	52	22	14	10	40	0	
	100.0	66.7	28.2	17.9	12.8	51.3	0.0	

5. 歯間ブラシ又は糸付きようじを使っている方にお聞きします。どのくらいの頻度で使用しますか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	毎日	週2~3回	月に1~2回	無回答	
下段：割合 (%)						
全体	78	31	23	11	13	
	100.0	39.7	29.5	14.1	16.7	

6. 予防(健診や歯石除去等)のために定期的に歯科医院に通院していますか。

回答方式		SA			
上段：回答数	n	はい	いいえ	無回答	
下段：割合 (%)					
全体	86	45	40	1	
	100.0	52.3	46.5	1.2	

7. あなたは、歯や歯ぐきのチェック、歯面の清掃等のために、定期的に歯科医院に行っていますか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	定期的に行っている	定期的ではないが行っている	行っていない	わからない	
下段：割合 (%)						
全体	86	34	21	31	0	
	100.0	39.5	24.4	36.0	0.0	

8. 7.で「行っていない」、「わからない」に〇をつけた方にお聞きします。定期的に歯科医院に行かない理由は何ですか。

回答方式		MA							
上段：回答数	n	かかりつけ歯科医がない	痛い等、気になるところがない	歯科医院へ行くのが面倒であるため	忙しくて時間がない	子どもを見てくれるコーナーがあれば行く	お金がかかるのがいやだ	その他	
下段：割合 (%)									
全体	31	6	6	2	18	6	2	0	
	100.0	19.4	19.4	6.5	58.1	19.4	6.5	0.0	

9. タバコを吸いますか。

回答方式		SA		
上段：回答数	n	はい	いいえ	
下段：割合 (%)				
全体	86	6	80	
	100.0	7.0	93.0	

10. 現在、歯や口の中に関して、悩みごとはありますか。(〇はいくつでも)

回答方式		MA											
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	むし歯がある	歯みがきをすると血が出る	歯ぐきが腫れている	歯が痛い	歯がしみる	口臭がある	歯ぐきがむずがゆく、歯が浮いた感じがする	歯並びやかみ合わせが気になる	あごの関節が痛い	その他	特になし	無回答
全体	86 100.0	15 17.4	5 5.8	1 1.2	2 2.3	11 12.8	4 4.7	0 0.0	15 17.4	3 3.5	5 5.8	41 47.7	3 3.5

11. 歯や口の中に関しての悩みごとで受診はしましたか。

回答方式		SA			
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	受診した	近いうちに受診する予定	受診しない	無回答
全体	86 100.0	44 51.2	13 15.1	18 20.9	11 12.8

12. 11.で受診しないと回答した方にお聞きします。受診しない理由は何ですか(〇はいくつでも)

回答方式		MA						
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	かかりつけ歯科医がない	歯科医院へ行くのが面倒であるため	忙しくて時間がない	子どもを見てくれるコナーがあれば行く	お金がかかるのがいやだ	その他	無回答
全体	18 100.0	3 16.7	3 16.7	7 38.9	5 27.8	3 16.7	1 5.6	1 5.6

13. 現在、歯や歯ぐきのことが原因で、次のような生活上の困りごとがありましたか。(〇はいくつでも)

回答方式		MA						
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	仕事、家事、家業、趣味などに支障があったことがある	よく眠れなかったことがある	おいしく食事ができなかつたことがある	会話をしたり、笑うことができなかつたことがある	その他	特になし	無回答
全体	86 100.0	0 0.0	1 1.2	8 9.3	1 1.2	0 0.0	70 81.4	7 8.1

14. 医療機関委託で受診する歯科健診を受診しましたか。妊婦歯科健診

回答方式		SA		
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	はい	いいえ	無回答
全体	86 100.0	47 54.7	38 44.2	1 1.2

「いいえ」妊婦歯科健診

回答方式		SA			
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	忘れていた	忙しかつた	他	無回答
全体	38 100.0	7 18.4	9 23.7	10 26.3	12 31.6

14. 医療機関委託で受診する歯科健診を受診しましたか。産婦歯科健診

回答方式		SA		
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	はい	いいえ	無回答
全体	86 100.0	39 45.3	44 51.2	3 3.5

「いいえ」産婦歯科健診

回答方式		SA			
上段：回答数 下段：割合 (%)	n	忘れていた	忙しかつた	他	無回答
全体	44 100.0	12 27.3	19 43.2	5 11.4	8 18.2

第4次歯科保健計画策定のためのアンケート（1歳児）

性別

回答方式		SA	
上段：回答数	n	男	女
下段：割合 (%)			
全体	102	62	40
	100.0	60.8	39.2

13. 離乳食はよく食べますか。

回答方式		SA	
上段：回答数	n	はい	いいえ
下段：割合 (%)			
全体	102	99	3
	100.0	97.1	2.9

15. 離乳食はよく噛んで食べていますか。

回答方式		SA		
上段：回答数	n	はい	いいえ	無回答
下段：割合 (%)				
全体	102	85	16	1
	100.0	83.3	15.7	1.0

19. 哺乳びんを使用していますか。

回答方式		SA	
上段：回答数	n	はい	いいえ
下段：割合 (%)			
全体	26	26	0
	100.0	100.0	0.0

20. 母乳、ミルク、牛乳を飲んでいますか。

回答方式		MA		
上段：回答数	n	母乳	ミルク	牛乳
下段：割合 (%)				
全体	88	24	32	59
	100.0	27.3	36.4	67.0

21. おやつは1日何回とりますか。園で

回答方式		SA			
上段：回答数	n	1回	2回	3回	4回以上
下段：割合 (%)					
全体	50	15	34	1	0
	100.0	30.0	68.0	2.0	0.0

21. おやつは1日何回とりますか。園外で

回答方式		SA					
上段：回答数	n	0回	1回	2回	3回	4回以上	無回答
下段：割合 (%)							
全体	102	20	46	31	3	0	2
	100.0	19.6	45.1	30.4	2.9	0.0	2.0

23. おやつとして与えるものは何ですか。(〇はいくつでも可)

回答方式		MA			
上段：回答数	n	ご飯の仲間 (おにぎり やパン、い も類など)	果物	乳製品 (ヨーグル トやチー ズ)	お菓子
下段：割合 (%)					
全体	99	37	66	45	71
	100.0	37.4	66.7	45.5	71.7

24. よく飲む飲み物は何ですか。(〇はいくつでも可)

回答方式		MA				
上段：回答数	n	水やお茶	野菜や果物 の100% ジュース	甘いジュース (炭酸飲料 含む)	イオン飲料	乳酸菌飲料
下段：割合 (%)						
全体	96	95	20	4	10	12
	100.0	99.0	20.8	4.2	10.4	12.5

25. 甘い飲み物(問24の2~5の飲み物)を1日何回、どれくらい飲みますか。

回答方式		SA					
上段：回答数	n	0回	1回	2回	3回	4回以上	無回答
下段：割合 (%)							
全体	102	72	26	1	2	0	1
	100.0	70.6	25.5	1.0	2.0	0.0	1.0

26. どのくらいの頻度で、歯磨きをしていますか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	1日3回	1日2回	1日1回	時々磨く	磨かない
下段：割合 (%)						
全体	102	10	48	36	6	2
	100.0	9.8	47.1	35.3	5.9	2.0

27. 仕上げ磨きをしていると答えた方にお聞きします。誰が歯磨きをしていますか。(〇はいくつでも可)

回答方式		MA			
上段：回答数	n	母	父	祖父母	その他
下段：割合 (%)					
全体	97	94	52	8	1
	100.0	96.9	53.6	8.2	1.0

28. 歯磨きをしていると答えた方にお聞きします。歯ブラシの他に右記の補助用具等を使っていますか。(〇はいくつでも可)

回答方式		MA			
上段：回答数	n	デンタルフロス(糸状)	電動歯ブラシ	フッ素入り歯磨き剤	その他
下段：割合 (%)					
全体	44	2	0	40	3
	100.0	4.5	0.0	90.9	6.8

29. お子さんの歯はむし歯にさせたくないと思いますか。

回答方式		SA		
上段：回答数	n	はい	いいえ	無回答
下段：割合 (%)				
全体	102	101	0	1
	100.0	99.0	0.0	1.0

30. これから、お子さんの歯や口の健康のために、気を付けたいと思っていることをお答えください。(〇はいくつでも可)

回答方式		MA									
上段：回答数	n	毎日、仕上げみがきをしたい	親が子どもへ仕上げみがきの手本を見せるようにしたい	3食しっかりと食べさせるようにしたい	好き嫌いをなく、食べさせるようにしたい	食べ物をよくかんで食べるよう教えていきたい	子どもへ口移しや同じスプーン等、食器を共有しないようにしたい。	甘いおやつをなるべく与えないようにしたい	フッ素を利用して、むし歯予防をしていきたい	特になし	無回答
下段：割合 (%)											
全体	102	85	27	45	61	65	44	38	69	1	8
	100.0	83.3	26.5	44.1	59.8	63.7	43.1	37.3	67.6	1.0	7.8

31. お子さんの歯や口の健康に対する保護者の方の気持ちをお聞きします

回答方式		MA						
上段：回答数	n	むし歯にはしたくないので、歯みがきやおやつとの与え方等気を付けたい	むし歯にはしたくないが、歯みがきを嫌がるかどうかが自信がない	むし歯にはしたくないが、できるかどうか自信がない	乳歯は生えかわるので、それ程問題に思っていない	あまり考えたことがない	わからない	無回答
下段：割合 (%)								
全体	102	81	11	12	0	4	0	7
	100.0	79.4	10.8	11.8	0.0	3.9	0.0	6.9

第4次歯科保健計画策定のためのアンケート（1歳6か月児）

性別

回答方式		SA		
上段：回答数	n	男	女	
下段：割合 (%)				
全体	125	72	53	
	100.0	57.6	42.4	

1. 現在の食事についてお聞きします。 食事の回数

回答方式		SA			
上段：回答数	n	3回	2回	1回	
下段：割合 (%)					
全体	125	125	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	

2. 主食（ご飯類）、主菜（肉・魚・卵・豆類の料理）、副菜（野菜類の料理）がそろった食事を食べていますか。

回答方式		SA	
上段：回答数	n	はい	いいえ
下段：割合 (%)			
全体	125	119	6
	100.0	95.2	4.8

3. よく噛んで食べていますか。

回答方式		SA	
上段：回答数	n	はい	いいえ
下段：割合 (%)			
全体	125	103	22
	100.0	82.4	17.6

4. 「いただきます」「ごちそうさま」の習慣がついていますか。

回答方式		SA	
上段：回答数	n	はい	いいえ
下段：割合 (%)			
全体	125	117	8
	100.0	93.6	6.4

8. 牛乳を飲んでいますか。

回答方式		SA		
上段：回答数	n	飲まない	200ml未満	200ml以上
下段：割合 (%)				
全体	125	17	29	79
	100.0	13.6	23.2	63.2

9. おやつは1日何回とりますか。 園で

回答方式		SA			
上段：回答数	n	1回	2回	3回	
下段：割合 (%)					
全体	95	10	83	2	
	100.0	10.5	87.4	2.1	

9. おやつは1日何回とりますか。 園以外で

回答方式		SA						
上段：回答数	n	0回	1回	2回	3回	4回以上	無回答	
下段：割合 (%)								
全体	125	17	62	41	4	0	1	
	100.0	13.6	49.6	32.8	3.2	0.0	0.8	

10. お家でおやつを食べる人は、いつ頃食べますか。（〇はいくつでも可）

回答方式		MA								
上段：回答数	n	10時ころ	15時ころ	園から帰って きた後	夕飯の前	夕飯の後	寝る前	その他	無回答	
下段：割合 (%)										
全体	107	40	44	60	9	14	0	2	1	
	100.0	37.4	41.1	56.1	8.4	13.1	0.0	1.9	0.9	

11. おやつとして与えるものは何ですか。（〇はいくつでも可）

回答方式		MA			
上段：回答数	n	ご飯の仲間 (おにぎりや パン、いも類 など)	果物	乳製品(ヨー グルトやチー ズ)	お菓子
下段：割合 (%)					
全体	120	58	75	66	85
	100.0	48.3	62.5	55.0	70.8

12. 甘い飲み物を1日何回、どれくらい飲みますか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	0回	1回	2回	3回	4回以上
下段：割合 (%)						
全体	125	81	37	7	0	0
	100.0	64.8	29.6	5.6	0.0	0.0

13. よく飲む飲み物は何ですか。(〇はいくつでも可)

回答方式		MA				
上段：回答数	n	水やお茶	野菜や果物の100%ジュース	甘いジュース	イオン飲料	乳酸菌飲料
下段：割合 (%)						
全体	124	117	39	10	5	12
	100.0	94.4	31.5	8.1	4.0	9.7

15. どのくらいの頻度で、歯磨きをしていますか。

回答方式		SA				
上段：回答数	n	1日3回	1日2回	1日1回	時々磨く	磨かない
下段：割合 (%)						
全体	125	11	70	42	2	0
	100.0	8.8	56.0	33.6	1.6	0.0

15. 歯磨きをする方にお聞きます。仕上げ磨きは何回していますか。

回答方式		SA			
上段：回答数	n	1回	2回	3回	無回答
下段：割合 (%)					
全体	125	47	52	6	20
	100.0	37.6	41.6	4.8	16.0

16. 仕上げ歯磨きをしていると答えた方にお聞きます。誰が歯磨きをしていますか。(〇はいくつでも可)

回答方式		MA			
上段：回答数	n	母	父	祖父母	その他
下段：割合 (%)					
全体	125	122	84	9	0
	100.0	97.6	67.2	7.2	0.0

17. 歯磨きをしていると答えた方にお聞きます。歯ブラシの他に右記の補助用具等を使っていますか。(〇はいくつでも可)

回答方式		MA			
上段：回答数	n	デンタルフロス	電動歯ブラシ	フッ素入り歯磨き粉	その他
下段：割合 (%)					
全体	80	14	2	73	6
	100.0	17.5	2.5	91.3	7.5

第4次歯科保健計画策定のためのアンケート（2歳児）

現在の食事についてお聞きします。 食事の回数

回答方式 SA		3回	2回	1回
上段：回答数	n			
下段：割合 (%)				
全体	128	128	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0

主食（ご飯類）、主菜（肉・魚・卵・豆類の料理）、副菜（野菜類の料理）がそろった食事を食べていますか。

回答方式 SA		はい	いいえ
上段：回答数	n		
下段：割合 (%)			
全体	128	113	15
	100.0	88.3	11.7

よく噛んで食べていますか。

回答方式 SA		はい	いいえ
上段：回答数	n		
下段：割合 (%)			
全体	128	102	26
	100.0	79.7	20.3

「いただきます」「ごちそうさま」の習慣がついていますか。

回答方式 SA		はい	いいえ
上段：回答数	n		
下段：割合 (%)			
全体	128	116	12
	100.0	90.6	9.4

哺乳びんを使用していますか。

回答方式 SA		はい	いいえ
上段：回答数	n		
下段：割合 (%)			
全体	2	2	0
	100.0	100.0	0.0

母乳、ミルク、牛乳を飲んでいますか。

回答方式 MA		牛乳	母乳	ミルク
上段：回答数	n			
下段：割合 (%)				
全体	125	122	10	4
	100.0	97.6	8.0	3.2

おやつは1日何回とりますか。 園で

回答方式 SA		1回	2回	3回
上段：回答数	n			
下段：割合 (%)				
全体	109	13	95	1
	100.0	11.9	87.2	0.9

おやつは1日何回とりますか。 園以外で

回答方式 SA		0回	1回	2回	3回	4回以上
上段：回答数	n					
下段：割合 (%)						
全体	128	10	86	31	1	0
	100.0	7.8	67.2	24.2	0.8	0.0

おやつとして与えるものは何ですか。（〇はいくつでも可）

回答方式 MA		ご飯の仲間 (おにぎりや パン、いも類 など)	果物	乳製品（ヨー グルトやチー ズ)	お菓子
上段：回答数	n				
下段：割合 (%)					
全体	127	59	81	66	97
	100.0	46.5	63.8	52.0	76.4

甘い飲み物を1日何回、どれくらい飲みますか。

回答方式

SA

上段：回答数 下段：割合 (%)	n	0回	1回	2回	3回	4回以上
全体	128 100.0	71 55.5	43 33.6	7 5.5	3 2.3	4 3.1

よく飲む飲み物は何ですか。(〇はいくつでも可)

回答方式

MA

上段：回答数 下段：割合 (%)	n	水やお茶	野菜や果物の 100%ジュース	甘いジュース	イオン飲料	乳酸菌飲料
全体	128 100.0	125 97.7	52 40.6	12 9.4	6 4.7	28 21.9

どのくらいの頻度で、歯磨きをしていますか。

回答方式

SA

上段：回答数 下段：割合 (%)	n	1日3回	1日2回	1日1回	時々磨く	磨かない	無回答
全体	128 100.0	12 9.4	79 61.7	34 26.6	2 1.6	0 0.0	1 0.8

仕上げ歯磨きをしていると答えた方にお聞きます。誰が歯磨きをしていますか。(〇はいくつでも可)

回答方式

MA

上段：回答数 下段：割合 (%)	n	母	父	祖父母	その他
全体	128 100.0	123 96.1	89 69.5	8 6.3	1 0.8

歯磨きをしていると答えた方にお聞きます。歯ブラシの他に右記の補助用具等を使っていますか。(〇はいくつでも可)

回答方式

MA

上段：回答数 下段：割合 (%)	n	デンタルフロ ス	電動歯ブラシ	フッ素入り歯 磨き粉	その他
全体	91 100.0	32 35.2	2 2.2	79 86.8	5 5.5

第4次歯科保健計画策定のためのアンケート（3歳児）

性別

回答方式 SA		男	女
上段：回答数	n		
下段：割合 (%)			
全体	161	88	73
	100.0	54.7	45.3

1. 食事の回数は1日何回ですか。 食事の回数

回答方式 SA		3回	2回	1回
上段：回答数	n			
下段：割合 (%)				
全体	161	160	0	1
	100.0	99.4	0.0	0.6

2. 主食（ご飯類）、主菜（肉・魚・卵・豆類の料理）、副菜（野菜類の料理）がそろった食事を食べていますか。

回答方式 SA		はい	いいえ
上段：回答数	n		
下段：割合 (%)			
全体	161	139	22
	100.0	86.3	13.7

3. よく噛んで食べていますか。

回答方式 SA		はい	いいえ
上段：回答数	n		
下段：割合 (%)			
全体	161	146	15
	100.0	90.7	9.3

4. 「いただきます」「ごちそうさま」の習慣がついていますか。

回答方式 SA		はい	いいえ
上段：回答数	n		
下段：割合 (%)			
全体	161	149	12
	100.0	92.5	7.5

6. 牛乳を飲んでいますか。

回答方式 SA		飲まない	200ml未満	200ml以上
上段：回答数	n			
下段：割合 (%)				
全体	161	5	23	133
	100.0	3.1	14.3	82.6

7. おやつは1日何回とりますか。 園で

回答方式 SA		1回	2回	3回
上段：回答数	n			
下段：割合 (%)				
全体	140	34	100	6
	100.0	24.3	71.4	4.3

7. おやつは1日何回とりますか。 園以外で

回答方式 SA		0回	1回	2回	3回	4回以上
上段：回答数	n					
下段：割合 (%)						
全体	161	15	104	39	2	1
	100.0	9.3	64.6	24.2	1.2	0.6

8. お家でおやつを食べる人は、いつ頃食べますか。（〇はいくつでも可）

回答方式 MA		10時ころ	15時ころ	園から帰ってきた後	夕飯の前	夕飯の後	寝る前	その他	無回答
上段：回答数	n								
下段：割合 (%)									
全体	161	41	45	88	11	38	1	4	10
	100.0	25.5	28.0	54.7	6.8	23.6	0.6	2.5	6.2

9. おやつとして与えるものは何ですか。（〇はいくつでも可）

回答方式 MA		ご飯の仲間 (おにぎりや パン、いも類 など)	果物	乳製品 (ヨー グルトやチー ズ)	お菓子
上段：回答数	n				
下段：割合 (%)					
全体	158	55	89	68	123
	100.0	34.8	56.3	43.0	77.8

10. 甘い飲み物を1日何回、どれくらい飲みますか。

回答方式 SA		0回	1回	2回	3回	4回以上
上段：回答数	n					
下段：割合 (%)						
全体	161	91	58	9	1	2
	100.0	56.5	36.0	5.6	0.6	1.2

11. よく飲む飲み物は何ですか。（〇はいくつでも可）

回答方式 MA		水やお茶	野菜や果物の 100%ジュ ース	甘いジュース	イオン飲料	乳酸菌飲料
上段：回答数	n					
下段：割合 (%)						
全体	159	150	46	22	12	34
	100.0	94.3	28.9	13.8	7.5	21.4

1. どのくらいの頻度で、歯磨きをしていますか。

回答方式 SA		1日3回	1日2回	1日1回	時々磨く	磨かない
上段：回答数	n					
下段：割合 (%)						
全体	161	28	104	29	0	0
	100.0	17.4	64.6	18.0	0.0	0.0

1. 歯磨きをする方にお聞きします。仕上げ磨きは何回していますか。

回答方式 SA		1回	2回	3回	無回答
上段：回答数	n				
下段：割合 (%)					
全体	161	54	77	8	22
	100.0	33.5	47.8	5.0	13.7

2. 仕上げ歯磨きをしていると答えた方にお聞きします。誰が歯磨きをしていますか。(〇はいくつでも可)

回答方式 MA		母	父	祖父母	その他
上段：回答数	n				
下段：割合 (%)					
全体	160	152	115	18	1
	100.0	95.0	71.9	11.3	0.6

3. 歯磨きをしていると答えた方にお聞きします。歯ブラシの他に右記の補助用具等を使っていますか。(〇はいくつでも可)

回答方式 MA		デンタルフロ ス	電動歯ブラシ	フッ素入り歯 磨き粉	その他
上段：回答数	n				
下段：割合 (%)					
全体	135	57	7	120	1
	100.0	42.2	5.2	88.9	0.7

4. お子さんは1歳から3歳までにフッ素塗布を定期的(2~6か月おき)に受けていますか。

回答方式 SA		受けている	6か月以上あ いた時があっ た	受けていない	無回答
上段：回答数	n				
下段：割合 (%)					
全体	161	106	46	8	1
	100.0	65.8	28.6	5.0	0.6

5. 2歳6か月児医療機関委託・フッ素塗布は受診しましたか。

回答方式 SA		はい	いいえ
上段：回答数	n		
下段：割合 (%)			
全体	161	116	45
	100.0	72.0	28.0

5. いいえの理由

回答方式 MA		忘れていた	忙しかった	その他	無回答
上段：回答数	n				
下段：割合 (%)					
全体	45	25	14	0	7
	100.0	55.6	31.1	0.0	15.6

6. お子さんの歯や口に関して困りごとがあったときに、気軽に受診や相談できる歯科医院がありますか。

回答方式 SA		はい	いいえ
上段：回答数	n		
下段：割合 (%)			
全体	161	126	35
	100.0	78.3	21.7

健康たいない 21

第4次 胎内市健康増進計画
第4次 胎内市歯科保健計画
(健口たいないワッハッ歯プラン)
(令和8年度～令和17年度)

編集・発行
令和7年11月

胎内市 健康づくり課
〒959-2693
新潟県胎内市西本町11番11号
ほっとHOT・中条内
電話 0254-44-8680